

まほろん収蔵資料に関するAMS年代測定結果の集成

吉野 滋夫 佐藤 啓 國井 秀紀
三浦 武司 山本 友紀 柿沼 梨沙

1 集成の目的

福島県文化財センター白河館（以下、「まほろん」と言う。）では、設置条例に定められた「考古資料の保管及び文化財の保存・活用に関する専門的な調査研究」の一環として、平成26年度から放射性炭素年代測定及び炭素・窒素安定同位体比分析を実施する。まほろんに収蔵されている土器に付着した炭化物を理化学的に分析し、その成果を展示・研修等に活用することを目的に、平成30年度までの5ヵ年にわたって継続的に実施するものである。

事業の初年度にあたる平成26年度は、平成27年度以降に実施する測定の比較データを得るための先行的な分析を実施するとともに、まほろんに収蔵されている資料に関する過去のAMS年代測定データを集成した。本稿は、その年代測定データの集成結果の報告である。

2 集成結果一覧について

45～96ページに掲載した表は、まほろん収蔵資料に係る放射性炭素年代測定結果のうち、AMS法（加速器質量分析法）によって測定された結果を集成したものである。財団法人福島県文化振興事業団（現 公益財団法人福島県文化振興財団）編集の発掘調査報告書に収録されたものを基本とし、他機関等によってまほろん収蔵品の分析結果が報告された事例（藤根久・佐々木由香・日本考古学協会2005年度福島大会実行委員会「複式炉の年代」『日本考古学協会2005年度福島大会シンポジウム資料集』）を併せて掲載している。

表に記した測定機関番号は以下のとおりである。

1：（株）加速器分析研究所 2：（株）パレオ・ラボ 3：（株）古環境研究所

4：パリオ・サーヴェイ（株） 5：国立歴史民俗博物館・ベーターアナリティック社

土器付着炭化物を対象に測定を行ったものについては、本書利用者の便を図るため、試料採取対象とした土器の実測図を図1～4に掲載した。このうち、図3・4には、上記文献（『日本考古学協会2005年度福島大会シンポジウム資料集』）の挿図を編集して引用した。

なお、図1・図2中に掲載した個々の土器への枝番号は、表中に記載した試料No.に対応するものとしている。

3 平成26年度以降の分析について

まほろんに収蔵されている出土品の大半は、紀年銘がない資料群である。これらの資料群は、これまでの調査報告書においておおよその編年観が示されているが、型式編年が十分に整備されていない時期の資料群も少なくない。平成26年度から30年度にかけて実施する本業務

では、こうした資料の編年的位置付けを型式学的に検討しつつ、AMS法による放射性炭素年代測定結果を勘案することにより、絶対年代の見通しのみならず、相対年代の比較検討における参考に資するものとした。その実施については、以下の3点に注意しながら進める予定である。

(1) 炭素・窒素安定同位体比分析の実施

放射性炭素年代測定の数値には、分析試料に海性由来物が含まれる場合の誤差（海洋リザーバー効果）が存在することが知られている。このため、福島県内全域の資料を分析対象とする場合、太平洋沿岸部と内陸部との地域差により、同一土器型式に属する資料の測定年代に齟齬が生じる可能性がある。このため、年代推定にあたっては、炭素・窒素安定同位体比分析を併用して、測定年代の誤差の原因となる海性由来物の有無を調査し、暦年較正プログラムの適正な運用を図ることとする。これにより、海洋リザーバー効果による測定年代の誤差を、可能な限り補正するものとした。

炭素・窒素安定同位体比に基づく由来物調査は、年代測定の誤差の検証ばかりでなく、炭化物の成因となった食料資源の推定をも可能とすることが知られている。この分析を実施することにより、福島県における有史以前の食生活に関する新たな歴史像の把握と、まほろん収蔵資料が保有する情報の多様性・重要性の再認識につなげていきたいと考えている。

(2) 問題意識を持った資料選定

平成26年度以降の分析に供する試料の点数は、平成26年度が20点、平成27～29年度が各40点、平成30年度が20点の、計160点を予定している。層位的または型式学的なまとまりを有する試料を基軸としつつ、型式学的に対比可能な別遺跡の資料をそれぞれに抽出し、対象資料の地域的な偏りを可能な限り排除することとした。そして、最終年度となる平成30年度には、前年度までの分析結果を踏まえ、追加調査が必要となった部分を補完するための分析を行い、5カ年度にわたる分析結果を総合した報告を作成し、以後の成果公開と活用に資するものとした。

分析試料は、基本的には土器付着炭化物から採取することを前提としている。この前提条件をクリアした土器群の中から、過去に実施された年代測定のデータが不足している部分や、考古学的な編年対比が確立していない部分、あるいは周辺県との密接な関係が想定される部分などに該当する土器群を選別し、各年度ごとに問題意識を明確にした分析対象選定を行う。

平成26年度は、表に示した「加速器質量分析法（AMS）による放射性炭素年代測定の資料と結果」において、データ蓄積が不足している浜通り地方（太平洋沿岸部）の縄文早期後葉から前期前葉の土器群を主な分析対象とし、これと対比しうる中通り地方（阿武隈川水系）の当該期資料を比較資料として選定した。これは、本稿の表1に示した従前データにおける当該期土器群の多くが、浜通りと中通りの接触域から出土したものであったため、前述した海洋リザーバー効果の影響を検討し直す必要があると考えたことによる。また、福島県は、東日本一

円に分布する羽状縄文土器群の成立過程を解明し得る絶好のフィールドであるため、縄文条痕土器群から羽状縄文土器群への変遷過程を解明する参考データを得ることにより、型式編年が十分整備されていない当該期土器群の研究の一助としたいと考えた。

(3) 適切なサンプリング

土器付着炭化物の由来物質は、試料採取（サンプリング）される部位によって異なる可能性がある。例えば、土器内面の付着炭化物は、土器で煮炊きされた食物に由来する可能性が高いが、土器外面に付着するそれは、燃料材に由来する可能性が高い。したがって、炭化物の性質を考慮したうえで、分析試料の抽出を行う必要がある。

試料採取は、分析を委託する専門機関と、まほろんの職員の立会いのもと

で実施する。試料採取方法と前処理工程の差異、使用する分析機器の差異などによる誤差を可能な限り防ぐため、5 ヶ年にわたって同一の専門機関に分析を依頼することとした。試料採取時の記録については、以下の方法で行う。

- ① 採取する土器の全体写真撮影及び採取部位の写真撮影（事前撮影）。
- ② 試料採取時の採取状況写真撮影。
- ③ 採取後の採取部位の写真撮影（事後撮影）。
- ④ 実測図（コピー）に採取位置（内外面、口縁部・胴部・底部など）をメモ記録として残す。
- ⑤ ④を基にして資料カードを作成し、保存する。カードはすべての採取土器について 1 点ずつ作成し、これを採取土器のカルテとして保存する（記録保存）。

4 結びにかえて

今後は、放射性炭素年代測定及び炭素・窒素安定同位体比測定結果について平成 27 年度以降の『福島県文化財センター研究紀要』に随時掲載していくほか、測定対象資料と研究成果を計画的に展示公開するとともに、文化財研修等に活かしていく予定である。

このうち、展示公開においては、プロムナードギャラリーの展示等において、炭素・窒素安定同位体比分析の結果を随時お知らせすることにより、常設展示室「暮らしの移り変わり」コ

資料カード					放射性炭素年代測定及び炭素・窒素安定同位体比分析		No.1	
遺跡名	報告書名	採取場所	資料採取日	立会者				
資料名	遺物番号	図番号	写真番号	所有者		備考		
時代・時期		土器型式		出土遺構・層位				
採取位置			採取面					
口縁部 ・ 胴部 ・ 底部			表 ・ 裏					
資料調書								

資料カード

一ナーに、実証的な裏付けを加えていきたいと考えている。

また、文化財研修においては、測定方法と測定結果を素材とし、理化学と歴史学の双方からの知見を紹介する。その第1回として、平成26年10月25日（土）東京大学総合研究博物館特招研究員の吉田邦夫氏を講師として、文化財と関連科学研修「考古遺物の年代測定－¹⁴C年代測定を知りつくす－」を実施した。

さらに、最終年度は、総合的な研究報告を『福島県文化財センター研究紀要』に掲載するとともに、文化財講座等において成果報告を行い、翌年度以降の企画展に活かすものとした。

〈参考文献〉

吉田邦夫編 2012 『アルケオメトリア 考古遺物と美術工芸品を科学の眼で透かし見る』東京大学総合研究博物館

阿部芳郎編 2010 『考古学の挑戦 地中にかける歴史学』 岩波ジュニア新書 岩波書店

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (1)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年較正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲		暦年較正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FB2005-006	乱塔前遺跡(浪江町) LIV	土器付着炭化物 付編3図1 縄文時代早期初頭	-28.91 \pm 0.71	-694.2 \pm 2.0	9520 \pm 50	—	—	無	常磐自動車道遺跡調査報告44
1	1	田子平遺跡(浪江町) 31号土坑 04	土器付着炭化物・内面 図126-20 縄文時代早期中葉	-19.14 \pm 0.88	8240 \pm 50	8238 \pm 45	7452BC-7399BC (7.4%) 7373BC-7126BC 7109BC-7083BC (3.6%)	7373BC-7126BC 7109BC-7083BC (3.6%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58
1	2	田子平遺跡(浪江町) 31号土坑 04	土器付着炭化物・内面 図126-20 縄文時代早期中葉	-19.15 \pm 0.92	8280 \pm 40	8276 \pm 42	7452BC-7398BC (19.9%) 7268BC-7259BC (33.9%) 7225BC-7193BC (11.7%)	7471BC-7181BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58
3	No.1	堂田A遺跡(小野町) E9グリッドLV	土器付着炭化物 付編1図3-1 縄文早期後葉	-25.60	7500 \pm 40	—	6415BC-6370BC 6300BC-6270BC	6435BC-6245BC	無	こまちダム遺跡発掘調査報告3
5	ONNDH23	西田H遺跡(小野町) 8号住居跡床面	土器付着炭化物 図35-1 縄文早期後葉～未葉	-25.80	6950 \pm 40	—	—	5965BC-5950BC (2.3%) 5890BC-5720BC (92.9%)	有	こまちダム遺跡発掘調査報告3
1	FB2006-002	原B遺跡(南相馬市) 5号住居跡床直	土器付着炭化物 図11-1 縄文時代早期末	-26.92 \pm 0.56	-539.9 \pm 2.2	6240 \pm 40	5300BC-5200BC (53.4%) 5160BC-5110BC (9.4%) 5100BC-5070BC (5.3%)	5310BC-5190BC (58.5%) 5180BC-5060BC (36.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告46
3	No.2	堂田A遺跡(小野町) G6グリッドLVIII	土器付着物・内面 付編1図3-2 縄文早期末葉	-27.10	6270 \pm 40	—	5300BC-5230BC	5320BC-5205BC 5170BC-5085BC	無	こまちダム遺跡発掘調査報告3
5	ONNDH5	西田H遺跡(小野町) E9グリッドLV	土器付着物・内面 付編5図1 縄文早期末葉	-24.30	6405 \pm 45	—	—	5470BC-5315BC (94.1%) 5305BC-5300BC (1.2%)	有	こまちダム遺跡発掘調査報告3
3	No.4	堂田A遺跡(小野町) E8グリッドLVIII	土器付着物・内面 付編1図3-3 縄文前期初頭	-26.60	6210 \pm 40	—	5255BC-5070BC	5290BC-5045BC	無	こまちダム遺跡発掘調査報告3
1	FB2006-001	原B遺跡(南相馬市) SX02床面	土器付着炭化物 縄文時代早期末	-21.53 \pm 0.58	-544.7 \pm 2.2	6320 \pm 40	5330BC-5220BC (68.2%)	5370BC-5210BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告46
3	3	上平A遺跡(大熊町) 9号住居跡01	土器付着炭化物・内面 18図2 縄文時代前期前葉	-24.70	5770 \pm 40	5770 \pm 40	4690BC-4550BC	4710BC-4510BC	無	常磐自動車道遺跡調査報告37
3	4	上平A遺跡(大熊町) 15号住居跡301	土器付着炭化物・内面 32図1 縄文時代前期前葉	-25.90	5620 \pm 40	5610 \pm 40	4470BC-4370BC	4510BC-4350BC	無	常磐自動車道遺跡調査報告37
1	FB2005-005	上平A遺跡(大熊町) 64号土坑	土器付着炭化物	-29.20 \pm 0.72	-502.4 \pm 2.6	5610 \pm 40	—	—	無	常磐自動車道遺跡調査報告45
2	PLD-23252	新田遺跡(新地町) B区 L II	土器内面付着物(漆) 図83-12 縄文時代前期前葉	-31.16 \pm 0.22	5270 \pm 25	5269 \pm 26	4225BC-4206BC (13.2%) 4163BC-4130BC (23.0%) 4072BC-4040BC (22.5%) 4016BC-4000BC (9.5%)	4230BC-4197BC (16.4%) 4174BC-4034BC (65.0%) 4026BC-3991BC (14.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告70
5	HNGS1	南倉沢遺跡(下郷町) 4号土坑01	土器付着物・胴部下内面(煮詰まった食物残滓の可能性が強い) 図10-1 縄文前期後葉	-26.50	5090 \pm 30	—	—	3960BC-3890BC (37.5%) 3880BC-3790BC (57.9%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス遺跡発掘調査報告1

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(2)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
5	BBM1	馬場前遺跡(梅葉町) 1228号土坑01	土器付着炭化物・内面 図382-2 縄文中期(大木88式)	-26.40	4410 ± 40	4390 ± 40	3260BC-3240BC(2.4%)	3100BC-2900BC(91.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	BBM7	馬場前遺跡(梅葉町) 549号土坑02No.2	土器付着炭化物・内面 図366-2 縄文中期(大木88式)	-25.30	4370 ± 40	4370 ± 40	3090BC-2890BC(95.5%)	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	BBM6	馬場前遺跡(梅葉町) 1249号土坑01No.3	土器付着炭化物・内面(おこげ) 縄文中期(大木10式)	-25.80	4110 ± 40	4100 ± 40	2860BC-2800BC(21.8%) 2760BC-2710BC(10.4%) 2520BC-2490BC(4.7%)	2780BC-2760BC(2.3%) 2710BC-2560BC(56.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	MYA3	前山A遺跡(富岡町) 10号住居跡03	土器付着炭化物・内面(おこげ) 縄文中期(大木88)	-25.00	4200 ± 40	4200 ± 40	2890BC-2830BC(22.0%)	2810BC-2660BC(70.3%) 2640BC-2620BC(3.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告35
5	MYA1	前山A遺跡(富岡町) 19号土坑01	土器付着炭化物・内面 縄文中期(大木9式)	-26.10	4220 ± 40	4200 ± 40	2890BC-2830BC(22.0%)	2810BC-2660BC(70.3%) 2640BC-2620BC(3.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告35
5	MYA5	前山A遺跡(富岡町) 19号土坑01	土器付着炭化物・内面 縄文中期(大木9式)	-27.00	4230 ± 40	4200 ± 40	2890BC-2830BC(22.0%)	2810BC-2660BC(70.3%) 2640BC-2620BC(3.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告35
5	BBM15	馬場前遺跡(梅葉町) 680号土坑底面No.1	土器付着炭化物・内面 図371-3 縄文中期(大木9式)	-25.10	4250 ± 40	4250 ± 40	2920BC-2850BC(54.0%) 2730BC-2690BC(8.9%)	2810BC-2730BC(31.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	NMTK1	高木遺跡(本宮市) N10-85グリッド	土器付着炭化物・内面 縄文中期(大木9式)	-27.30	4210 ± 40	4170 ± 40	2880BC-2820BC(20.2%)	2820BC-2650BC(68.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	NMTK3	高木遺跡(本宮市) 251号住居跡03	土器付着炭化物・外面 図183-7 縄文中期(大木9式)	-27.10	4260 ± 40	4230 ± 40	2910BC-2840BC(35.5%)	2810BC-2670BC(59.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	NMTK4	高木遺跡(本宮市) M21-61グリッドLV	土器付着炭化物・内面 縄文中期(大木9~10式)	-26.80	4030 ± 40	4000 ± 40	2600BC-2450BC(89.4%)	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	MYA2	前山A遺跡(富岡町) 9号住居跡01	土器付着炭化物・内面(漆) 図43-23 縄文中期(大木9~10式)	-30.40	4280 ± 40	4190 ± 40	2880BC-2830BC(19.4%)	2820BC-2660BC(70.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告35
5	BBM8	馬場前遺跡(梅葉町) 86号住居跡床面No.3	土器付着炭化物・内面 図82-1 縄文中期(大木10式)	-25.80	4100 ± 40	4090 ± 40	2860BC-2800BC(19.1%) 2700BC-2550BC(57.8%)	2530BC-2490BC(9.1%) 2530BC-2490BC(9.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	BBM12	馬場前遺跡(梅葉町) 17号住居跡戸体土器	土器付着炭化物・外面 図50-2 縄文中期(大木10式)	-23.80	5550 ± 40	5570 ± 40	4460BC-4340BC(93.3%)	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	BBM13	馬場前遺跡(梅葉町) 7号住居跡01	土器付着炭化物・外面 図103-3 縄文中期(大木10式)	-25.40	3990 ± 40	3980 ± 40	2570BC-2400BC(89.6%)	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	BBM16	馬場前遺跡(梅葉町) 86号住居跡床面No.5,6	土器付着炭化物・外面 図82-1 縄文中期(大木10式)	-25.90	4120 ± 40	4110 ± 40	2860BC-2800BC(23.3%) 2760BC-2710BC(12.6%) 2510BC-2500BC(2.3%)	2780BC-2760BC(3.2%) 2710BC-2560BC(53.3%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34
5	BBM19	馬場前遺跡(梅葉町) 1101号土坑底面No.1	土器付着炭化物・外面 図379-5 縄文後期(編取I式)	-25.40	3890 ± 40	3880 ± 40	2460BC-2270BC(86.7%) 2220BC-2200BC(2.1%)	2250BC-2220BC(6.3%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告34

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (3)

測定機関番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
5	HNGS3	南倉沢遺跡(下郷町) K13・14グロットLIV	土器付着物・口縁部内面 (厚いおこげ) 図16-4 縄文後期後葉	-28.00	2840 ± 30	—	1120BC-1110BC (2.0%) 1110BC-1090BC (1.9%) 1080BC-1050BC (6.2%) 1050BC-910BC (85.1%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス遺跡発掘調査報告1	
1	3	田子平遺跡(浪江町) 9号埋壘	土器付着炭化物・内面 図145-5 縄文時代後期後葉	-24.87 ± 0.70	3130 ± 30	3125 ± 32	1437BC-1384BC (62.8%) 1333BC-1325BC (5.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	4	田子平遺跡(浪江町) 10号埋壘	土器付着炭化物・外面 図145-6 縄文時代後期後葉	-30.58 ± 0.89	3220 ± 30	3223 ± 33	1606BC-1574BC (6.0%) 1558BC-1551BC (0.9%) 1538BC-1423BC (88.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	5	田子平遺跡(浪江町) 10号埋壘	土器付着炭化物・内面 図145-6 縄文時代後期後葉	-14.66 ± 0.86	3420 ± 40	3422 ± 35	1877BC-1841BC (9.2%) 1823BC-1797BC (4.4%) 1781BC-1627BC (81.8%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	6	田子平遺跡(浪江町) 17号埋壘	土器付着炭化物・外面 図147-2 縄文時代後期後葉	-23.31 ± 0.86	3030 ± 30	3033 ± 32	1403BC-1337BC (26.3%) 1322BC-1261BC (41.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	7	田子平遺跡(浪江町) 17号埋壘	土器付着炭化物・内面 図147-2 縄文時代後期後葉	-23.85 ± 0.93	3090 ± 30	3085 ± 33	1411BC-1370BC (35.5%) 1356BC-1316BC (32.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	8	田子平遺跡(浪江町) 18号埋壘	土器付着炭化物・外面 図146-6 縄文時代後期後葉	-21.40 ± 0.87	2940 ± 30	2938 ± 33	1253BC-1240BC (5.3%) 1214BC-1112BC (54.9%) 1101BC-1086BC (5.8%) 1064BC-1058BC (2.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	9	田子平遺跡(浪江町) 18号埋壘	土器付着炭化物・内面 図146-6 縄文時代後期後葉	-23.80 ± 0.75	3000 ± 30	2999 ± 34	1311BC-1194BC (64.7%) 1142BC-1133BC (3.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	10	田子平遺跡(浪江町) 27号埋壘	土器付着炭化物・内面 図149-5 縄文時代後期後葉	-18.56 ± 0.78	3020 ± 40	3022 ± 35	1375BC-1340BC (17.9%) 1320BC-1257BC (40.2%) 1236BC-1215BC (10.1%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	11	田子平遺跡(浪江町) 48号埋壘	土器付着炭化物・外面 図153-1 縄文時代後期後葉	-27.05 ± 0.80	3050 ± 30	3053 ± 32	1387BC-1294BC (68.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	12	田子平遺跡(浪江町) 49号埋壘	土器付着炭化物・外面 図153-2 縄文時代後期後葉	-24.39 ± 0.90	3030 ± 30	3032 ± 32	1401BC-1208BC (94.4%) 1201BC-1196BC (0.5%) 1139BC-1135BC (0.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	13	田子平遺跡(浪江町) 49号埋壘	土器付着炭化物・内面 図153-2 縄文時代後期後葉	-22.70 ± 0.71	3140 ± 40	3144 ± 34	1498BC-1484BC (2.0%) 1454BC-1392BC (2.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	14	田子平遺跡(浪江町) 52号埋壘	土器付着炭化物・内面 図155-1 縄文時代後期後葉	-33.77 ± 0.69	3000 ± 30	2997 ± 32	1376BC-1338BC (8.0%) 1321BC-1126BC (87.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	19	田子平遺跡(浪江町) 50号埋壘	土器付着炭化物・外面 図154-1 縄文時代後期後葉	-27.72 ± 0.75	2870 ± 30	2867 ± 34	1189BC-1181BC (0.8%) 1156BC-1146BC (1.1%) 1130BC-925BC (93.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	
1	20	田子平遺跡(浪江町) 44号埋壘	土器付着炭化物・内面 図152-6 縄文時代後期後葉	-19.15 ± 0.90	3240 ± 30	3239 ± 33	1608BC-1569BC (14.0%) 1562BC-1437BC (81.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告58	

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(4)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	15	田子平遺跡(浪江町) 2号集石遺構	土器付着炭化物・外面 縄文時代後期後葉	-20.12 \pm 0.97	3090 \pm 30	3091 \pm 34	1415BC-1370BC(40.2%) 1350BC-1316BC(28.0%)	1432BC-1290BC(93.4%) 1281BC-1270BC(2.0%)	有	常磐自動車道遺跡発掘調査報告58
1	16	田子平遺跡(浪江町) 2号集石遺構	土器付着炭化物・内面 縄文時代後期後葉	-21.33 \pm 0.94	3050 \pm 30	3048 \pm 33	1384BC-1332BC(36.5%) 1325BC-1289BC(24.1%) 1283BC-1270BC(7.5%)	1411BC-1255BC(90.5%) 1239BC-1214BC(4.9%)	有	
1	17	田子平遺跡(浪江町) 16号住居跡	土器付着炭化物・外面 縄文時代後期後葉	-23.43 \pm 0.81	3100 \pm 40	3099 \pm 34	1423BC-1371BC(45.7%) 1346BC-1317BC(22.5%)	1439BC-1291BC(94.2%) 1279BC-1271BC(1.2%)	有	
1	18	田子平遺跡(浪江町) 16号住居跡	土器付着炭化物・内面 縄文時代後期後葉	-19.11 \pm 0.78	3510 \pm 30	3507 \pm 33	1886BC-1863BC(14.9%) 1851BC-1772BC(53.3%)	1920BC-1745BC(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡発掘調査報告58
5	H1B1	稲干物遺跡(下郷町) H23グリッドLIV	土器付着物・外面 図14-2 縄文後期後葉	-24.10	3100 \pm 30	—	—	1420BC-1360BC(51.0%) 1360BC-1290BC(40.8%) 1270BC-1260BC(2.6%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス遺跡発掘調査報告1
1	FB.0GD.009	荻平遺跡(相馬市) 42号住居跡床面	土器付着炭化物	-22.78 \pm 0.49	2500 \pm 30	2501 \pm 31	765BC-737BC(12.3%) 689BC-663BC(9.6%) 649BC-548BC(46.4%)	786BC-517BC(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.010	荻平遺跡(相馬市) 42号住居跡床面	土器付着炭化物	-24.20 \pm 0.42	2490 \pm 30	2494 \pm 31	763BC-732BC(12.6%) 691BC-681BC(4.0%) 672BC-661BC(4.6%) 651BC-545BC(47.0%)	783BC-510BC(94.7%) 436BC-426BC(0.7%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.011	荻平遺跡(相馬市) 47号住居跡01	土器付着炭化物	-24.15 \pm 0.60	2290 \pm 30	2286 \pm 28	398BC-361BC(60.3%) 272BC-262BC(7.9%)	402BC-354BC(65.5%) 291BC-231BC(29.9%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.012	荻平遺跡(相馬市) 47号住居跡01	土器付着炭化物	-23.58 \pm 0.52	2230 \pm 30	2230 \pm 29	373BC-352BC(14.0%) 297BC-228BC(47.7%) 221BC-211BC(6.5%)	387BC-342BC(22.9%) 326BC-204BC(72.5%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.013	荻平遺跡(相馬市) 53号住居跡02	土器付着炭化物	-26.61 \pm 0.56	2230 \pm 30	2233 \pm 29	377BC-352BC(16.3%) 295BC-229BC(46.5%) 220BC-211BC(5.4%)	388BC-343BC(23.9%) 324BC-205BC(71.5%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.014	荻平遺跡(相馬市) 48号土坑01	炭化物	-29.53 \pm 0.49	1220 \pm 30	1224 \pm 27	722AD-741AD(10.8%) 770AD-830AD(39.2%) 837AD-868AD(18.1%)	692AD-749AD(23.2%) 763AD-885AD(72.2%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.015	荻平遺跡(相馬市) C4-B3グリッドL I	土器付着炭化物	-26.44 \pm 0.58	6190 \pm 40	6192 \pm 36	5214BC-5202BC(6.5%) 5176BC-5070BC(61.7%)	5292BC-5267BC(3.0%) 5262BC-5250BC(1.1%) 5229BC-5035BC(91.3%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2
1	FB.0GD.016	荻平遺跡(相馬市) C4-A3グリッドL III	土器付着炭化物	-28.03 \pm 0.63	4930 \pm 40	4928 \pm 34	3757BC-3744BC(5.9%) 3713BC-3654BC(62.3%)	3776BC-3647BC(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報告2

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (5)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FB, OGD, 017	荻平遺跡(相馬市) C4-B3グリッドL I	土器付着炭化物	-26.54 \pm 0.82	4980 \pm 40	4984 \pm 38	3797BC-3706BC (68.2%) 5297BC-5242BC (26.6%)	3937BC-3872BC (15.8%) 3810BC-3659BC (79.6%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 018	荻平遺跡(相馬市) C4-B3グリッドL I	土器付着炭化物	-23.73 \pm 0.57	6230 \pm 40	6228 \pm 38	5231BC-5207BC (14.7%) 5163BC-5136BC (11.0%) 5130BC-5119BC (4.6%) 5106BC-5079BC (11.3%)	5305BC-5196BC (51.3%) 5180BC-5061BC (44.1%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 019	荻平遺跡(相馬市) C4-B3グリッドL I	土器付着炭化物	-27.47 \pm 0.25	6170 \pm 40	6171 \pm 39	5208BC-5196BC (6.2%) 5180BC-5062BC (62.0%)	5221BC-5001BC (95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 020	荻平遺跡(相馬市) C4-B3グリッドL I	土器付着炭化物	-26.94 \pm 0.20	4890 \pm 40	4887 \pm 34	3695BC-3645BC (68.2%)	3761BC-3742BC (2.5%) 3733BC-3726BC (0.8%) 3715BC-3635BC (92.1%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 021	荻平遺跡(相馬市) C4-B3グリッドL I	土器付着炭化物	-26.89 \pm 0.32	6170 \pm 40	6170 \pm 39	5208BC-5196BC (6.0%) 5180BC-5062BC (62.2%)	5220BC-5001BC (95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 022	荻平遺跡(相馬市) C4-F7グリッドL II	土器付着炭化物	-27.34 \pm 0.46	5040 \pm 30	5038 \pm 33	3941BC-3858BC (49.6%) 3816BC-3781BC (18.6%)	3951BC-3761BC (93.0%) 3737BC-3734BC (0.5%) 3725BC-3715BC (1.9%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 023	荻平遺跡(相馬市) C4-C4グリッドL II	土器付着炭化物	-25.05 \pm 0.41	4980 \pm 30	4983 \pm 32	3786BC-3711BC (68.2%)	3931BC-3877BC (11.1%) 3805BC-3693BC (82.0%) 3682BC-3664BC (2.3%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 024	荻平遺跡(相馬市) C4-C4グリッドL II	土器付着炭化物	-29.11 \pm 0.41	5020 \pm 40	5015 \pm 34	3931BC-3877BC (29.7%) 3805BC-3760BC (28.3%) 3741BC-3714BC (10.2%)	3943BC-3856BC (39.4%) 3846BC-3833BC (2.1%) 3823BC-3708BC (53.9%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	FB, OGD, 025	荻平遺跡(相馬市) C4-E7グリッドL II	土器付着炭化物	-25.49 \pm 0.49	6270 \pm 40	6271 \pm 35	5300BC-5223BC (68.2%)	5324BC-5207BC (92.5%) 5162BC-5138BC (1.4%) 5129BC-5120BC (0.6%) 5093BC-5080BC (1.0%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告2
1	28	桜町遺跡(湯川村) 164号土坑 覆土	土器付着炭化物 図31-2	-20.06 \pm 0.46	1960 \pm 30	1958 \pm 25	19AD-73AD (68.2%)	388BC-10BC (5.8%) 3BC-86AD (87.4%) 107AD-119AD (2.3%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 12
1	1	桜町遺跡(湯川村) 165号土坑 覆土	土器付着炭化物 図31-3	-18.44 \pm 0.51	1870 \pm 30	1873 \pm 25	80AD-140AD (53.2%) 155AD-168AD (6.9%) 195AD-209AD (8.1%)	75AD-220AD (95.4%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 12
1	53	桜町遺跡(湯川村) 100号土坑 底面	土器付着物 (漆)	-29.96 \pm 0.64	2010 \pm 30	2009 \pm 27	42BC-20AD (68.2%)	89BC-75BC (2.2%) 56BC-65AD (93.2%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(6)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	54	桜町遺跡(湯川村) グランドピット 覆土	土器付着炭化物	-28.93 \pm 0.52	380 \pm 20	380 \pm 24	1446AD-1523AD (67.9%) 1572AD-1629AD (27.5%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11	
2	No.予備2	トロミ遺跡(二本松市) 1号井戸跡021	土器付着物・かわらけ口縁部 (図77-28) 13世紀後半	-24.90 \pm 0.24	1505 \pm 20	1505 \pm 20	469AD-480AD (1.1%) 535AD-615AD (94.3%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2	
2	No.2	トロミ遺跡(二本松市) 1号井戸跡01~11	土器付着物・かわらけ口縁部 13世紀後半	-24.63 \pm 0.23	1460 \pm 20	1458 \pm 20	565AD-645AD (95.4%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2	
2	No.予備1	トロミ遺跡(二本松市) 1号井戸跡01~11	土器付着物・かわらけ口縁部 13世紀後半	-25.30 \pm 0.21	1510 \pm 20	1509 \pm 20	464AD-483AD (2.7%) 533AD-610AD (92.7%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2	
2	22	法正尻遺跡(磐梯町) 552号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図494-1 大木7b-8a式	-27.26 \pm 0.13	4415 \pm 30	4413 \pm 28	3290BC-3230BC (4.8%) 3110BC-2910BC (90.6%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	20	法正尻遺跡(磐梯町) 489号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図444-6 大木8a式	-27.06 \pm 0.13	4350 \pm 30	4350 \pm 29	3080BC-3060BC (2.6%) 3030BC-2900BC (92.8%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	19	法正尻遺跡(磐梯町) 273号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図444-6 大木8a式	-27.52 \pm 0.13	4350 \pm 30	4350 \pm 28	3080BC-3060BC (2.1%) 3030BC-2900BC (92.3%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	23	法正尻遺跡(磐梯町) 687号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図505-1 大木8a式	-27.69 \pm 0.13	4445 \pm 30	4445 \pm 29	3340BC-3210BC (36.8%) 3190BC-3150BC (6.0%) 3140BC-3000BC (49.7%) 2980BC-2930BC (2.9%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	15	馬場前遺跡(磐梯町) 20号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図73-10 大木8a式	-24.56 \pm 0.12	4425 \pm 25	4427 \pm 26	3330BC-3230BC (15.0%) 3120BC-2920BC (80.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	24	法正尻遺跡(磐梯町) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図762-4 大木8a式	-26.24 \pm 0.13	4260 \pm 30	4259 \pm 28	2920BC-2860BC (90.5%) 2810BC-2760BC (4.9%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	25	法正尻遺跡(磐梯町) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図765-4 大木8b式	-26.31 \pm 0.12	4500 \pm 30	4502 \pm 29	3340BC-3260BC (21.0%) 3240BC-3150BC (32.6%) 3140BC-3100BC (14.6%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	21	法正尻遺跡(磐梯町) 489号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図505-1 大木8b式	-29.05 \pm 0.23	4490 \pm 30	4492 \pm 31	3340BC-3260BC (29.3%) 3250BC-3010BC (13.3%) 3190BC-3150BC (13.7%) 3130BC-3100BC (11.9%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	16	法正尻遺跡(磐梯町) 77号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図174-2 大木7b-8a式	-26.74 \pm 0.14	4280 \pm 25	4279 \pm 27	2925BC-2875BC (95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	18	法正尻遺跡(磐梯町) 273号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図439-3 大木8a式	-26.89 \pm 0.12	4285 \pm 30	4284 \pm 28	3010BC-2990BC (1.5%) 2930BC-2870BC (93.9%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	
2	40	弓手原遺跡(福島市) 119号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図73-32 大木8b式	-26.56 \pm 0.12	490 \pm 25	4189 \pm 27	2880BC-2850BC (15.1%) 2810BC-2750BC (42.7%) 2720BC-2700BC (10.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の結果と結果 (7)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	17	法正尻遺跡(磐梯町) 93号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図210-1 大木9式古	-26.89 \pm 0.13	4195 \pm 30	4194 \pm 28	2890BC-2860BC (16.4%) 2810BC-2750BC (42.8%) 2720BC-2700BC (9.0%)	2890BC-2830BC (24.7%) 2820BC-2670BC (70.7%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	27	法正尻遺跡(磐梯町) 包含層	土器付着物・外面(ふきこぼれ) 図779-1 大木9式古	-26.70 \pm 0.15	4155 \pm 30	4155 \pm 29	2870BC-2830BC (14.5%) 2820BC-2800BC (5.3%) 2780BC-2670BC (48.5%)	2880BC-2830BC (18.9%) 2820BC-2630BC (76.5%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	35	高木遺跡(本宮市) 251号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図505-1 大木9式古	-25.56 \pm 0.11	4140 \pm 25	4139 \pm 27	3320BC-3230BC (25.1%) 3110BC-3020BC (43.1%)	3340BC-3210BC (36.8%) 3190BC-3150BC (6.0%) 3140BC-3000BC (49.7%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	26	法正尻遺跡(磐梯町) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図777-20 大木9式	-27.00 \pm 0.14	4365 \pm 30	4363 \pm 29	3015BC-2915BC (68.2%)	3090BC-3060BC (6.1%) 3030BC-2900BC (89.3%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	36	高木遺跡(本宮市) 28号埋壘	土器付着物・外面 (ふきこぼれ) 図779-1 大木9式新	-24.53 \pm 0.12	4110 \pm 25	4108 \pm 26	2850BC-2810BC (18.0%) 2740BC-2720BC (4.2%) 2700BC-2580BC (46.0%)	2870BC-2800BC (23.7%) 2760BC-2570BC (71.7%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	31	春田遺跡(三春町) 1号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図110-1住64 大木9式新	-25.59 \pm 0.12	4110 \pm 25	4108 \pm 26	2740BC-2720BC (4.2%) 2700BC-2580BC (46.0%)	2870BC-2800BC (23.7%) 2760BC-2570BC (71.7%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	49	春田遺跡(三春町) 1号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図9-1住29 大木9式新	-27.50 \pm 0.12	4040 \pm 25	4041 \pm 27	2620BC-2560BC (27.1%) 2540BC-2490BC (41.1%)	2830BC-2820BC (1.8%) 2630BC-2470BC (93.6%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	2	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図293-3 大木10式古	-24.39 \pm 0.17	4185 \pm 25	4186 \pm 25	2880BC-2860BC (14.1%) 2810BC-2750BC (43.7%) 2720BC-2700BC (10.4%)	2890BC-2830BC (21.8%) 2820BC-2670BC (73.6%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	4	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・外面(煤類) 図294-2 大木10式古	-25.84 \pm 0.16	4240 \pm 25	4239 \pm 26	2910BC-2870BC (68.2%)	2910BC-2860BC (73.9%) 2810BC-2750BC (20.5%) 2720BC-2710BC (1.0%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	3	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・外面(煤類) 図293-5 大木10式古	-26.98 \pm 0.15	4065 \pm 25	4067 \pm 25	2830BC-2820BC (5.5%) 2630BC-2560BC (53.0%) 2520BC-2490BC (9.8%)	2840BC-2810BC (9.7%) 2680BC-2490BC (85.7%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	5	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・外面(煤類) 図300-4 大木10式古	-26.57 \pm 0.16	4050 \pm 25	4048 \pm 25	2620BC-2560BC (34.0%) 2540BC-2490BC (34.2%)	2840BC-2810BC (3.0%) 2640BC-2480BC (92.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	14	北向遺跡 17号住居跡	炭化物・種子・ オニグルミ内果皮	-23.53 \pm 0.13	3990 \pm 25	3988 \pm 27	2565BC-2520BC (41.5%) 2495BC-2470BC (26.7%)	2580BC- 2460BC (95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	32	高木遺跡(本宮市) 210号住居跡	土器付着物・内面(おこげ) 図84-2 大木10式	-25.41 \pm 0.11	4130 \pm 25	4129 \pm 26	2860BC-2830BC (13.6%) 2820BC-2800BC (5.1%) 2760BC-2720BC (14.8%) 2700BC-2630BC (34.6%)	2880BC-2800BC (26.8%) 2780BC-2580BC (68.6%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集

表1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (8)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	28	越田和遺跡(三春町) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図405-2 大木10式	-26.80 \pm 0.16	3995 \pm 25	3997 \pm 27	2565BC-2520BC(45.6%) 2500BC-2475BC(22.6%)	2580BC- 2460BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	12	北向遺跡(郡山市) 遺構外	土器付着物・外面(ふきこぼれ) 図108-10 大木10式新	-27.26 \pm 0.14	3980 \pm 25	3980 \pm 27	2565BC-2530BC(35.9%) 2495BC-2465BC(32.3%)	2580BC-2460BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	13	北向遺跡(郡山市) 遺構外	土器付着物・外面(ふきこぼれ) 図108-10 大木10式新	-27.25 \pm 0.13	3990 \pm 25	3990 \pm 26	2565BC-2530BC(42.3%) 2495BC-2470BC(25.9%)	2580BC-2460BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	6	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図314-6 大木10式新	-25.79 \pm 0.13	4040 \pm 25	4042 \pm 26	2620BC-2560BC(28.8%) 2540BC-2490BC(39.4%)	2830BC-2820BC(1.7%) 2630BC-2470BC(93.7%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	7	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図318-2 大木10式新	-26.96 \pm 0.14	4005 \pm 25	4003 \pm 26	2570BC-2520BC(50.6%) 2500BC-2480BC(17.6%)	2580BC-2470BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	29	越田和遺跡(三春町) 17号埋篋	土器付着物・内面(おこげ) 図345-17埋1 牛軽式	-24.41 \pm 0.17	3845 \pm 30	3846 \pm 29	2400BC-2380BC(7.9%) 2350BC-2270BC(41.6%) 2260BC-2200BC(18.8%)	2460BC-2200BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	7	高木遺跡(本宮市) 225号住居跡	土器付着物・外面(煤類) 図107-1 牛軽式	-24.22 \pm 0.13	3910 \pm 25	3908 \pm 26	2470BC-2400BC(43.0%) 2390BC-2340BC(25.2%)	2470BC-2290BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	39	牛軽遺跡(天栄村) 119号土坑	土器付着物・内面(おこげ) 図73-32 牛軽式併行	-25.24 \pm 0.12	3915 \pm 25	3917 \pm 26	2470BC-2400BC(43.7%) 2390BC-2340BC(24.5%)	2480BC-2300BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	38	高木遺跡(本宮市) 遺構外	土器付着物・内面(おこげ) 図485-2 牛軽式併行	-25.56 \pm 0.12	3905 \pm 25	3908 \pm 26	2470BC-2400BC(43.5%) 2390BC-2340BC(24.7%)	2470BC-2290BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	37	高木遺跡(本宮市) 遺構外	土器付着物・内面(おこげ) 図520-4 称名寺式	-28.56 \pm 0.13	3915 \pm 30	3914 \pm 29	2470BC-2400BC(43.9%) 2390BC-2340BC(24.3%)	2480BC-2290BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	10	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図359-1 網取式	-26.85 \pm 0.14	3790 \pm 25	3788 \pm 27	2290BC-2190BC(51.2%) 2170BC-2140BC(17.0%)	2300BC-2130BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	8	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・外面(煤類) 図341-3 網取式	-25.99 \pm 0.14	3795 \pm 25	3796 \pm 26	2290BC-2190BC(62.7%) 2160BC-2150BC(5.5%)	2300BC-2130BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	1	上ノ台A遺跡(飯館村) 19号埋篋	土器付着物・外面(煤類) 図224-4 網取式	-26.67 \pm 0.17	3790 \pm 25	3790 \pm 26	2290BC-2190BC(54.0%) 2170BC-2140BC(14.2%)	2300BC-2130BC(95.4%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	11	上ノ台A遺跡(飯館村) 包含層	土器付着物・内面(おこげ) 図360-13 網取式	-25.88 \pm 0.15	3745 \pm 30	3745 \pm 28	2210BC-2130BC(57.3%) 2080BC-2060BC(10.9%)	2280BC-2250BC(5.1%) 2210BC-2030BC(90.3%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
2	9	上ノ台A遺跡(飯館村)	土器付着物・外面 (ふきこぼれ) 網取式	-27.60 \pm 0.12	3745 \pm 25	3746 \pm 27	2210BC-2130BC(59.5%) 2080BC-2060BC(8.7%)	2280BC-2250BC(5.0%) 2210BC-2110BC(66.6%) 2100BC-2030BC(23.8%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集
1	KT- 0DK3. No.1	小田高原遺跡 (喜多方市) 17号住居跡末面	木炭	-24.63 \pm 0.32	1210 \pm 20	1209 \pm 22	778AD-830AD(43.2%) 837AD-868AD(25.0%)	722AD-741AD(4.5%) 770AD-888AD(90.9%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3
1	KT- 0DK3. No.2	小田高原遺跡 (喜多方市) 17号住居跡カマド床面	木炭	-24.29 \pm 0.38	1190 \pm 20	1190 \pm 24	783AD-790AD(6.2%) 810AD-880AD(62.0%)	722AD-895AD(94.1%) 926AD-937AD(1.3%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の結果と結果 (9)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	KT- ODK3. No.3	小田高原遺跡 (喜多方市) 48号土坑堆積土	炭化物	-27.86 \pm 0.37	1150 \pm 20	1149 \pm 23	870AD-902AD(27.1%) 917AD-967AD(41.4%)	781AD-790AD(2.7%) 808AD-972AD(92.7%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3
1	KT- ODK3. No.4	小田高原遺跡 (喜多方市) 51号土坑底面	木炭	-27.40 \pm 0.36	1110 \pm 20	1114 \pm 23	895AD-925AD(28.6%) 937AD-972AD(39.6%)	889AD-985AD(95.4%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3
1	KT- ODK3. No.5	小田高原遺跡 (喜多方市) 4号特殊遺構(新)底面	炭化物	-28.66 \pm 0.40	1250 \pm 20	1254 \pm 22	778AD-830AD(43.2%) 837AD-868AD(25.0%)	676AD-817AD(93.4%) 843AD-859AD(2.0%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3
1	KT- ODK3. No.6	小田高原遺跡 (喜多方市) 4号特殊遺構(旧)底面	炭化物	-28.54 \pm 0.51	1230 \pm 20	1227 \pm 23	720AD-742AD(15.2%) 770AD-825AD(39.9%) 841AD-862AD(13.1%)	693AD-748AD(25.2%) 765AD-881AD(70.2%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3
1	KT- ODK3. No.7	小田高原遺跡 (喜多方市) 10号焼土遺構底面	木炭	-28.71 \pm 0.37	1280 \pm 20	1284 \pm 23	680AD-716AD(40.0%) 744AD-768AD(28.2%)	671AD-773AD(95.4%)	有	阿賀川改修(長井地区)遺跡発 掘調査報告3
1	FB.AZB. 001	小豆畑遺跡(相馬市) 1号土坑U3	炭化物	-29.50 \pm 0.35	820 \pm 30	816 \pm 27	1212AD-1260AD(68.2%)	1173AD-1267AD(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.AZB. 002	小豆畑遺跡(相馬市) 1号土坑U3	炭化物	-28.87 \pm 0.36	750 \pm 30	752 \pm 26	1254AD-1283AD(68.2%)	1223AD-1284AD(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.AZB. 003	小豆畑遺跡(相馬市) 2号土坑U2	炭化物	-27.57 \pm 0.36	180 \pm 30	182 \pm 25	1666AD-1683AD(13.5%) 1736AD-1784AD(36.0%) 1796AD-1805AD(5.8%) 1936AD-1952AD(12.8%)	1659AD-1691AD(19.4%) 1728AD-1811AD(56.0%) 1922AD-1954AD(20.0%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.AZB. 004	小豆畑遺跡(相馬市) 2号土坑U2	炭化物	-29.03 \pm 0.54	170 \pm 30	172 \pm 27	1669AD-1683AD(11.8%) 1735AD-1781AD(38.5%) 1799AD-1805AD(5.2%) 1930AD-1947AD(12.8%)	1661AD-1697AD(17.7%) 1725AD-1815AD(52.8%) 1835AD-1878AD(5.5%) 1916AD-1954AD(19.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.OGD. 005	荻平遺跡(相馬市) 33号住居跡P201	炭化物	-26.05 \pm 0.49	1040 \pm 30	1044 \pm 27	985AD-1020AD(68.2%)	898AD-919AD(7.0%) 962AD-1029AD(88.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.OGD. 006	荻平遺跡(相馬市) 33号住居跡P201	炭化物	-26.73 \pm 0.43	1050 \pm 30	1053 \pm 27	977AD-1019AD(68.2%)	898AD-920AD(10.7%) 945AD-1025AD(84.7%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.OGD. 007	荻平遺跡(相馬市) 53号住居跡炉跡	炭化物	-28.92 \pm 0.43	1550 \pm 30	1550 \pm 29	436AD-490AD(44.0%) 509AD-518AD(5.6%) 529AD-552AD(18.5%)	426AD-575AD(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	FB.OGD. 008	荻平遺跡(相馬市) 53号住居跡炉跡	炭化物	-27.10 \pm 0.53	1560 \pm 30	1563 \pm 28	435AD-492AD(48.6%) 508AD-519AD(9.1%) 528AD-540AD(10.5%)	425AD-560AD(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告2
1	No.1	小田原遺跡(相馬市) 1号住居跡力マノ01	炭化物	-26.77 \pm 0.32	1310 \pm 30	1309 \pm 28	663AD-695AD(41.9%) 700AD-708AD(6.4%) 748AD-766AD(19.9%)	657AD-728AD(66.5%) 736AD-772AD(28.9%)	有	阿武隈東道路遺跡発掘調査報 告3

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(10)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	No.2	小田原遺跡(相馬市) 1号住居跡カマド01	炭化物	-27.18 \pm 0.31	1300 \pm 30	1304 \pm 27	666AD-709AD(47.9%) 747AD-766AD(20.3%)	659AD-728AD(64.5%) 737AD-772AD(30.9%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.3	小田原遺跡(相馬市) 1号住居跡P103	炭化物	-26.94 \pm 0.41	1300 \pm 30	1299 \pm 29	669AD-711AD(46.0%) 747AD-766AD(22.2%)	661AD-773AD(95.4%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.4	小田原遺跡(相馬市) 2号住居跡直上	炭化物	-26.29 \pm 0.83	1280 \pm 30	1277 \pm 31	683AD-724AD(38.5%) 740AD-771AD(29.7%)	660AD-782AD(92.8%) 790AD-810AD(2.6%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.5	小田原遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化物	-26.53 \pm 0.3	2870 \pm 30	2873 \pm 32	1114BC-1006BC(68.2%)	1191BC-1178BC(1.5%) 1160BC-1144BC(1.8%) 1131BC-969BC(86.4%) 963BC-930BC(5.7%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.6	小田原遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化物	-25.51 \pm 0.78	2480 \pm 30	2475 \pm 28	753BC-702BC(19.7%) 696BC-686BC(4.0%) 668BC-611BC(21.3%) 597BC-538BC(23.2%)	766BC-486BC(90.0%) 463BC-448BC(1.8%) 443BC-416BC(3.6%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.7	小田原遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化物	-21.03 \pm 0.56	3040 \pm 30	3040 \pm 31	1378BC-1337BC(29.1%) 1321BC-1266BC(39.1%)	1407BC-1252BC(88.3%) 1243BC-1213BC(7.1%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.8	小田原遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化物	-24.95 \pm 0.55	2520 \pm 30	2517 \pm 27	773BC-749BC(15.2%) 688BC-668BC(14.3%) 643BC-591BC(31.3%) 578BC-563BC(7.4%)	791BC-721BC(25.7%) 695BC-540BC(69.7%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.9	小田原遺跡(相馬市) P6グリッドII	炭化物	-25.32 \pm 0.76	2550 \pm 30	2554 \pm 32	799BC-753BC(46.1%) 686BC-668BC(14.0%) 632BC-692BC(1.1%) 612BC-597BC(6.9%)	803BC-743BC(50.2%) 690BC-663BC(16.4%) 647BC-550BC(28.8%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	No.10	小田原遺跡(相馬市) I4グリッドIII	炭化物	-23.89 \pm 0.53	4630 \pm 30	4628 \pm 32	3498BC-3453BC(51.0%) 3378BC-3362BC(17.2%)	3516BC-3398BC(72.6%) 3385BC-3351BC(22.8%)	有	阿武隈東道路遺跡跡発掘調査報告3
1	IAAA-82618	西原遺跡(相馬市) 15号土坑03	木炭	-26.58 \pm 0.79	1290 \pm 30	1285 \pm 32	675AD-720AD(41.4%) 742AD-770AD(26.8%)	659AD-779AD(94.8%) 795AD-799AD(0.6%)	無	常磐自動車道遺跡跡調査報告64
1	IAAA-82619	西原遺跡(相馬市) 18号土坑02	木炭	-25.02 \pm 0.61	1470 \pm 30	1466 \pm 31	572AD-633AD(68.2%)	549AD-646AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡跡調査報告64
1	IAAA-82620	西原遺跡(相馬市) 24号土坑03	木炭	-28.39 \pm 0.61	1520 \pm 30	1515 \pm 30	535AD-602AD(68.2%)	433AD-494AD(19.5%) 506AD-617AD(75.9%)	無	常磐自動車道遺跡跡調査報告64
1	IAAA-82621	西原遺跡(相馬市) 30号土坑03	木炭	-24.18 \pm 0.46	1300 \pm 30	1303 \pm 30	666AD-710AD(47.2%) 747AD-766AD(21.0%)	659AD-773AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡跡調査報告64
1	IAAA-82622	西原遺跡(相馬市) 35号土坑03	木炭	-25.82 \pm 0.70	1370 \pm 30	1370 \pm 30	641AD-675AD(68.2%) 751AD-763AD(2.0%)	606AD-691AD(93.4%) 751AD-763AD(2.0%)	無	常磐自動車道遺跡跡調査報告64

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (11)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年較正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲		暦年較正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	1	南萱倉遺跡(相馬市) 1号住居跡03	炭化材	-23.01 ± 0.16	1220 ± 15	1222 ± 17	730AD-735AD (3.4%) 772AD-826AD (47.7%) 840AD-863AD (17.1%)	715AD-745AD (13.0%) 767AD-881AD (82.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	2	南萱倉遺跡(相馬市) 2号住居跡P301	炭化材	-28.92 ± 0.20	1345 ± 20	1344 ± 18	655AD-674AD (68.2%)	648AD-688AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	3	南萱倉遺跡(相馬市) 2号性格不明遺構01	炭化材	-25.62 ± 0.15	1335 ± 20	1335 ± 18	658AD-678AD (68.2%)	651AD-693AD (90.6%) 749AD-764AD (4.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	4	南萱倉遺跡(相馬市) 4号土坑01	炭化材	-25.54 ± 0.15	1110 ± 20	1112 ± 18	897AD-924AD (28.8%) 939AD-972AD (39.4%)	892AD-982AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	5	南萱倉遺跡(相馬市) 4号土坑01	炭化材	-28.42 ± 0.20	1115 ± 20	1113 ± 20	896AD-925AD (29.5%) 938AD-972AD (38.7%)	890AD-983AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	6	南萱倉遺跡(相馬市) 4号土坑01	炭化材	-26.93 ± 0.22	1090 ± 20	1089 ± 20	899AD-919AD (24.2%) 950AD-989AD (44.0%)	893AD-995AD (93.8%) 1006AD-1012AD (1.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	1	弘川遺跡(相馬市) 1号土坑02	炭化材	-24.61 ± 0.12	865 ± 20	867 ± 19	1165AD-1208AD (68.2%)	1055AD-1077AD (4.8%) 1153AD-1220AD (90.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	2	弘川遺跡(相馬市) 2号土坑02	炭化材	-25.85 ± 0.17	855 ± 20	855 ± 18	1174AD-1214AD (68.2%)	1156AD-1225AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	3	弘川遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化材	-25.82 ± 0.14	800 ± 15	801 ± 17	1224AD-1255AD (68.2%)	1215AD-1266AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	4	弘川遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化材	-24.97 ± 0.14	795 ± 20	797 ± 19	1224AD-1257AD (68.2%)	1215AD-1270AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	5	弘川遺跡(相馬市) 3号土坑02	炭化材	-26.01 ± 0.13	785 ± 15	787 ± 17	1225AD-1263AD (68.2%)	1220AD-1270AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	6	弘川遺跡(相馬市) 4号土坑01	炭化材	-23.91 ± 0.15	810 ± 15	808 ± 17	1220AD-1254AD (68.2%)	1210AD-1266AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	No.1	トロミ遺跡(二本松市) 1号井戸跡012~16	炭化物	-22.38 ± 0.43	690 ± 20	689 ± 23	1277AD-1298AD (62.8%) 1373AD-1377AD (5.4%)	1271AD-1306AD (73.5%) 1363AD-1385AD (21.9%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2
1	No.2	トロミ遺跡(二本松市) 6号建物跡P601	炭化物	-21.61 ± 0.49	740 ± 20	736 ± 23	1265AD-1282AD (68.2%)	1239AD-1292AD (95.4%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2
1	No.3	トロミ遺跡(二本松市) 9号建物跡P1701	炭化物	-17.91 ± 0.63	780 ± 20	782 ± 23	1225AD-1267AD (68.2%)	1218AD-1275AD (95.4%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2
1	No.4	トロミ遺跡(二本松市) 10号建物跡P202	炭化物	-22.61 ± 0.53	810 ± 20	811 ± 23	1218AD-1256AD (68.2%)	1185AD-1269AD (95.4%)	有	トロミ地区遺跡調査報告2
1	FB_H06. I	北山下遺跡(相馬市) SF0106	木片	-25.69 ± 0.89	—	—	1690AD-1730AD (19.9%) 1810AD-1840AD (13.9%) 1870AD-1920AD (34.5%)	1690AD-1730AD (24.6%) 1800AD-1950AD (70.8%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告47

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (12)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FB.H06. 2	北山下遺跡(南相馬市) 1号道跡06	木片	-27.81 \pm 0.72	—	—	1890AD-1910AD(24.1%) 1870AD-1955AD(44.1%)	1810AD-1840AD(5.8%) 1870AD-1920AD(33.8%) 1950AD-1960AD(47.3%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告47
1	FB.H06. 4	北山下遺跡(南相馬市) 2号道跡010	木片	-28.87 \pm 0.84	—	—	1690AD-1730AD(20.9%) 1810AD-1850AD(15.0%) 1870AD-1920AD(32.3%)	1680AD-1740AD(25.5%) 1800AD-1930AD(69.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告47
1	FB.H06. 5	北山下遺跡(南相馬市) 2号道跡010	木片	-24.77 \pm 0.70	—	—	1690AD-1720AD(16.3%) 1810AD-1840AD(11.9%) 1870AD-1920AD(40.4%)	1690AD-1730AD(23.1%) 1810AD-1920AD(70.8%) 1950AD-1960AD(1.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告47
1	FB.H06. 6	北山下遺跡(南相馬市) 2号道跡010	木片	-29.31 \pm 0.81	—	—	1690AD-1730AD(21.1%) 1810AD-1850AD(17.7%) 1860AD-1920AD(29.5%)	1680AD-1740AD(26.7%) 1800AD-1940AD(68.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告47
1	FB2006. 003	原B遺跡(南相馬市) 8号住居跡03	炭化物	-27.65 \pm 0.60	—	—	3270BC-3240BC(6.1%) 3100BC-3000BC(46.1%) 2990BC-2930BC(15.9%)	3330BC-3210BC(19.8%) 3180BC-3150BC(2.1%) 3130BC-2910BC(73.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告46
1	FB.H18K ID1	小池田遺跡(南相馬市) 1号集石遺跡02	炭化材	-20.04 \pm 0.59	6220 \pm 40	6224 \pm 37	5300BC-5250BC(18.5%) 5230BC-5200BC(13.8%) 5170BC-5070BC(35.9%)	5310BC-5190BC(46.9%) 5180BC-5060BC(48.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS5	小池田遺跡(南相馬市) 1号住居跡07	炭化材	-22.87 \pm 0.71	5430 \pm 40	5428 \pm 35	4335BC-4310BC(22.7%) 4305BC-4255BC(45.5%)	4350BC-4230BC(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS1	小池田遺跡(南相馬市) 1号住居跡07	炭化材	-25.27 \pm 0.82	5090 \pm 40	5094 \pm 40	3960BC-3930BC(19.0%) 3880BC-3800BC(49.2%)	3970BC-3790BC(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS3	小池田遺跡(南相馬市) 11号土坑底面	炭化材	-24.18 \pm 0.56	1260 \pm 30	1264 \pm 28	685AD-755AD(8.1%) 760AD-755AD(10.1%)	660AD-820AD(93.7%) 840AD-860AD(1.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS4	小池田遺跡(南相馬市) 16号土坑05	炭化材	-26.71 \pm 0.61	1320 \pm 30	1319 \pm 26	650AD-700AD(64.7%) 750AD-770AD(13.5%)	650AD-730AD(72.9%) 740AD-770AD(22.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS7	小池田遺跡(南相馬市) 1号木炭炭跡07	木炭	-23.79 \pm 0.66	810 \pm 30	814 \pm 26	1210AD-1260AD(68.2%)	11175AD-1270AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS8	小池田遺跡(南相馬市) 1号木炭炭跡07	木炭	-26.16 \pm 0.88	780 \pm 30	776 \pm 29	1220AD-1275AD(68.2%)	1215AD-1280AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (13)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($y \pm BP \pm 1\sigma$)	暦年較正用年代 ($y \pm BP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲		暦年較正確率 分布区の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FKS9	小池田遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡07	木炭	-25.00 ± 0.66	610 ± 30	608 ± 27	1300AD-1330AD(27.9%) 1340AD-1365AD(27.8%) 1380AD-1395AD(12.5%)	1290AD-1410AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS10	小池田遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡07	木炭	-26.40 ± 0.54	590 ± 30	589 ± 27	1315AD-1355AD(51.5%) 1380AD-1420AD(27.3%)	1290AD-1370AD(68.1%) 1380AD-1420AD(27.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS2	小池田遺跡(南相馬市) 3号住居跡07	炭化材	-27.04 ± 0.61	2880 ± 30	2884 ± 31	1120BC-1010BC(68.2%) 960BC-940BC(1.7%)	1200BC-970BC(93.7%) 960BC-940BC(1.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS6	小池田遺跡(南相馬市) 3号住居跡05	炭化材	-26.92 ± 0.76	2850 ± 30	2848 ± 31	1060BC-970BC(55.9%) 960BC-930BC(12.3%)	1120BC-920BC(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS11	戸島土遺跡(南相馬市) 1号住居跡02下位	炭化材	-23.65 ± 0.57	1160 ± 30	1159 ± 28	780AD-790AD(3.5%) 810AD-900AD(48.4%) 920AD-950AD(16.3%)	770AD-970AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS12	戸島土遺跡(南相馬市) 1号住居跡底面	炭化材	-26.76 ± 0.59	1130 ± 30	1125 ± 28	890AD-905AD(12.6%) 910AD-970AD(55.6%)	820AD-850AD(1.7%) 860AD-990AD(93.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
1	FKS13	切付遺跡(南相馬市) 16号土坑04	木炭	-23.61 ± 0.57	110 ± 30	114 ± 27	1690AD-1730AD(17.1%) 1810AD-1890AD(43.1%) 1900AD-1930AD(43.1%)	1680AD-1770AD(29.4%) 1800AD-1940AD(66.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告51
2	PLD-8987	広谷地遺跡(南相馬市) E4グリッドLIV	炭化材	-25.67 ± 0.20	130 ± 20	130 ± 20	1680AD-1700AD(10.9%) 1720AD-1740AD(8.2%)	1670AD-1780AD(33.5%) 1800AD-1940AD(61.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
2	PLD-8988	広谷地遺跡(南相馬市) 2号遺跡04	炭化材	-26.70 ± 0.24	1290 ± 25	1291 ± 23	670AD-715AD(42.5%) 745AD-770AD(25.7%)	660AD-780AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
2	PLD-8989	広谷地遺跡(南相馬市) 2号遺跡04	炭化材	-27.64 ± 0.25	1285 ± 25	1285 ± 23	675AD-715AD(40.1%) 740AD-770AD(28.1%)	670AD-780AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
2	PLD-8990	広谷地遺跡(南相馬市) 24号土坑01	炭化材	-25.34 ± 0.22	1775 ± 20	1777 ± 20	220AD-260AD(37.6%) 280AD-325AD(30.6%)	130AD-340AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
2	PLD-8991	広谷地遺跡(南相馬市) 29号土坑02	炭化材	-28.33 ± 0.25	1435 ± 25	1433 ± 24	605AD-645AD(68.2%)	575AD-655AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
2	PLD-8992	広谷地遺跡(南相馬市) 33号土坑02	炭化材	-25.34 ± 0.30	1285 ± 25	1284 ± 24	675AD-720AD(39.9%) 740AD-770AD(28.3%)	660AD-780AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (14)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	PLD-8993	広谷地遺跡(南相馬市) 38号土坑02	炭化材	-27.40 ± 0.21	1260 ± 20	1261 ± 21	690AD-750AD(59.7%) 760AD-775AD(8.5%)	670AD-780AD(93.2%) 790AD-810AD(2.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
2	PLD-8994	広谷地遺跡(南相馬市) 42号土坑04	炭化材	-26.34 ± 0.21	1315 ± 20	1316 ± 22	660AD-700AD(54.2%) 740AD-770AD(14.0%)	650AD-730AD(73.1%) 740AD-770AD(23.3%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告52
1	IAAA-81202	四ツ栗遺跡(南相馬市) 18号土坑02	木炭	-24.39 ± 0.56	1180 ± 30	1181 ± 33	780AD-792AD(8.0%) 805AD-889AD(60.2%)	726AD-738AD(1.5%) 771AD-901AD(83.5%) 917AD-966AD(10.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告55
1	IAAA-81203	四ツ栗遺跡(南相馬市) 50号土坑02	木炭	-25.12 ± 0.62	1470 ± 30	1473 ± 32	536AD-622AD(68.2%)	542AD-646AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告55
1	IAAA-81204	四ツ栗遺跡(南相馬市) 53号土坑04	木炭	-23.82 ± 0.91	1340 ± 30	1342 ± 31	650AD-687AD(68.2%)	641AD-720AD(83.0%) 741AD-770AD(12.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告55
1	IAAA-80819	君ヶ次B遺跡(南相馬市) 10号土坑02	炭化物	-29.66 ± 0.58	1180 ± 30	1181 ± 31	781AD-791AD(7.5%) 807AD-888AD(60.7%)	729AD-736AD(0.8%) 771AD-900AD(85.4%) 917AD-964AD(9.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告59
1	IAAA-80819	君ヶ次B遺跡(南相馬市) 11号土坑02	炭化物	-24.60 ± 0.37	1210 ± 30	1209 ± 28	777AD-870AD(68.2%)	710AD-747AD(9.5%) 766AD-892AD(85.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告59
2	PLD-12099	君ヶ次B遺跡(南相馬市) 1号性格不明遺構02	炭化材	-28.33 ± 0.15	855 ± 20	854 ± 22	1173AD-1215AD(68.2%)	1155AD-1255AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告59
2	PLD-12100	君ヶ次B遺跡(南相馬市) 3号性格不明遺構03	炭化材	-29.41 ± 0.16	850 ± 25	850 ± 23	1172AD-1217AD(68.2%)	1156AD-1257AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告59
1	IAAA-72269	横六道遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡04	木炭	-26.96 ± 0.81	970 ± 30	967 ± 30	1022AD-1048AD(26.7%) 1088AD-1123AD(31.8%) 1138AD-1150AD(9.7%)	1018AD-1155AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA-72270	横六道遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡04	木炭	-29.93 ± 0.65	860 ± 30	858 ± 28	1164AD-1216AD(68.2%)	1051AD-1082AD(7.8%) 1126AD-1135AD(1.5%) 1152AD-1257AD(86.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA-72271	横六道遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡04	木炭	-23.58 ± 0.80	880 ± 30	887 ± 33	1055AD-1077AD(13.6%) 1154AD-1215AD(54.6%)	1040AD-1224AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA-72272	横六道遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡024	木炭	-26.12 ± 0.96	1240 ± 30	1240 ± 32	691AD-750AD(39.4%) 762AD-782AD(13.1%) 789AD-811AD(12.1%) 847AD-855AD(3.6%)	685AD-876AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (15)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 72273	横大道遺跡(南相馬市) 2号木炭竈跡024	木炭	-26.38 ± 0.48	1290 ± 30	1294 ± 33	670AD-715AD(44.2%) 744AD-768AD(24.0%)	660AD-776AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72274	横大道遺跡(南相馬市) 2号木炭竈跡024	木炭	-27.72 ± 0.49	1360 ± 30	1358 ± 29	647AD-675AD(68.2%)	616AD-694AD(91.6%) 748AD-765AD(3.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72275	横大道遺跡(南相馬市) 3号木炭竈跡05	木炭	-25.38 ± 0.47	890 ± 30	893 ± 27	1050AD-1083AD(26.7%) 1125AD-1136AD(7.8%) 1152AD-1187AD(29.4%) 1199AD-1206AD(4.4%)	1041AD-1108AD(37.2%) 1117AD-1215AD(58.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72276	横大道遺跡(南相馬市) 3号木炭竈跡05	木炭	-28.40 ± 0.39	860 ± 30	864 ± 28	1160AD-1216AD(68.2%)	1048AD-1085AD(11.4%) 1122AD-1138AD(3.2%) 1150AD-1254AD(80.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72277	横大道遺跡(南相馬市) 3号木炭竈跡05	木炭	-27.07 ± 0.42	860 ± 30	858 ± 28	1164AD-1216AD(68.2%)	1051AD-1082AD(7.8%) 1126AD-1135AD(1.5%) 1152AD-1257AD(86.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72278	横大道遺跡(南相馬市) 4号木炭竈跡02	木炭	-30.48 ± 0.44	820 ± 30	818 ± 28	1210AD-1260AD(68.2%)	1171AD-1266AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72279	横大道遺跡(南相馬市) 4号木炭竈跡02	木炭	-23.34 ± 0.44	850 ± 30	854 ± 29	1162AD-1219AD(68.2%)	1051AD-1081AD(6.6%) 1127AD-1135AD(1.2%) 1152AD-1259AD(87.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72280	横大道遺跡(南相馬市) 4号木炭竈跡02	木炭	-28.53 ± 0.48	940 ± 30	942 ± 26	1034AD-1051AD(14.8%) 1082AD-1126AD(39.1%) 1135AD-1152AD(14.2%)	1028AD-1156AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72281	横大道遺跡(南相馬市) 5号木炭竈跡02	木炭	-24.38 ± 0.67	880 ± 30	878 ± 31	1055AD-1077AD(13.3%) 1154AD-1214AD(54.9%)	1041AD-1109AD(26.0%) 1116AD-1223AD(69.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72282	横大道遺跡(南相馬市) 5号木炭竈跡02	木炭	-26.06 ± 0.70	840 ± 30	841 ± 32	1164AD-1225AD(68.2%)	1055AD-1077AD(3.3%) 1154AD-1265AD(92.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72283	横大道遺跡(南相馬市) 5号木炭竈跡02	木炭	-25.08 ± 0.61	790 ± 30	785 ± 27	1255AD-1265AD(68.2%)	1214AD-1278AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72284	横大道遺跡(南相馬市) 1号住居跡 カマド01-2	木炭	-26.08 ± 0.49	1280 ± 30	1280 ± 28	681AD-722AD(39.5%) 741AD-770AD(28.7%)	664AD-779AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72285	横大道遺跡(南相馬市) 1号住居跡 カマド01-2	木炭	-25.25 ± 0.77	1300 ± 30	1297 ± 28	670AD-711AD(45.3%) 747AD-766AD(22.9%)	663AD-773AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(16)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 (1σ BP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (1σ BP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 72286	横大道遺跡(南相馬市) 1号廃滓跡04	木炭	-24.86 \pm 0.65	1190 \pm 30	1188 \pm 31	780AD-792AD(8.5%) 805AD-885AD(59.7%)	721AD-741AD(2.8%) 770AD-899AD(87.8%) 920AD-947AD(4.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72287	横大道遺跡(南相馬市) 1号廃滓跡04	木炭	-24.70 \pm 0.94	1190 \pm 30	1187 \pm 32	780AD-792AD(8.4%) 806AD-885AD(59.8%)	719AD-742AD(8.5%) 769AD-900AD(86.5%) 918AD-950AD(5.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72288	横大道遺跡(南相馬市) 3号廃滓跡 H01	木炭	-26.38 \pm 0.70	1180 \pm 30	1182 \pm 30	782AD-791AD(6.8%) 808AD-887AD(61.4%)	728AD-737AD(0.9%) 771AD-900AD(87.1%) 918AD-953AD(7.2%) 958AD-961AD(0.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72289	横大道遺跡(南相馬市) 3号廃滓跡 H01	木炭	-29.78 \pm 0.80	1270 \pm 30	1270 \pm 30	688AD-728AD(37.3%) 737AD-771AD(30.9%)	664AD-783AD(90.8%) 789AD-812AD(3.7%) 846AD-855AD(0.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72290	横大道遺跡(南相馬市) 3号廃滓跡 H01	木炭	-27.62 \pm 0.52	1130 \pm 30	1131 \pm 28	888AD-904AD(14.3%) 914AD-970AD(53.9%)	783AD-788AD(0.7%) 816AD-8453AD(4.1%) 859AD-988AD(90.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72291	横大道遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡炉 01	木炭	-30.40 \pm 0.52	1250 \pm 30	1254 \pm 29	689AD-754AD(54.5%) 760AD-777AD(13.7%)	673AD-828AD(89.9%) 838AD-866AD(5.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72292	横大道遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡炉 01	木炭	-29.12 \pm 0.83	1520 \pm 30	1518 \pm 30	469AD-479AD(4.6%) 534AD-600AD(63.6%)	432AD-495AD(22.3%) 504AD-612AD(73.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72293	横大道遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡炉 01	木炭	-30.32 \pm 0.39	1410 \pm 30	1409 \pm 27	617AD-655AD(68.2%)	597AD-664AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72294	横大道遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 ふいご03	木炭	-25.48 \pm 0.57	1340 \pm 30	1335 \pm 29	653AD-689AD(65.7%) 754AD-757AD(2.5%)	646AD-720AD(80.7%) 742AD-770AD(14.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72295	横大道遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 ふいご03	木炭	-25.04 \pm 0.67	1280 \pm 30	1281 \pm 30	680AD-722AD(39.7%) 741AD-770AD(28.5%)	661AD-780AD(94.6%) 795AD-801AD(0.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72296	横大道遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 ふいご03	木炭	-26.48 \pm 0.74	1250 \pm 30	1248 \pm 29	689AD-753AD(50.1%) 760AD-779AD(13.9%) 794AD-802AD(4.2%)	679AD-870AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72297	横大道遺跡(南相馬市) 6号製鉄炉跡炉 03	木炭	-31.13 \pm 0.74	1360 \pm 30	1359 \pm 28	648AD-673AD(68.2%) 750AD-763AD(2.8%)	619AD-692AD(92.6%) 750AD-763AD(2.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (17)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年較正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲		暦年較正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 72298	横大道遺跡(南相馬市) 6号製鉄炉跡炉 炉03	木炭	-28.72 \pm 0.48	1310 \pm 30	1312 \pm 29	661AD-695AD (43.5%) 700AD-708AD (5.9%) 748AD-766AD (18.7%)	655AD-728AD (67.7%) 736AD-772AD (27.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72299	横大道遺跡(南相馬市) 6号製鉄炉跡炉 炉03	木炭	-26.96 \pm 0.63	1310 \pm 30	1305 \pm 29	665AD-709AD (48.0%) 747AD-766AD (20.2%)	658AD-773AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72300	横大道遺跡(南相馬市) 7号製鉄炉跡炉 炉体部	木炭	-26.66 \pm 0.58	1290 \pm 30	1293 \pm 30	671AD-715AD (43.9%) 745AD-768AD (24.3%)	662AD-775AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72301	横大道遺跡(南相馬市) 7号製鉄炉跡炉 炉体部	木炭	-27.72 \pm 0.62	1330 \pm 30	1328 \pm 31	655AD-691AD (57.3%) 751AD-762AD (10.9%)	648AD-722AD (75.6%) 740AD-771AD (19.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72302	横大道遺跡(南相馬市) 7号製鉄炉跡炉 炉体部	木炭	-25.90 \pm 0.82	1270 \pm 30	1272 \pm 30	686AD-727AD (37.6%) 737AD-771AD (30.6%)	663AD-783AD (91.9%) 789AD-810AD (3.2%) 849AD-852AD (0.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72303	横大道遺跡(南相馬市) 8号製鉄炉跡炉 炉03	木炭	-26.78 \pm 0.72	1350 \pm 30	1352 \pm 28	650AD-676AD (68.2%)	637AD-709AD (90.1%) 747AD-766AD (5.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72304	横大道遺跡(南相馬市) 8号製鉄炉跡炉 炉03	木炭	-23.98 \pm 0.66	1370 \pm 30	1373 \pm 29	642AD-670AD (68.2%)	610AD-685AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72305	横大道遺跡(南相馬市) 8号製鉄炉跡炉 炉03	木炭	-22.86 \pm 0.75	1340 \pm 30	1339 \pm 31	651AD-689AD (64.5%) 754AD-759AD (3.7%)	642AD-720AD (81.5%) 741AD-770AD (13.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72306	横大道遺跡(南相馬市) 9号製鉄炉跡 廃滓溝03	木炭	-25.64 \pm 0.75	1340 \pm 30	1341 \pm 30	650AD-688AD (68.2%)	643AD-716AD (83.4%) 743AD-769AD (12.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72307	横大道遺跡(南相馬市) 9号製鉄炉跡 廃滓溝03	木炭	-24.86 \pm 0.51	1360 \pm 30	1362 \pm 30	645AD-675AD (68.2%)	612AD-693AD (92.5%) 749AD-764AD (2.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72308	横大道遺跡(南相馬市) 1号特殊遺構01	木炭	-26.68 \pm 0.74	1390 \pm 30	1394 \pm 28	624AD-627AD (2.9%) 632AD-662AD (65.3%)	603AD-670AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72309	横大道遺跡(南相馬市) 1号特殊遺構01	木炭	-23.70 \pm 0.48	1270 \pm 30	1266 \pm 27	690AD-752AD (58.5%) 761AD-772AD (9.7%)	667AD-783AD (91.4%) 789AD-811AD (3.6%) 848AD-853AD (0.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72310	横大道遺跡(南相馬市) 1号特殊遺構01	木炭	-26.38 \pm 0.73	1300 \pm 30	1303 \pm 30	666AD-710AD (47.2%) 747AD-766AD (21.0%)	659AD-773AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72311	横大道遺跡(南相馬市) 1号環状遺構 盛土B	木炭	-24.17 \pm 0.91	1400 \pm 30	1404 \pm 30	620AD-657AD (68.2%)	595AD-669AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (18)

測定機関番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 72312	横大道遺跡(南相馬市) 1号環状遺構 盛土B	木炭	-25.00 ± 0.63	1410 ± 30	1411 ± 30	615AD-655AD(68.2%)	585AD-665AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72313	横大道遺跡(南相馬市) 1号鍛冶炉跡 P201	木炭	-21.88 ± 0.76	1420 ± 30	1416 ± 32	612AD-653AD(68.2%)	579AD-664AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 72314	横大道遺跡(南相馬市) 1号鍛冶炉跡 P201	木炭	-22.94 ± 0.97	1420 ± 30	1417 ± 32	612AD-652AD(68.2%)	579AD-663AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91412	横大道遺跡(南相馬市) 10号製鉄炉跡 炉04	木炭	-23.88 ± 0.56	1210 ± 30	1208 ± 31	778AD-871AD(68.2%)	693AD-748AD(12.1%) 765AD-893AD(83.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91413	横大道遺跡(南相馬市) 10号製鉄炉跡 炉04	木炭	-27.12 ± 0.72	1110 ± 30	1113 ± 31	895AD-927AD(30.6%) 936AD-973AD(37.6%)	871AD-1016AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91414	横大道遺跡(南相馬市) 10号製鉄炉跡 炉04	木炭	-26.71 ± 0.38	1210 ± 30	1206 ± 32	778AD-872AD(68.2%)	693AD-749AD(11.9%) 765AD-894AD(83.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91415	横大道遺跡(南相馬市) 10号製鉄炉跡 炉04	木炭	-23.67 ± 0.61	1220 ± 30	1203 ± 32	779AD-870AD(68.2%)	694AD-748AD(9.9%) 765AD-895AD(84.4%) 926AD-936AD(1.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91416	横大道遺跡(南相馬市) 10号製鉄炉跡 炉04	木炭	-26.97 ± 0.77	1190 ± 30	1188 ± 33	780AD-792AD(8.5%) 805AD-885AD(59.7%)	717AD-744AD(3.8%) 768AD-900AD(85.5%) 918AD-953AD(6.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91417	横大道遺跡(南相馬市) 12号木炭窯跡 作業場A面(06a)	木炭	-25.13 ± 0.62	1220 ± 30	1220 ± 32	729AD-736AD(4.2%) 772AD-870AD(64.0%)	690AD-750AD(21.7%) 762AD-888AD(73.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91418	横大道遺跡(南相馬市) 12号木炭窯跡 作業場A面(06a)	木炭	-26.66 ± 0.58	1290 ± 30	1294 ± 31	670AD-715AD(44.2%) 744AD-768AD(24.0%)	660AD-775AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91419	横大道遺跡(南相馬市) 12号木炭窯跡 作業場A面(06a)	木炭	-25.82 ± 0.53	1260 ± 30	1261 ± 33	688AD-775AD(68.2%)	668AD-828AD(90.6%) 839AD-865AD(4.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91420	横大道遺跡(南相馬市) 17号木炭窯跡 A面(024)	木炭	-23.63 ± 0.46	1280 ± 30	1282 ± 31	678AD-722AD(40.2%) 741AD-770AD(28.0%)	660AD-780AD(94.2%) 793AD-803AD(1.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91421	横大道遺跡(南相馬市) 17号木炭窯跡 A面(024)	木炭	-27.21 ± 0.60	1330 ± 30	1326 ± 31	655AD-692AD(55.0%) 749AD-764AD(13.2%)	650AD-723AD(74.6%) 740AD-771AD(20.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91422	横大道遺跡(南相馬市) 17号木炭窯跡 A面(024)	木炭	-27.73 ± 0.59	1260 ± 30	1260 ± 33	688AD-776AD(68.2%)	668AD-828AD(90.3%) 838AD-866AD(5.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (19)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 91423	横六道遺跡(南相馬市) 25号木炭竊跡 作業跡A面 (014)	木炭	-27.66 \pm 0.57	1430 \pm 30	1425 \pm 31	608AD-650AD(68.2%)	574AD-660AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91424	横六道遺跡(南相馬市) 25号木炭竊跡 作業跡A面 (014)	木炭	-22.59 \pm 0.51	1230 \pm 30	1225 \pm 29	720AD-742AD(12.3%) 770AD-830AD(38.2%) 837AD-868AD(17.6%)	690AD-751AD(25.3%) 762AD-885AD(70.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91425	横六道遺跡(南相馬市) 25号木炭竊跡 作業跡A面 (014)	木炭	-27.90 \pm 0.56	1300 \pm 30	1298 \pm 32	668AD-713AD(45.4%) 745AD-767AD(22.8%)	660AD-774AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91426	横六道遺跡(南相馬市) 27号木炭竊跡 作業跡D面 (014)	木炭	-29.24 \pm 0.51	1280 \pm 30	1275 \pm 32	685AD-725AD(38.0%) 739AD-771AD(30.2%)	661AD-783AD(91.2%) 789AD-811AD(3.3%) 846AD-855AD(0.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91427	横六道遺跡(南相馬市) 27号木炭竊跡 作業跡D面 (014)	木炭	-27.57 \pm 0.48	1100 \pm 30	1103 \pm 32	896AD-925AD(26.3%) 937AD-984AD(41.9%)	885AD-1015AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 91428	横六道遺跡(南相馬市) 27号木炭竊跡 作業跡D面 (014)	木炭	-28.30 \pm 0.61	1200 \pm 30	1201 \pm 31	780AD-872AD(68.2%)	710AD-747AD(7.5%) 766AD-895AD(86.6%) 925AD-937AD(1.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告60
1	IAAA - 80780	中山C遺跡(南相馬市) 1号木炭竊跡床面	木炭	-27.30 \pm 0.78	370 \pm 30	365 \pm 28	1458AD-1521AD(46.8%) 1592AD-1620AD(21.4%)	1450AD-1528AD(52.6%) 1554AD-1634AD(42.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 80781	中山C遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡07	木炭	-28.49 \pm 0.61	1080 \pm 30	1079 \pm 28	899AD-919AD(19.2%) 950AD-996AD(44.4%) 1006AD-1012AD(4.6%)	895AD-926AD(26.0%) 936AD-1018AD(69.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 80782	中山C遺跡(南相馬市) 2号性格不明遺構03	木炭	-24.96 \pm 0.68	1100 \pm 30	1102 \pm 28	897AD-922AD(26.4%) 942AD-982AD(41.8%)	887AD-996AD(94.1%) 1006AD-1012AD(1.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91697	西内遺跡(南相馬市) 1号住居跡床面	木炭	-27.03 \pm 0.42	1050 \pm 30	1053 \pm 31	973AD-1020AD(68.2%)	897AD-922AD(13.1%) 942AD-1026AD(82.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91698	西内遺跡(南相馬市) 1号住居跡床面	木炭	-23.60 \pm 0.80	1080 \pm 30	1082 \pm 31	898AD-920AD(21.2%) 945AD-995AD(47.0%)	894AD-1017AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91699	西内遺跡(南相馬市) 1号住居跡床面	木炭	-30.61 \pm 0.49	1150 \pm 30	1147 \pm 31	830AD-837AD(3.2%) 868AD-903AD(24.8%) 915AD-969AD(40.2%)	780AD-792D(3.8%) 805AD-975AD(91.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (20)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 91700	西内遺跡(南相馬市) 3号土坑底面	木炭	-25.22 ± 0.54	1250 ± 30	1246 ± 30	688AD-754AD(47.0%) 759AD-780AD(14.3%) 792AD-805AD(6.9%)	681AD-870AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91701	西内遺跡(南相馬市) 3号土坑底面	木炭	-24.39 ± 0.55	1290 ± 30	1285 ± 30	675AD-720AD(41.4%) 742AD-770AD(26.8%)	662AD-662AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91702	西内遺跡(南相馬市) 4号土坑底面	木炭	-28.26 ± 0.42	1130 ± 30	1132 ± 32	886AD-972AD(68.2%) 809AD-989AD(93.9%)	782AD-790AD(1.5%) 809AD-989AD(93.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91703	西内遺跡(南相馬市) 3号土坑底面	木炭	-27.62 ± 0.60	1310 ± 30	1312 ± 31	661AD-708AD(49.8%) 747AD-766AD(18.4%)	655AD-730AD(67.2%) 735AD-773AD(28.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91704	菖蒲沢遺跡(南相馬市) 1号住居跡床面	木炭	-26.00 ± 0.63	1140 ± 30	1139 ± 30	880AD-905AD(19.2%) 912AD-971AD(49.0%)	781AD-790AD(2.0%) 809AD-983AD(93.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91705	菖蒲沢遺跡(南相馬市) 1号住居跡床面	木炭	-27.78 ± 0.59	1210 ± 30	1211 ± 30	776AD-871AD(68.2%)	694AD-748AD(12.9%) 765AD-891AD(82.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91645	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡炉 炉02	木炭	-24.18 ± 0.42	480 ± 30	477 ± 29	1421AD-1444AD(68.2%)	1410AD-1452AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91646	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡炉 炉02	木炭	-27.43 ± 0.41	540 ± 30	543 ± 27	1329AD-1341AD(15.1%) 1396AD-1424AD(53.1%)	1317AD-1354AD(30.2%) 1389AD-1435AD(65.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91647	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡炉 炉03	木炭	-27.38 ± 0.57	590 ± 30	593 ± 28	1313AD-1358AD(53.3%) 1388AD-1401AD(14.9%)	1299AD-1370AD(69.5%) 1380AD-1411AD(25.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91648	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡炉 炉06	木炭	-27.51 ± 0.48	490 ± 30	492 ± 27	1417AD-1440AD(68.2%)	1407AD-1447AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91649	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡炉 炉09	木炭	-25.24 ± 0.31	510 ± 30	513 ± 28	1409AD-1434AD(68.2%)	1328AD-1341AD(4.4%) 1395AD-1444AD(91.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91650	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡炉 炉09	木炭	-25.88 ± 0.58	620 ± 30	621 ± 28	1299AD-1323AD(28.0%) 1347AD-1370AD(26.4%) 1380AD-1392AD(13.8%)	1291AD-1400AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91651	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 陸岸場 a区H03	木炭	-25.45 ± 0.58	610 ± 30	605 ± 26	1305AD-1330AD(28.0%) 1340AD-1364AD(27.7%) 1385AD-1396AD(12.6%)	1297AD-1405AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61
1	IAAA - 91652	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 陸岸場	木炭	-27.14 ± 0.34	540 ± 30	538 ± 27	1330AD-1339AD(9.5%) 1397AD-1428AD(58.7%)	1320AD-1351AD(24.2%) 1391AD-1436AD(71.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (21)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 91653	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 廃滓場 d区H02	木炭	-22.56 ± 0.71	510 ± 30	505 ± 28	1413AD-1436AD (68.2%) 1398AD-1447AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91654	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 廃滓場 d区H03	木炭	-27.38 ± 0.41	590 ± 30	588 ± 27	1315AD-1355AD (50.7%) 1381AD-1414AD (27.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91655	榎木沢B遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 廃滓場 f区H03	木炭	-26.19 ± 0.57	650 ± 30	652 ± 25	1289AD-1307AD (29.0%) 1350AD-1392AD (51.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91656	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 炉02	木炭	-25.77 ± 0.44	620 ± 30	620 ± 29	1299AD-1324AD (27.6%) 1346AD-1371AD (26.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91657	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 炉09	木炭	-24.39 ± 0.64	570 ± 30	567 ± 26	1322AD-1348AD (37.9%) 1386AD-1422AD (40.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91658	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 c区H02	木炭	-27.27 ± 0.56	640 ± 30	637 ± 28	1294AD-1316AD (27.1%) 1356AD-1388AD (41.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91659	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 d区H02	木炭	-27.58 ± 0.49	540 ± 30	536 ± 28	1330AD-1339AD (8.8%) 1397AD-1430AD (59.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91660	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 d区H03a	木炭	-25.77 ± 0.34	560 ± 30	562 ± 28	1322AD-1348AD (35.0%) 1392AD-1415AD (33.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91661	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 d区H03c	木炭	-26.27 ± 0.50	660 ± 30	664 ± 27	1284AD-1305AD (35.4%) 1351AD-1391AD (45.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91662	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 d区H03c	木炭	-27.41 ± 0.23	1120 ± 30	1121 ± 29	893AD-904AD (10.9%) 913AD-971AD (57.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91663	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 e区H01	木炭	-25.03 ± 0.26	610 ± 30	612 ± 28	1301AD-1328AD (27.9%) 1341AD-1368AD (27.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91664	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 e区H02	木炭	-25.21 ± 0.51	580 ± 30	584 ± 29	1382AD-1395AD (13.0%) 1316AD-1355AD (48.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91665	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 f区H02	木炭	-27.15 ± 0.58	720 ± 30	715 ± 27	1389AD-1406AD (19.9%) 1256AD-1303AD (89.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(22)

測定機番 号	試料No.	遺跡データ	試料データ	δ13C(%) (AMS測定)	14C年代 (yrBP±1σ)	暦年校正用年代 (yrBP±1σ)	14C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 91666	榎木沢B遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場 f区H01	木炭	-26.16±0.45	710±30	710±26	1271AD-1292AD(68.2%) 1367AD-1383AD(7.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91667	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 炉03	木炭	-27.54±0.45	620±30	615±28	1300AD-1326AD(28.1%) 1343AD-1369AD(26.9%) 1381AD-1394AD(13.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91668	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 炉04	木炭	-27.61±0.39	560±30	556±29	1325AD-1345AD(29.2%) 1393AD-1417AD(39.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91669	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 炉05	木炭	-25.73±0.66	650±30	651±29	1288AD-1310AD(30.0%) 1360AD-1387AD(38.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91670	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 廃滓場 a区H03	木炭	-25.27±0.51	580±30	576±26	1320AD-1351AD(44.3%) 1391AD-1408AD(23.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91671	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 廃滓場 b区H01	木炭	-26.39±0.45	560±30	556±25	1326AD-1344AD(27.6%) 1394AD-1416AD(40.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91672	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 廃滓場 c区H01	木炭	-28.61±0.57	490±30	490±28	1417AD-1440AD(68.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91673	榎木沢B遺跡(南相馬市) 4号製鉄炉跡 廃滓場 d区H01	木炭	-27.04±0.55	580±30	577±27	1319AD-1351AD(44.8%) 1391AD-1408AD(23.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91674	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 炉 炉01	木炭	-26.79±0.64	610±30	613±28	1300AD-1328AD(27.8%) 1381AD-1395AD(13.3%) 1342AD-1369AD(27.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91675	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 炉02	木炭	-27.39±0.33	600±30	595±28	1311AD-1359AD(53.7%) 1387AD-1401AD(14.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91676	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 炉04	木炭	-26.83±0.48	550±30	549±28	1327AD-1342AD(21.5%) 1395AD-1420AD(46.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91677	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 炉05	木炭	-26.40±0.46	620±30	624±29	1299AD-1320AD(28.3%) 1350AD-1370AD(26.0%) 1380AD-1391AD(13.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91678	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 a区H02	木炭	-25.82±0.49	550±30	551±29	1325AD-1344AD(25.1%) 1394AD-1420AD(43.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (23)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yr \pm 1\sigma$)	暦年校正月年代 ($yr \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 91679	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 b区H01	木炭	-26.24 ± 0.55	480 ± 30	480 ± 28	1421AD-1443AD(68.2%) 1410AD-1450AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91680	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 b区H02	木炭	-26.97 ± 0.43	530 ± 30	528 ± 26	1402AD-1431AD(68.2%) 1392AD-1439AD(82.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91681	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 b区H05	木炭	-26.89 ± 0.30	610 ± 30	609 ± 29	1303AD-1329AD(27.9%) 1341AD-1366AD(27.4%) 1383AD-1396AD(12.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91682	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 c区H01	木炭	-26.53 ± 0.47	700 ± 30	703 ± 28	1271AD-1296AD(68.2%) 1363AD-1385AD(14.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91683	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 c区H02	木炭	-25.63 ± 0.40	670 ± 30	669 ± 27	1282AD-1304AD(38.4%) 1365AD-1384AD(29.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91684	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 c区H03	木炭	-25.82 ± 0.53	640 ± 30	641 ± 27	1292AD-1314AD(27.3%) 1357AD-1388AD(40.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91685	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 c区H04	木炭	-26.14 ± 0.45	600 ± 30	597 ± 26	1310AD-1360AD(54.9%) 1387AD-1400AD(13.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91686	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 c区H05	木炭	-26.62 ± 0.41	640 ± 30	637 ± 28	1294AD-1316AD(27.1%) 1356AD-1388AD(41.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91687	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 d区H01	木炭	-26.91 ± 0.41	620 ± 30	624 ± 29	1299AD-1320AD(28.3%) 1350AD-1370AD(26.0%) 1380AD-1391AD(13.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91688	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 c区H02	木炭	-29.07 ± 0.41	550 ± 30	546 ± 27	1329AD-1341AD(17.2%) 1396AD-1422AD(51.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91689	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 d区H03	木炭	-26.08 ± 0.41	630 ± 30	626 ± 28	1298AD-1320AD(26.3%) 1350AD-1391AD(41.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	
1	IAAA - 91690	榎木沢B遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 廃滓場 e区H01	木炭	-26.53 ± 0.55	670 ± 30	670 ± 28	1281AD-1304AD(38.6%) 1365AD-1384AD(29.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告61	

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(24)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-91691	榎木沢B遺跡(南相馬市)5号縄鉄炉跡 魔澤場e区H05	木炭	-27.60 \pm 0.36	650 \pm 30	649 \pm 27	1289AD-1310AD(29.1%) 1360AD-1387AD(39.1%)	1281AD-1325AD(43.0%) 1345AD-1394AD(52.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 61
1	IAAA-91692	榎木沢B遺跡(南相馬市)9号土坑04	木炭	-28.03 \pm 0.56	1050 \pm 30	1052 \pm 31	974AD-1020AD(68.2%)	897AD-921AD(12.4%) 943AD-1026AD(83.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 61
1	IAAA-91693	榎木沢B遺跡(南相馬市)9号土坑04	木炭	-26.15 \pm 0.58	1060 \pm 30	1060 \pm 30	905AD-912AD(5.4%) 971AD-1019AD(62.8%)	896AD-924AD(16.2%) 939AD-1024AD(79.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 61
1	IAAA-91694	榎木沢B遺跡(南相馬市)9号土坑04	木炭	-28.63 \pm 0.47	1190 \pm 30	1193 \pm 29	780AD-792AD(9.0%) 805AD-880AD(59.2%)	721AD-741AD(3.1%) 770AD-896AD(90.1%) 924AD-939AD(2.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 61
1	IAAA-91695	榎木沢B遺跡(南相馬市)9号土坑04	木炭	-28.13 \pm 0.26	1130 \pm 30	1127 \pm 27	890AD-903AD(12.4%) 915AD-969AD(55.8%)	784AD-787AD(0.3%) 826AD-842AD(1.9%) 862AD-990AD(93.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 61
1	IAAA-91696	榎木沢B遺跡(南相馬市)15号土坑02	木炭	-28.24 \pm 0.48	1100 \pm 30	1100 \pm 29	897AD-923AD(25.7%) 941AD-985AD(42.5%)	888AD-997AD(93.5%) 1005AD-1013AD(1.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 61
1	IAAA-82303	縮越遺跡(南相馬市)2号木炭窯跡06	樹皮	-26.58 \pm 0.70	1330 \pm 30	1331 \pm 31	654AD-690AD(59.0%) 751AD-762AD(9.2%)	647AD-722AD(77.2%) 740AD-770AD(18.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82304	縮越遺跡(南相馬市)2号木炭窯跡06	樹皮	-27.43 \pm 0.79	1300 \pm 30	1304 \pm 31	665AD-710AD(47.6%) 747AD-766AD(20.6%)	659AD-773AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82305	縮越遺跡(南相馬市)2号木炭窯跡06	炭化材	-28.34 \pm 0.57	1380 \pm 30	1384 \pm 33	632AD-668AD(68.2%)	600AD-684AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82306	縮越遺跡(南相馬市)2号木炭窯跡06	樹皮	-28.38 \pm 0.76	1300 \pm 30	1298 \pm 31	669AD-713AD(45.6%) 746AD-767AD(22.6%)	660AD-774AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82307	縮越遺跡(南相馬市)2号木炭窯跡06	炭化材	-27.58 \pm 0.59	1290 \pm 30	1290 \pm 28	674AD-715AD(42.8%) 745AD-768AD(25.4%)	665AD-774AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82308	縮越遺跡(南相馬市)5号木炭窯跡022	樹皮	-27.93 \pm 0.54	1300 \pm 30	1301 \pm 31	667AD-712AD(46.6%) 746AD-767AD(21.6%)	660AD-773AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82309	縮越遺跡(南相馬市)5号木炭窯跡022	樹皮	-25.55 \pm 0.67	1370 \pm 30	1371 \pm 32	640AD-673AD(68.2%) 753AD-761AD(1.3%)	605AD-690AD(94.1%) 753AD-761AD(1.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62
1	IAAA-82310	縮越遺跡(南相馬市)5号木炭窯跡022	炭化材	-25.94 \pm 0.56	1340 \pm 30	1339 \pm 32	650AD-689AD(63.1%) 753AD-760AD(5.1%)	642AD-722AD(80.8%) 741AD-770AD(14.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告 62

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (25)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布区の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-82311	箭越遺跡(南相馬市) 5号木炭燻跡022	炭化材	-27.01 \pm 0.52	1330 \pm 30	1325 \pm 32	655AD-694AD (53.5%) 748AD-771AD (21.8%)	650AD-724AD (73.6%) 739AD-771AD (21.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82312	箭越遺跡(南相馬市) 5号木炭燻跡022	炭化材	-24.86 \pm 0.68	1300 \pm 30	1304 \pm 32	665AD-711AD (47.7%) 747AD-766AD (20.5%)	659AD-772AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82313	箭越遺跡(南相馬市) 7号木炭燻跡015	樹皮	-26.60 \pm 0.74	1380 \pm 30	1380 \pm 33	634AD-670AD (68.2%)	601AD-687AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82314	箭越遺跡(南相馬市) 7号木炭燻跡015	炭化材	-26.89 \pm 0.77	1290 \pm 30	1285 \pm 32	675AD-720AD (41.4%) 742AD-770AD (26.8%)	659AD-779AD (94.8%) 795AD-799AD (0.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82315	箭越遺跡(南相馬市) 7号木炭燻跡015	炭化材	-28.78 \pm 0.73	1320 \pm 30	1322 \pm 29	657AD-692AD (53.9%) 749AD-764AD (14.3%)	651AD-723AD (73.3%) 740AD-771AD (22.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82316	箭越遺跡(南相馬市) 7号木炭燻跡 015	樹皮	-29.35 \pm 0.49	1350 \pm 30	1354 \pm 32	647AD-682AD (68.2%)	619AD-712AD (88.5%) 746AD-767AD (6.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82317	箭越遺跡(南相馬市) 7号木炭燻跡015	樹皮	-26.81 \pm 0.62	1290 \pm 30	1288 \pm 33	673AD-720AD (42.3%) 742AD-770AD (25.9%)	658AD-779AD (94.9%) 795AD-799AD (0.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82318	箭越遺跡(南相馬市) 11号木炭燻跡019	炭化材	-29.29 \pm 0.62	1370 \pm 30	1366 \pm 32	642AD-675AD (68.2%)	607AD-693AD (92.6%) 749AD-764AD (2.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82319	箭越遺跡(南相馬市) 11号木炭燻跡019	炭化材	-27.46 \pm 0.51	1320 \pm 30	1317 \pm 32	659AD-694AD (46.8%) 702AD-707AD (3.9%) 748AD-765AD (17.5%)	652AD-728AD (89.3%) 736AD-772AD (26.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82320	箭越遺跡(南相馬市) 11号木炭燻跡019	炭化材	-28.88 \pm 0.64	1290 \pm 30	1286 \pm 29	675AD-719AD (41.8%) 743AD-769AD (26.4%)	665AD-775AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82321	箭越遺跡(南相馬市) 11号木炭燻跡019	炭化材	-26.53 \pm 0.59	1290 \pm 30	1291 \pm 28	673AD-714AD (43.1%) 745AD-767AD (25.1%)	665AD-774AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82322	箭越遺跡(南相馬市) 11号木炭燻跡019	炭化材	-29.31 \pm 0.73	1300 \pm 30	1299 \pm 33	668AD-714AD (45.8%) 745AD-767AD (22.4%)	659AD-775AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82323	箭越遺跡(南相馬市) 13号木炭燻跡015	炭化材	-27.72 \pm 0.55	1340 \pm 30	1342 \pm 31	650AD-687AD (68.2%)	641AD-720AD (83.0%) 741AD-770AD (12.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82324	箭越遺跡(南相馬市) 13号木炭燻跡015	炭化材	-31.26 \pm 0.49	1350 \pm 30	1347 \pm 32	649AD-685AD (68.2%)	636AD-721AD (84.7%) 741AD-770AD (10.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82325	箭越遺跡(南相馬市) 13号木炭燻跡015	樹皮	-26.07 \pm 0.50	1300 \pm 30	1297 \pm 31	669AD-713AD (45.1%) 746AD-767AD (23.1%)	661AD-774AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82326	箭越遺跡(南相馬市) 13号木炭燻跡015	樹皮	-30.14 \pm 0.74	1330 \pm 30	1333 \pm 33	652AD-691AD (58.5%) 751AD-762AD (9.7%)	645AD-724AD (77.0%) 739AD-771AD (18.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(26)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{13}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-82327	箱越遺跡(南相馬市) 13号木炭窯跡015	樹皮	-26.32 \pm 0.60	1310 \pm 30	1309 \pm 33	663AD-709AD(49.3%) 747AD-766AD(18.9%)	656AD-773AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82328	箱越遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉跡05f	炭化材	-25.36 \pm 0.62	1290 \pm 30	1286 \pm 30	675AD-719AD(41.7%) 742AD-769AD(26.5%)	663AD-777AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82329	箱越遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉跡05f	炭化材	-25.61 \pm 0.59	1220 \pm 30	1224 \pm 28	722AD-741AD(10.9%) 770AD-830AD(39.1%) 837AD-868AD(18.2%)	691AD-750AD(23.7%) 763AD-885AD(71.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82330	箱越遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉跡05f	炭化材	-25.68 \pm 0.55	1190 \pm 30	1187 \pm 32	780AD-792AD(8.4%) 806AD-885AD(59.8%)	719AD-742AD(3.1%) 769AD-900AD(86.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82331	箱越遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉跡05f	炭化材	-24.99 \pm 0.70	1260 \pm 30	1260 \pm 29	689AD-753AD(55.9%) 760AD-775AD(12.3%)	669AD-824AD(92.4%) 841AD-861AD(3.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82332	箱越遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉跡05f	炭化材	-24.65 \pm 0.62	1300 \pm 30	1300 \pm 33	667AD-714AD(46.2%) 745AD-767AD(22.0%)	659AD-774AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82333	箱越遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場02	炭化材	-25.09 \pm 0.74	1270 \pm 30	1271 \pm 32	686AD-772AD(68.2%)	663AD-783AD(89.2%) 788AD-815AD(4.5%) 843AD-859AD(1.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82334	箱越遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場02	炭化材	-26.02 \pm 0.66	1310 \pm 30	1306 \pm 30	665AD-709AD(48.2%) 747AD-766AD(20.0%)	658AD-773AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82335	箱越遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場03	炭化材	-26.58 \pm 0.61	1240 \pm 30	1237 \pm 32	693AD-749AD(34.6%) 746AD-783AD(12.2%) 788AD-814AD(14.7%) 844AD-858AD(6.8%)	686AD-878AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82336	箱越遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場03	炭化材	-27.33 \pm 0.80	1250 \pm 30	1254 \pm 32	687AD-778AD(68.2%)	672AD-869AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82337	箱越遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 廃滓場03	炭化材	-25.22 \pm 0.59	1330 \pm 30	1334 \pm 32	652AD-690AD(59.7%) 751AD-762AD(8.5%)	645AD-723AD(78.2%) 740AD-771AD(17.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82338	箱越遺跡(南相馬市) 3号特殊遺構019	炭化材	-26.11 \pm 0.68	1260 \pm 30	1257 \pm 32	688AD-777AD(68.2%)	670AD-830AD(89.3%) 837AD-868AD(6.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82339	箱越遺跡(南相馬市) 3号特殊遺構019	炭化材	-27.29 \pm 0.79	1210 \pm 30	1212 \pm 32	775AD-872AD(68.2%)	693AD-749AD(15.4%) 764AD-891AD(80.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (27)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-82340	銚越遺跡(南相馬市) 3号特殊遺構019	炭化材	-29.05 ± 0.82	1190 ± 30	1187 ± 31	781AD-792AD (8.1%) 806AD-885AD (60.1%)	721AD-741AD (2.6%) 770AD-899AD (87.5%) 919AD-949AD (5.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82341	銚越遺跡(南相馬市) 3号特殊遺構019	炭化材	-28.39 ± 0.71	1210 ± 30	1207 ± 31	778AD-870AD (68.2%)	693AD-748AD (11.6%) 765AD-894AD (83.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	IAAA-82342	銚越遺跡(南相馬市) 3号特殊遺構019	炭化材	-26.18 ± 0.62	1170 ± 30	1169 ± 32	781AD-792AD (6.5%) 806AD-895AD (57.7%) 927AD-935AD (4.1%)	775AD-904AD (77.2%) 915AD-969AD (18.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告62
1	1	赤柴遺跡(南相馬市) 048グリットLI	炭化種子	-25.52 ± 0.84	80 ± 30	75 ± 32	1697AD-1725AD (20.6%) 1815AD-1835AD (14.6%) 1878AD-1917AD (33.0%)	1690AD-1730AD (24.9%) 1809AD-1926AD (70.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	2	赤柴遺跡(南相馬市) 21号住居跡02	木炭	-27.11 ± 0.73	80 ± 30	77 ± 32	1697AD-1725AD (20.9%) 1815AD-1835AD (14.6%) 1877AD-1917AD (32.7%)	1689AD-1730AD (25.2%) 1809AD-1926AD (70.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	3	赤柴遺跡(南相馬市) 23号性格不明遺構01	炭化種子	-23.26 ± 0.51	3180 ± 30	3176 ± 32	1493BC-1475BC (20.2%) 1462BC-1422BC (48.0%)	1510BC-1401BC (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	4	赤柴遺跡(南相馬市) 24号住居跡02	木炭	-24.98 ± 0.63	3240 ± 30	3240 ± 32	1599BC-1595BC (2.0%) 1531BC-1453BC (66.2%)	1608BC-1570BC (14.1%) 1562BC-1438BC (81.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	5	赤柴遺跡(南相馬市) 28号住居跡03	木炭	-24.85 ± 0.64	3220 ± 30	3217 ± 33	1513BC-1447BC (68.2%)	1605BC-1576BC (4.0%) 1536BC-1417BC (91.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	6	赤柴遺跡(南相馬市) 29号住居跡03	木炭	-27.16 ± 0.68	3270 ± 30	3266 ± 30	1606BC-1574BC (26.4%) 1558BC-1551BC (4.5%) 1538BC-1500BC (37.3%)	1620BC-1491BC (89.7%) 1481BC-1456BC (5.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	7	赤柴遺跡(南相馬市) 34号住居跡01	木炭	-26.43 ± 0.78	3220 ± 30	3216 ± 32	1511BC-1446BC (68.2%)	1605BC-1586BC (2.6%) 1536BC-1416BC (92.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	8	赤柴遺跡(南相馬市) 35号住居跡02	木炭	-24.94 ± 0.70	3330 ± 30	3328 ± 30	1662BC-1652BC (6.2%) 1640BC-1604BC (28.2%) 1587BC-1535BC (33.8%)	1687BC-1526BC (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	9	赤柴遺跡(南相馬市) 42号住居跡02	木炭	-26.98 ± 0.85	3800 ± 30	3802 ± 32	2290BC-2199BC (63.8%) 2161BC-2153BC (4.4%)	2397BC-2385BC (0.9%) 2346BC-2137BC (94.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	10	赤柴遺跡(南相馬市) 102号土坑06	木炭	-25.15 ± 0.97	1610 ± 30	1610 ± 33	410AD-441AD (26.6%) 455AD-460AD (3.0%) 484AD-532AD (38.6%)	387AD-541AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(28)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	11	赤柴遺跡(南相馬市) 51号土坑01	木炭	-25.69 ± 0.84	1280 ± 30	1278 ± 33	410AD-441AD(26.6%) 455AD-460AD(3.0%) 484AD-532AD(38.6%)	387AD-541AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	12	赤柴遺跡(南相馬市) 51号土坑01	木炭	-21.91 ± 0.66	130 ± 30	134 ± 29	1681AD-1706AD(10.3%) 1720AD-1763AD(15.9%) 1802AD-1819AD(7.8%) 1833AD-1880AD(22.9%) 1915AD-1938AD(11.3%)	1673AD-1778AD(39.8%) 1799AD-1892AD(40.5%) 1907AD-1942AD(15.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	13	赤柴遺跡(南相馬市) 78号土坑04	木炭	-24.77 ± 0.81	1270 ± 30	1271 ± 31	687AD-729AD(37.5%) 736AD-771AD(30.7%)	663AD-783AD(90.4%) 789AD-812AD(3.9%) 845AD-856AD(1.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	14	赤柴遺跡(南相馬市) 51号住居跡01	炭化種子	-25.85 ± 0.67	3320 ± 30	3315 ± 31	1627BC-1600BC(20.6%) 1594BC-1532BC(47.6%)	1682BC-1520BC(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	15	赤柴遺跡(南相馬市) 52号住居跡01	木炭	-26.45 ± 0.67	3440 ± 30	3435 ± 33	1862BC-1852BC(5.3%) 1772BC-1689BC(62.9%)	1879BC-1838BC(14.6%) 1831BC-1663BC(79.7%) 1650BC-1642BC(1.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	16	赤柴遺跡(南相馬市) 51号住居跡P601	炭化種子	-26.16 ± 0.61	3380 ± 30	3382 ± 33	1736BC-1713BC(16.8%) 1694BC-1631BC(51.4%)	1756BC-1606BC(92.6%) 1575BC-1537BC(2.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	17	赤柴遺跡(南相馬市) 19号住居跡06	木炭	-26.13 ± 0.61	3150 ± 30	3153 ± 32	1490BC-1481BC(16.8%) 1694BC-1631BC(51.4%)	1756BC-1606BC(92.6%) 1575BC-1537BC(2.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	18	赤柴遺跡(南相馬市) 115号土坑02	木炭	-27.09 ± 0.46	1200 ± 30	1201 ± 31	780AD-872AD(68.2%)	710AD-747AD(7.5%) 766AD-895AD(86.6%) 925AD-937AD(1.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	19	赤柴遺跡(南相馬市) 124号土坑02	木炭	-25.23 ± 0.44	1110 ± 30	1108 ± 31	895AD-925AD(28.3%) 937AD-979AD(39.9%)	881AD-1015AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
1	20	赤柴遺跡(南相馬市) 31号性格不明遺構03	木炭	-27.09 ± 0.46	1000 ± 30	998 ± 31	992AD-1043AD(60.3%) 1107AD-1118AD(7.9%)	983AD-1053AD(66.0%) 1080AD-1154AD(29.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告63
2	PLD- 2725	割田C遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉05	炭化材	-25.10	1130 ± 35	1130 ± 37	890AD-975AD(100%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD- 2726	割田C遺跡(南相馬市) 2号鍛冶炉跡 P104	炭化材	-26.10	1125 ± 35	1124 ± 36	895AD-905AD(15.4%) 910AD-975AD(84.6%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD- 2727	割田C遺跡(南相馬市) 1号土坑03	炭化材	-25.60	1360 ± 35	1358 ± 37	645AD-690AD(100%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (29)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	14C年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	14C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	PLD-2728	割田C遺跡(南相馬市)11号土坑08	炭化材	-29.00	1360 \pm 40	1361 \pm 41	640AD-690AD (95.9%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2729	割田C遺跡(南相馬市)13号土坑03	炭化材	-27.60	1200 \pm 35	1198 \pm 35	780AD-795AD (12.9%) 800AD-880AD (87.1%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2730	割田C遺跡(南相馬市)20号土坑03	炭化材	-27.30	1385 \pm 35	1333 \pm 35	660AD-690AD (73.6%) 700AD-710AD (14.4%) 750AD-760AD (12.0%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2731	割田C遺跡(南相馬市)45号土坑05	炭化材	-26.80	1310 \pm 35	1310 \pm 35	665AD-695AD (44.8%) 700AD-715AD (28.2%) 750AD-765AD (27.0%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2732	割田C遺跡(南相馬市)48号土坑06	炭化材	-26.90	1330 \pm 35	1328 \pm 36	660AD-695AD (64.8%) 700AD-715AD (18.8%) 750AD-760AD (16.4%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2733	割田C遺跡(南相馬市)50号土坑09	炭化材	-27.50	1280 \pm 35	1279 \pm 36	690AD-730AD (51.5%) 735AD-775AD (48.5%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2734	割田C遺跡(南相馬市)76号土坑04	炭化材	-27.50	1265 \pm 35	1265 \pm 35	690AD-775AD (100%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2735	割田C遺跡(南相馬市)108号土坑03	炭化材	-28.30	1440 \pm 35	1442 \pm 36	600AD-655AD (100%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2736	割田C遺跡(南相馬市)109号土坑05	炭化材	-27.30	1315 \pm 40	1315 \pm 40	665AD-715AD (74.2%) 750AD-765AD (25.8%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2737	割田C遺跡(南相馬市)115号土坑05	炭化材	-26.90	1480 \pm 35	1480 \pm 35	550AD-620AD (88.6%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2738	割田C遺跡(南相馬市)120号土坑05	炭化材	-27.40	1250 \pm 30	1252 \pm 32	690AD-780AD (94.0%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2739	割田C遺跡(南相馬市)146号土坑04	炭化材	-26.30	1240 \pm 35	1239 \pm 36	715AD-750AD (32.6%) 765AD-785AD (17.9%) 790AD-825AD (29.1%) 840AD-860AD (15.3%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2740	割田C遺跡(南相馬市)156号土坑底面	炭化材	-26.90	1355 \pm 35	1354 \pm 36	645AD-690AD (100%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-2741	割田C遺跡(南相馬市)6号特殊遺構02	炭化材	-28.70	1160 \pm 50	1161 \pm 52	810AD-900AD (63.3%) 920AD-960AD (29.4%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (30)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	δ 13C(%) (AMS測定)	14C年代 (yrBP ± 1σ)	暦年校正用年代 (yrBP ± 1σ)	14C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
2	PLD-2742	割田C遺跡(南相馬市) 2号土坑04	炭化材	-28.10	1365 ± 45	1363 ± 43	640AD-690AD (92.3%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2759	割田C遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 廃滓場a区04	炭化材	-28.30	1145 ± 35	1143 ± 36	880AD-975AD (97.2%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2760	割田C遺跡(南相馬市) 1号特殊遺構02	炭化材	-26.70	1180 ± 35	1180 ± 36	780AD-795AD (12.2%) 800AD-890AD (87.8%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2761	割田C遺跡(南相馬市) 3号土坑04・5	炭化材	-26.60	1295 ± 35	1294 ± 36	680AD-725AD (59.6%) 740AD-770AD (40.4%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2762	割田C遺跡(南相馬市) 4号土坑02	炭化材	-29.70	1640 ± 40	1641 ± 42	340AD-440AD (86.7%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2763	割田C遺跡(南相馬市) 5号土坑04	炭化材	-27.90	1570 ± 35	1572 ± 35	435AD-455AD (18.2%) 460AD-535AD (81.8%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2764	割田C遺跡(南相馬市) 6号土坑03	炭化材	-28.90	1295 ± 40	1296 ± 38	675AD-720AD (60.8%) 740AD-770AD (39.2%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2765	割田C遺跡(南相馬市) 7号土坑04	炭化材	-26.20	1285 ± 35	1285 ± 37	685AD-725AD (54.0%) 740AD-775AD (46.0%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2766	割田C遺跡(南相馬市) 8号土坑04	炭化材	-26.70	1275 ± 35	1275 ± 35	690AD-730AD (51.3%) 735AD-775AD (48.7%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2767	割田C遺跡(南相馬市) 9号土坑02	炭化材	-25.80	1220 ± 35	1222 ± 37	775AD-880AD (91.3%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2768	割田C遺跡(南相馬市) 10号土坑06	炭化材	-26.90	1285 ± 35	1285 ± 35	685AD-725AD (52.5%) 740AD-775AD (47.5%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2769	割田C遺跡(南相馬市) 18号土坑07	炭化材	-31.50	1405 ± 40	1403 ± 41	615AD-665AD (95.2%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2770	割田C遺跡(南相馬市) 19号土坑09	炭化材	-26.60	1225 ± 40	1226 ± 41	720AD-740AD (15.9%) 770AD-880AD (84.1%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2771	割田C遺跡(南相馬市) 47号土坑08	炭化材	-26.70	1225 ± 41	1226 ± 42	720AD-740AD (15.9%) 770AD-880AD (84.2%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2771	割田C遺跡(南相馬市) 47号土坑09	炭化材	-26.20	1200 ± 35	1249 ± 36	780AD-795AD (13.6%) 800AD-885AD (86.4%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
2	PLD-2772	割田C遺跡(南相馬市) 49号土坑09	炭化材	-27.90	1250 ± 35	1249 ± 36	690AD-780AD (85.1%) 790AD-810AD (12.5%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の結果 (31)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	14C年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	14C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	PLD-2773	割田C遺跡(南相馬市) 44号土坑07	炭化材	-29.70	1405 \pm 45	1406 \pm 44	615AD-665AD (90.1%)	—	無	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42181	割田C遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡焼成室015	炭化材	-26.67 \pm 0.63	1180 \pm 30	1184 \pm 35	780AD-900AD (68.2%)	770AD-900AD (83.1%) 910AD-960AD (12.3%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42182	割田C遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡 焼成室015	炭化材	-25.63 \pm 0.75	1210 \pm 30	1208 \pm 35	770AD-890AD (68.2%)	760AD-900AD (86.0%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42183	割田C遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡 作業場北015	炭化材	-25.38 \pm 0.61	1240 \pm 30	1238 \pm 34	690AD-750AD (31.2%) 760AD-820AD (28.2%)	680AD-890AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42184	割田C遺跡(南相馬市) 217号土坑04 No.7	炭化材	-26.89 \pm 0.70	1500 \pm 40	1498 \pm 36	535AD-620AD (66.2%)	430AD-650AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42185	割田C遺跡(南相馬市) 217号土坑04 No.26	炭化材	-28.27 \pm 0.66	1370 \pm 40	1372 \pm 39	640AD-688AD (68.2%)	600AD-720AD (89.6%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-60104	割田C遺跡 6号住居跡04	木炭	-27.81 \pm 0.99	1130 \pm 40	1132 \pm 37	880AD-975AD (68.2%)	770AD-990AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-60105	割田C遺跡 7号住居跡床面	木炭	-28.57 \pm 0.91	1080 \pm 40	1080 \pm 34	940AD-1020AD (68.2%)	890AD-1050AD (93.5%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-60106	割田C遺跡 1号製鉄炉跡02	木炭	-28.38 \pm 0.94	1030 \pm 40	1028 \pm 35	980AD-1030AD (68.2%)	940AD-1050AD (85.8%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42186	割田D遺跡(南相馬市) 24号土坑04	炭化材	-29.83 \pm 0.61	1360 \pm 30	1361 \pm 35	651AD-685AD (68.2%)	610AD-720AD (91.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42187	割田D遺跡(南相馬市) 24号土坑04	炭化材	-27.33 \pm 0.62	1340 \pm 30	1339 \pm 34	650AD-710AD (65.2%)	640AD-730AD (82.2%) 740AD-770AD (13.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42188	割田D遺跡(南相馬市) 25号土坑05	炭化材	-30.49 \pm 0.72	1540 \pm 40	1536 \pm 37	430AD-570AD (65.3%)	420AD-620AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42189	割田D遺跡(南相馬市) 25号土坑05	炭化材	-28.76 \pm 0.62	1350 \pm 30	1351 \pm 35	653AD-690AD (68.2%)	640AD-720AD (86.9%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42190	割田E遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉05	炭化材	-26.10 \pm 0.66	1260 \pm 40	1264 \pm 38	680AD-810AD (68.2%)	660AD-890AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42191	割田E遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉 炉壁No.22	炭化材	-28.57 \pm 0.62	1280 \pm 60	1278 \pm 62	660AD-780AD (65.6%)	650AD-890AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42192	割田E遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉 炉壁No.8	炭化材	-28.73 \pm 0.79	1010 \pm 40	1007 \pm 38	980AD-1040AD (59.6%) 1080AD-1160AD (23.5%)	960AD-1070AD (69.3%) 1080AD-1160AD (23.5%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (32)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
1	IAAA-42193	割田E遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡016	炭化材	-24.91 ± 0.82	1020 ± 40	1021 ± 38	980AD-1040AD (65.3%) 1080AD-1160AD (15.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42194	割田E遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡 作業場016	炭化材	-26.85 ± 0.66	1200 ± 40	1201 ± 38	770AD-890AD (68.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42195	割田E遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡 作業場東018	炭化材	-26.85 ± 0.65	1230 ± 70	1234 ± 66	710AD-750AD (14.2%) 760AD-890AD (51.1%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42196	割田E遺跡(南相馬市) 4号木炭窯跡09 No.63	炭化材	-26.62 ± 0.82	1270 ± 40	1268 ± 40	660AD-880AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42197	割田E遺跡(南相馬市) 4号木炭窯跡09 No.101	炭化材	-29.55 ± 0.69	1130 ± 40	1133 ± 39	885AD-980AD (68.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42198	割田E遺跡(南相馬市) 4号木炭窯跡09 No.189	炭化材	-27.78 ± 0.74	1270 ± 40	1269 ± 39	660AD-880AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42199	割田E遺跡(南相馬市) 4号木炭窯跡09 No.164	炭化材	-27.84 ± 0.73	1250 ± 40	1249 ± 39	680AD-810AD (64.8%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42200	割田E遺跡(南相馬市) 13号土坑06	炭化材	-29.06 ± 0.60	1170 ± 40	1169 ± 38	770AD-980AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42201	割田E遺跡(南相馬市) 13号土坑06	炭化材	-28.30 ± 0.68	1220 ± 70	1221 ± 72	660AD-980AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42202	割田E遺跡(南相馬市) 68号土坑03	炭化材	-25.73 ± 0.86	1400 ± 40	1396 ± 39	615AD-670AD (66.3%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42203	割田E遺跡(南相馬市) 68号土坑03	炭化材	-27.81 ± 0.66	1390 ± 60	1387 ± 63	590AD-700AD (95.4%) 540AD-730AD (88.3%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-60107	割田E遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉壁 No.42 炉内西壁	木炭	-26.80 ± 0.90	1200 ± 40	1195 ± 37	770AD-890AD (68.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	
1	IAAA-42204	割田G遺跡(南相馬市) 1号鍛冶炉跡 F区03 No.1	炭化材	-30.61 ± 0.60	1220 ± 40	1224 ± 38	680AD-900AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書 X	

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (33)

測定機番 号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確認 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-42205	割田G遺跡(南相馬市) 1号竈治跡 C区02	炭化材	-29.09 \pm 40	1270 \pm 40	1267 \pm 41	685AD-780AD(68.2%)	660AD-880AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42206	割田G遺跡(南相馬市) 1号竈治跡 G区03	炭化材	-29.39 \pm 0.61	1230 \pm 40	1231 \pm 40	710AD-750AD(14.7%) 760AD-880AD(53.5%)	680AD-900AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42207	割田G遺跡(南相馬市) 1号木炭竈跡038	炭化材	-30.02 \pm 0.63	1310 \pm 40	1312 \pm 39	660AD-720AD(48.4%) 740AD-770AD(19.8%)	640AD-780AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42208	割田G遺跡(南相馬市) 1号木炭竈跡038	炭化材	-28.37 \pm 0.65	1270 \pm 40	1269 \pm 38	685AD-780AD(68.2%)	660AD-880AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42209	割田G遺跡(南相馬市) 1号木炭竈跡038	炭化材	-30.61 \pm 0.73	1250 \pm 40	1253 \pm 40	680AD-810AD(64.8%)	680AD-890AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42210	割田G遺跡(南相馬市) 2号木炭竈跡028	炭化材	-27.18 \pm 0.65	1230 \pm 40	1231 \pm 39	710AD-750AD(14.7%) 760AD-880AD(53.5%)	680AD-900AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42211	割田G遺跡(南相馬市) 2号木炭竈跡031	炭化材	-28.57 \pm 0.93	1270 \pm 40	1270 \pm 42	685AD-780AD(68.2%)	660AD-880AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-42212	割田G遺跡(南相馬市) 2号木炭竈跡028	炭化材	-28.37 \pm 0.71	1250 \pm 40	1253 \pm 40	680AD-810AD(64.8%)	680AD-890AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-60108	割田G遺跡(南相馬市) 1号木炭竈跡038	木炭	-27.50 \pm 0.98	1150 \pm 40	1148 \pm 40	860AD-970AD(60.9%)	770AD-980AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-60109	割田G遺跡(南相馬市) 2号木炭竈跡031	木炭	-26.60 \pm 0.89	1080 \pm 40	1083 \pm 35	895AD-920AD(21.5%) 940AD-995AD(46.7%)	890AD-1020AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-51973	割田A遺跡(南相馬市) 3号住居跡03 No.6	炭化材	-24.72 \pm 0.90	1170 \pm 40	1167 \pm 36	800AD-900AD(56.4%)	770AD-980AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-51974	割田A遺跡(南相馬市) 4号住居跡 外周溝02	炭化材	-24.96 \pm 0.99	1150 \pm 40	1148 \pm 37	860AD-970AD(60.0%)	770AD-980AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-51975	割田A遺跡(南相馬市) 1号特殊遺構03	炭化材	-23.00 \pm 0.96	1240 \pm 40	1242 \pm 36	680AD-810AD(64.6%)	680AD-880AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-51976	割田A遺跡(南相馬市) 1号土坑03	炭化材	-24.32 \pm 0.89	1490 \pm 40	1485 \pm 36	545AD-610AD(68.2%)	530AD-650AD(90.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-51977	割田H遺跡(南相馬市) 19号土坑底面	炭化材	-26.86 \pm 0.81	1180 \pm 30	1175 \pm 33	770AD-900AD(68.2%)	770AD-970AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X
1	IAAA-51978	割田H遺跡(南相馬市) 1号木炭竈跡024	炭化材	-25.23 \pm 0.90	1110 \pm 40	1107 \pm 35	890AD-925AD(28.0%) 935AD-980AD(40.2%)	860AD-1020AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告 X

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(34)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-51979	割田H遺跡(南相馬市) 1号木炭窯039	炭化材	-25.68 \pm 0.86	1110 \pm 40	1113 \pm 35	890AD-975AD(68.2%)	860AD-1020AD(94.0%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51980	割田H遺跡(南相馬市) 1号木炭窯跡01 No.4	炭化材	-26.55 \pm 0.73	1120 \pm 40	1117 \pm 36	890AD-975AD(68.2%)	810AD-1020AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51981	割田H遺跡(南相馬市) 2号木炭窯跡03	炭化材	-27.29 \pm 0.78	1170 \pm 40	1170 \pm 36	770AD-900AD(64.8%)	770AD-980AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51982	割田H遺跡(南相馬市) 3号木炭窯跡014	炭化材	-23.16 \pm 0.75	1230 \pm 40	1229 \pm 36	710AD-750AD(17.6%) 760AD-870AD(50.6%)	680AD-890AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51983	割田H遺跡(南相馬市) 3号木炭窯跡017	炭化材	-24.29 \pm 0.75	1210 \pm 40	1212 \pm 36	770AD-880AD(68.2%)	680AD-900AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51984	割田H遺跡(南相馬市) 4号木炭窯跡014	炭化材	-25.36 \pm 0.97	1260 \pm 40	1255 \pm 37	680AD-780AD(66.1%)	670AD-870AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51985	割田H遺跡(南相馬市) 4号木炭窯跡014	炭化材	-25.26 \pm 0.96	1290 \pm 40	1285 \pm 37	670AD-725AD(41.5%) 740AD-770AD(26.7%)	650AD-820AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51986	割田H遺跡(南相馬市) 5号木炭窯跡09	炭化材	-27.40 \pm 0.94	1230 \pm 30	1229 \pm 33	710AD-750AD(17.6%) 760AD-870AD(50.6%)	680AD-890AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51987	割田H遺跡(南相馬市) 5号木炭窯跡025	炭化材	-23.85 \pm 0.84	1340 \pm 40	1340 \pm 37	640AD-690AD(59.3%)	630AD-780AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51988	割田H遺跡(南相馬市) 1号製鉄炉跡 炉B区05	炭化材	-26.20 \pm 0.86	1280 \pm 40	1280 \pm 43	670AD-775AD(68.2%)	650AD-870AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51989	割田H遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 炉A区04~5	炭化材	-27.96 \pm 0.81	1300 \pm 40	1301 \pm 36	660AD-720AD(46.3%) 740AD-770AD(21.9%)	650AD-780AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51990	割田H遺跡(南相馬市) 2号製鉄炉跡 炉012e	炭化材	-25.88 \pm 0.91	1220 \pm 40	1218 \pm 37	770AD-880AD(63.8%)	680AD-900AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51991	割田H遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 炉A面 炉02	炭化材	-26.44 \pm 0.94	1220 \pm 40	1222 \pm 35	770AD-880AD(59.6%)	680AD-890AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51992	割田H遺跡(南相馬市) 5号製鉄炉跡 炉B面 炉06	炭化材	-28.87 \pm 0.87	1240 \pm 40	1243 \pm 35	680AD-810AD(66.5%)	680AD-880AD(95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X
1	IAAA-51993	割田H遺跡(南相馬市) 8号製鉄炉跡 炉A面 炉02	炭化材	-29.01 \pm 0.87	1220 \pm 40	1195 \pm 34	770AD-880AD(68.2%)	760AD-900AD(84.8%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査 報告書X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (35)

測定機番 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA-51994	割田遺跡(南相馬市) 8号製鉄炉跡 炉 09	炭化材	-25.72 \pm 0.82	1240 \pm 40	1243 \pm 34	680AD-810AD (68.2%)	680AD-880AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-51995	割田遺跡(南相馬市) 9号製鉄炉跡 炉 01	炭化材	-28.08 \pm 0.84	1070 \pm 40	1066 \pm 34	900AD-920AD (12.1%) 960AD-1020AD (56.1%)	890AD-1030AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-51996	割田遺跡(南相馬市) 9号製鉄炉跡 P1-t4P01	炭化材	-27.17 \pm 0.85	1130 \pm 30	1128 \pm 34	885AD-975AD (68.2%)	800AD-1000AD (94.0%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-51997	割田遺跡(南相馬市) 11号製鉄炉跡 炉 a①区炉05	炭化材	-29.25 \pm 0.93	1120 \pm 40	1115 \pm 35	890AD-975AD (68.2%)	860AD-1020AD (93.6%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-51998	割田遺跡(南相馬市) 11号製鉄炉跡 炉 a①区炉08	炭化材	-28.28 \pm 0.80	1050 \pm 40	1050 \pm 36	970AD-1030AD (65.0%)	890AD-1030AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-51999	割田遺跡(南相馬市) 13号廃洋跡 炉 陸洋場01	炭化材	-29.84 \pm 0.80	1070 \pm 40	1073 \pm 36	890AD-920AD (16.5%) 960AD-1020AD (51.7%)	890AD-1020AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-52000	割田遺跡(南相馬市) 1号住居跡03	炭化材	-26.83 \pm 0.83	1180 \pm 40	1182 \pm 34	770AD-890AD (68.2%)	770AD-970AD (93.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-52001	割田遺跡(南相馬市) 4号住居跡床面	炭化材	-27.87 \pm 0.82	1190 \pm 30	1191 \pm 32	770AD-890AD (68.2%)	760AD-900AD (86.7%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-52002	割田遺跡(南相馬市) 第2遺物包含層05	木片	-25.51 \pm 0.84	1800 \pm 40	1797 \pm 37	130AD-260AD (65.6%)	120AD-340AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-52003	割田遺跡(南相馬市) 第2遺物包含層09	木片	-32.68 \pm 0.86	2270 \pm 30	2269 \pm 33	400BC-350BC (38.3%) 290BC-230BC (29.9%)	400BC-340BC (43.4%) 310BC-200BC (52.0%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-52004	割田遺跡(南相馬市) 第2遺物包含層LIVc	木片	-23.66 \pm 1.08	46810 \pm 510	46810 \pm 514	45400BC-44300BC (68.2%)	46000BC-43800BC (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-52005	割田遺跡(南相馬市) 3号土坑03	炭化材	-32.79 \pm 0.85	1150 \pm 30	1152 \pm 34	860AD-970AD (57.8%)	770AD-980AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLJ-5716	割田遺跡(南相馬市) 7号製鉄炉跡 b区①炉03	炭化材	-27.65 \pm 0.12	1175 \pm 20	1174 \pm 22	780AD-790AD (5.9%) 800AD-900AD (62.3%)	770AD-900AD (89.7%) 920AD-950AD (5.7%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLJ-5717	割田遺跡(南相馬市) 9号製鉄炉跡 b区①炉05	炭化材	-26.55 \pm 0.18	1225 \pm 20	1226 \pm 22	720AD-750AD (13.3%) 760AD-830AD (40.8%) 840AD-870AD (14.1%)	690AD-750AD (22.8%) 760AD-890AD (72.6%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (36)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
2	PLD-5718	割田H遺跡(南相馬市)9号製鉄炉跡 b区①炉06	炭化材	-27.32 \pm 0.12	1170 \pm 20	1172 \pm 22	780AD-790AD (5.7%) 800AD-900AD (62.5%)	770AD-900AD (87.7%) 920AD-950AD (7.7%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5719	割田H遺跡(南相馬市)9号製鉄炉跡 b区①No.81 H02	炭化材	-28.46 \pm 0.23	1225 \pm 25	1223 \pm 23	720AD-740AD (8.5%) 770AD-870AD (59.7%)	690AD-750AD (19.1%) 760AD-890AD (76.3%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5720	割田H遺跡(南相馬市)11号製鉄炉跡 a区②炉04	炭化材	-27.92 \pm 0.15	1135 \pm 20	1136 \pm 22	885AD-900AD (13.9%) 915AD-965AD (54.3%)	820AD-850AD (2.1%) 860AD-990AD (93.3%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5721	割田H遺跡(南相馬市)11号製鉄炉跡 a区①炉06	炭化材	-27.74 \pm 0.11	1170 \pm 20	1170 \pm 22	780AD-790AD (5.5%) 800AD-900AD (62.7%)	770AD-900AD (86.2%) 920AD-950AD (9.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5722	割田H遺跡(南相馬市)2号製鉄炉跡 炉015	炭化材	-26.20 \pm 0.17	1320 \pm 20	1321 \pm 22	650AD-690AD (60.6%) 750AD-760AD (7.6%)	650AD-720AD (77.2%) 740AD-770AD (18.2%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5723	割田H遺跡(南相馬市)2号製鉄炉跡 炉010	炭化材	-27.09 \pm 0.14	1285 \pm 20	1284 \pm 22	680AD-720AD (39.7%) 740AD-770AD (28.5%)	670AD-780AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5724	割田H遺跡(南相馬市)4号製鉄炉跡 b区H03	炭化材	-26.13 \pm 0.11	1300 \pm 20	1298 \pm 22	665AD-710AD (44.5%) 745AD-770AD (23.7%)	660AD-780AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
2	PLD-5725	割田H遺跡(南相馬市)8号特殊遺構03	炭化材	-29.49 \pm 0.12	1110 \pm 20	1108 \pm 22	895AD-925AD (28.6%) 940AD-975AD (39.6%)	890AD-990AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-60110	割田H遺跡(南相馬市)9号住居跡 No.3 床面	木炭	-24.06 \pm 0.84	1160 \pm 30	1163 \pm 33	800AD-900AD (53.4%) 920AD-940AD (10.5%)	770AD-970AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-60111	割田H遺跡(南相馬市)2号製鉄炉跡 炉壁 No.59 炉04	木炭	-29.73 \pm 0.75	1260 \pm 40	1261 \pm 34	685AD-775AD (68.2%)	660AD-870AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-60112	割田H遺跡(南相馬市)5号製鉄炉跡 木炭置場西 作業場01	木炭	-30.53 \pm 0.85	1200 \pm 40	1195 \pm 35	770AD-890AD (68.2%)	760AD-900AD (83.5%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-60113	割田H遺跡(南相馬市)3号木炭窯跡014	木炭	-27.49 \pm 0.64	1160 \pm 40	1155 \pm 40	810AD-900AD (39.8%) 910AD-970AD (25.6%)	770AD-980AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-60114	割田H遺跡(南相馬市)11号製鉄炉跡 炉b区①炉01	焼土塊	-28.13 \pm 0.75	1020 \pm 30	1015 \pm 34	985AD-1040AD (68.2%)	960AD-1060AD (79.6%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X
1	IAAA-60115	割田H遺跡(南相馬市)第2遺物包含層 J4-52グリッド 05	木片	-27.72 \pm 0.98	2040 \pm 40	2045 \pm 35	100BC-20AD (68.2%)	170BC-50AD (95.4%)	有	原町火力発電所関連遺跡調査報告 X

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (37)

測定機関番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($y \pm BP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($y \pm BP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	55	桜町遺跡(湯川村) C5-E4 P7最下層	木片	-28.30 \pm 0.59	280 \pm 20	278 \pm 24	1527AD-15656AD(32.8%) 1632AD-1655AD(35.4%) 1788AD-1792AD(0.6%)	1519AD-1594AD(49.6%) 1618AD-1665AD(45.2%) 1788AD-1792AD(0.6%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	63	桜町遺跡(湯川村) 139号土坑04	木片	-25.9 \pm 0.65	1170 \pm 30	1166 \pm 27	782AD-790AD(4.8%) 809AD-895AD(57.1%) 952AD-937AD(6.4%)	777AD-900AD(77.3%) 917AD-965AD(18.1%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	65	桜町遺跡(湯川村) 115号土坑下層	木片	-24.33 \pm 0.53	880 \pm 20	875 \pm 24	1155AD-1215AD(68.2%)	1047AD-1089AD(16.8%) 1121AD-1140AD(4.8%) 1149AD-1221AD(73.8%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	66	桜町遺跡(湯川村) 124号土坑下層	木片	-27.40 \pm 0.45	160 \pm 20	158 \pm 24	1670AD-1690AD(12.6%) 1730AD-1780AD(35.6%) 1798AD-1810AD(7.7%) 1926AD-1944AD(12.3%)	1665AD-1706AD(16.5%) 1721AD-1785AD(39.3%) 1795AD-1819AD(10.7%) 1832AD-1880AD(10.3%) 1915AD-1953AD(18.6%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	26	桜町遺跡(湯川村) 165号土坑 掘形最下層	クリ皮	-22.63 \pm 0.56	1870 \pm 30	1869 \pm 26	83AD-140AD(46.0%) 150AD-170AD(11.9%) 194AD-210AD(10.2%)	76AD-224AD(95.4%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 12
1	27	桜町遺跡(湯川村) 164号土坑掘形埋土	クルミ殻	-19.64 \pm 0.50	1790 \pm 30	1791 \pm 25	142AD-150AD(3.5%) 170AD-194AD(11.8%) 211AD-258AD(42.1%) 300AD-318AD(10.8%)	134AD-261AD(77.0%) 281AD-325AD(18.4%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 12
5	S-S102	赤沢B遺跡(矢吹町) 2号住居跡床面	炭化材	-24.90	5810 \pm 50	—	—	4780BC-4740BC(11.5%) 4770BC-4530BC(82.9%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1
5	S-S102-2	赤沢B遺跡(矢吹町) 2号住居跡床面	炭化材	-25.50	5930 \pm 40	—	—	4900BC-4880BC(6.6%) 4880BC-4870BC(1.9%) 4850BC-4710BC(86.7%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1
5	S-SK11	赤沢B遺跡(矢吹町) 11号土坑02	炭化材	-24.30	4230 \pm 50	—	—	2910BC-2830BC(33.6%) 2810BC-2660BC(59.4%) 2640BC-2620BC(2.3%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1
5	S-SK241	赤沢B遺跡(矢吹町) 2号住居跡床面	炭化材	-26.60	7070 \pm 40	—	—	6010BC-5860BC(88.6%) 5860BC-5840BC(6.1%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (38)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
1	55	桜町遺跡(湯川村) C5-E4 P7最下層	木片	-28.30 ± 0.59	280 ± 20	278 ± 24	1527AD-15656AD (32.8%) 1632AD-1655AD (35.4%)	1519AD-1594AD (49.6%) 1618AD-1665AD (45.2%) 1788AD-1792AD (0.6%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	63	桜町遺跡(湯川村) 139号土坑04	木片	-25.9 ± 0.65	1170 ± 30	1166 ± 27	782AD-790AD (4.8%) 809AD-895AD (57.1%) 952AD-937AD (6.4%)	777AD-900AD (77.3%) 917AD-965AD (18.1%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	65	桜町遺跡(湯川村) 115号土坑下層	木片	-24.33 ± 0.53	880 ± 20	875 ± 24	1155AD-1215AD (68.2%)	1047AD-1089AD (16.8%) 1121AD-1140AD (4.8%) 1149AD-1221AD (73.8%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	66	桜町遺跡(湯川村) 124号土坑下層	木片	-27.40 ± 0.45	160 ± 20	158 ± 24	1670AD-1690AD (12.6%) 1730AD-1780AD (35.6%) 1798AD-1810AD (7.7%) 1926AD-1944AD (12.3%)	1665AD-1706AD (16.5%) 1721AD-1785AD (39.3%) 1795AD-1819AD (10.7%) 1832AD-1880AD (10.3%) 1915AD-1953AD (18.6%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 11
1	26	桜町遺跡(湯川村) 165号土坑 掘形最下層	クリ皮	-22.63 ± 0.56	1870 ± 30	1869 ± 26	83AD-140AD (46.0%) 150AD-170AD (11.9%) 194AD-210AD (10.2%)	76AD-224AD (95.4%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 12
1	27	桜町遺跡(湯川村) 164号土坑掘形埋土	クルミ殻	-19.64 ± 0.50	1790 ± 30	1791 ± 25	142AD-150AD (3.5%) 170AD-194AD (11.8%) 211AD-258AD (42.1%) 300AD-318AD (10.8%)	134AD-261AD (77.0%) 281AD-325AD (18.4%)	有	会津縦貫北道路発掘調査報告 12
5	S-SI02	赤沢B遺跡(矢吹町) 2号住居跡床面	炭化材	-24.90	5810 ± 50	—	—	4780BC-4740BC (11.5%) 4770BC-4530BC (82.9%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1
5	S-SI02- 2	赤沢B遺跡(矢吹町) 2号住居跡床面	炭化材	-25.50	5930 ± 40	—	—	4900BC-4880BC (6.6%) 4880BC-4870BC (1.9%) 4850BC-4710BC (86.7%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1
5	S-SK11	赤沢B遺跡(矢吹町) 11号土坑02	炭化材	-24.30	4230 ± 50	—	—	2910BC-2830BC (33.6%) 2810BC-2660BC (59.4%) 2640BC-2620BC (2.3%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1
5	S-SK241	赤沢B遺跡(矢吹町) 2号住居跡床面	炭化材	-26.60	7070 ± 40	—	—	6010BC-5860BC (88.6%) 5860BC-5840BC (6.1%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス 遺跡発掘調査報告1

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (39)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{13}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{13}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
5	S-SK81-03	赤沢遺跡(矢吹町) 81号土坑03	炭化材	-26.10	7150 \pm 60	—	6150BC-6140BC (4.5%) 6080BC-5960BC (69.3%) 5950BC-5890BC (20.2%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス遺跡発掘調査報告1	
5	S-SK81-P1	赤沢遺跡(矢吹町) 81号土坑P1	炭化材	-25.90	7190 \pm 40	—	6160BC-6130BC (11.6%) 6100BC-5980BC (80.3%) 5930BC-5920BC (2.7%)	有	一般国道289号南倉沢バイパス遺跡発掘調査報告1	
5	HMTKN29	栗木内遺跡(玉川村) 29a号住居跡02	炭化種子	-26.30	1140 \pm 40	—	790AD-800AD (4.7%) 800AD-990AD (90.2%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告14	
4	FB.A01.079	堂平遺跡(玉川村) 1号住居跡03	炭化材		860 \pm 220~230	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告15	
4	FB.A01.080	堂平遺跡(玉川村) 1号住居跡02	炭化材		1430 \pm 120	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告15	
1	1	畑中遺跡(玉川村) 1号土坑03	炭化物	-24.90 \pm 0.87	1240 \pm 40	—	680AD-820AD (61.6%) 840AD-860AD (6.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告18	
1	2	畑中遺跡(玉川村) 1号土坑03	炭化物	-27.50 \pm 1.01	1180 \pm 40	—	710AD-750AD (4.0%) 760AD-980AD (91.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告18	
1	3	畑中遺跡(玉川村) 1号土坑底面	炭化物	-23.65 \pm 0.89	1210 \pm 40	—	680AD-900AD (93.8%) 920AD-940AD (1.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告18	
1	4	畑中遺跡(玉川村) 1号性格不明遺構底面	炭化物	-24.99 \pm 0.92	270 \pm 30	—	1510AD-1600AD (42.2%) 1610AD-1670AD (46.7%) 1780AD-1800AD (6.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告18	
1	5	畑中遺跡(玉川村) 1号性格不明遺構底面	炭化物	-24.28 \pm 0.75	330 \pm 30	—	1490AD-1640AD (68.2%) 1520AD-1580AD (31.5%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告18	
1	6	畑中遺跡(玉川村) 1号性格不明遺構底面	炭化物	-25.03 \pm 0.84	270 \pm 40	—	1620AD-1670AD (31.2%) 1780AD-1800AD (5.5%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告18	
2	FB.AM08.020	青井沢遺跡(玉川村) 2号木炭燻跡02	炭化材	-25.47 \pm 0.23	396 \pm 18	395 \pm 20	1443AD-1500 (85.9%) 1508AD-1511AD (0.7%) 1601AD-1615AD (8.8%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告19	
1・4	FB.A02.03	仁井殿遺跡(平田村) 1号住居跡床面直上	炭化材	-26.00	6570 \pm 100	6550 \pm 100	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告17	
1・4	FB.A02.04	仁井殿遺跡(平田村) 1号住居跡床面直上	炭化種子	27.07 \pm 0.94	6220 \pm 40	6190 \pm 40	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告17	

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (40)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年時代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1・4	FB.A02. 10	中根館遺跡(平田村) 19号土坑03	炭化材	-21.60	820 ± 80	870 ± 80	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告17
1・4	FB.A02. 18	中根館遺跡(平田村) 19号土坑03	炭化材	-26.00	830 ± 80	810 ± 80	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告17
1・4	FB.A02. 20	中根館遺跡(平田村) 10号土坑07	炭化材	-24.80	1460 ± 70	1470 ± 70	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告17
1・4	FB.A02. 21	中根館遺跡(平田村) 10号土坑07	炭化材	-26.10	1710 ± 70	1690 ± 70	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告17
1・4	FB.A02. 22	中根館遺跡(平田村) 24号土坑01	炭化材	-26.30	440 ± 90	420 ± 90	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告17
1・4	FB.A02. 23	中根館遺跡(平田村) 24号土坑04	炭化材	-25.30	670 ± 80	670 ± 80	—	—	無	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告17
1	7	蓬来内館跡(平田村) 1号性格不明遺構底面	炭化物	-23.02 ± 0.85	410 ± 40		1430AD-1510AD(58.8%) 1600AD-1620AD(9.4%)	1420AD-1530AD(71.8%) 1550AD-1640AD(23.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告18
1	8	蓬来内館跡(平田村) 1号土坑02	炭化物	-22.66 ± 0.80	530 ± 30		1395AD-1435AD(68.2%)	1310AD-1350AD(19.3%) 1390AD-1440AD(76.1%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告18
1	9	蓬来内館跡(平田村) 1号土坑02	炭化物	-23.08 ± 0.99	430 ± 40		1420AD-1490AD(68.2%)	1410AD-1530AD(83.9%) 1570AD-1630AD(11.5%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告18
2	FB.AM08 .021	草場A遺跡(平田村) 1号製鉄炉跡 d区012	炭化材	-26.67 ± 0.21	629 ± 17	630 ± 15	1299AD-1316AD(29.1%) 1355AD-1370AD(25.3%) 1380AD-1388AD(13.8%)	1291AD-1325AD(38.2%) 1344AD-1394AD(57.2%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告19
1	FB.AMSG .001	空釜B遺跡(平田村) 2号住居跡02a	木炭	-25.57 ± 0.41	6130 ± 40	6126 ± 36	5206BC-5166BC(19.6%) 5117BC-5109BC(2.6%) 5077BC-4995BC(46.0%)	5210BC-4978BC(93.6%) 4973BC-4962BC(1.8%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .002	空釜B遺跡(平田村) 5号住居跡01	木炭	-26.92 ± 0.32	6170 ± 40	6172 ± 35	5207BC-5200BC(4.0%) 5178BC-5067BC(64.2%)	5219BC-5011BC(95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .003	空釜B遺跡(平田村) 5号住居跡01	木炭	-28.57 ± 0.44	6200 ± 40	6195 ± 38	5216BC-5202BC(7.6%) 5177BC-5069BC(60.6%)	5295BC-5243BC(6.9%) 5231BC-5037BC(88.5%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .004	空釜B遺跡(平田村) 5号住居跡01	木炭	-29.01 ± 0.42	6170 ± 40	6170 ± 36	5207BC-5198BC(5.2%) 5179BC-5064BC(63.0%)	5218BC-5011BC(95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .005	空釜B遺跡(平田村) 1号性格不明遺構01	木炭	-23.81 ± 0.48	7040 ± 40	7043 ± 39	5984BC-5898BC(68.2%)	6004BC-5844BC(95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (41)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FB.AMSG .006	空釜遺跡(平田村) 1号性格不明遺構01	木炭	-26.19 ± 0.37	6980 ± 40	6976 ± 40	5968BC-5956BC (5.6%) 5904BC-5803BC (62.6%)	5980BC-5946BC (12.0%) 5924BC-5751BC (83.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .007	空釜遺跡(平田村) 1号性格不明遺構 P101	木炭	-27.44 ± 0.56	7080 ± 40	7076 ± 39	6007BC-5972BC (30.5%) 5953BC-5913BC (37.7%)	6028BC-5881BC (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .008	空釜遺跡(平田村) 3号土坑01	木炭	-24.41 ± 0.74	6140 ± 40	6135 ± 38	5207BC-5163BC (22.3%) 5135BC-5131BC (1.4%) 5119BC-5107BC (4.8%)	5213BC-4982BC (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .009	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J5L III	木炭	-25.90 ± 0.33	6180 ± 40	6180 ± 35	5210BC-5202BC (4.5%) 5177BC-5069BC (63.7%)	5223BC-5011BC (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .010	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J5L III	木炭	-24.02 ± 0.43	6150 ± 40	6145 ± 37	5207BC-5160BC (24.9%) 5153BC-5148BC (2.0%) 5137BC-5129BC (3.6%) 5120BC-5094BC (11.3%) 5080BC-5028BC (26.4%)	5213BC-4997BC (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .011	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J5L III	木炭	-28.44 ± 0.32	6130 ± 40	6131 ± 37	5206BC-5164BC (21.4%) 5119BC-5107BC (4.2%) 5079BC-4999BC (42.6%)	5212BC-4981BC (94.7%) 4969BC-4964BC (0.7%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .012	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J6L IV	木炭	-24.93 ± 0.55	7070 ± 40	7065 ± 40	5999BC-5968BC (24.3%) 5956BC-5905BC (43.9%)	6020BC-5875BC (93.8%) 5860BC-5847BC (1.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .013	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J6L IV	木炭	-27.72 ± 0.39	7200 ± 40	7195 ± 37	6076BC-6016BC (68.2%)	6205BC-6190BC (2.3%) 6184BC-6169BC (2.0%) 6162BC-6141BC (3.3%) 6111BC-5995BC (87.8%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .014	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J6L IV	木炭	-25.47 ± 0.39	7190 ± 40	7188 ± 39	6072BC-6014BC (68.2%)	6205BC-6191BC (1.7%) 6184BC-6170BC (1.5%) 6161BC-6141BC (2.6%) 6110BC-5988BC (89.5%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .015	空釜遺跡(平田村) 1号遺物包含層 J7L IV	木炭	-29.16 ± 0.68	7050 ± 40	7053 ± 38	5988BC-5966BC (18.8%) 5958BC-5902BC (49.4%)	6011BC-5873BC (92.5%) 5862BC-5846BC (2.9%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .016	空釜遺跡(平田村) 2号遺物包含層 J8L IIb	木炭	-31.93 ± 0.80	6160 ± 40	6156 ± 39	5207BC-5144BC (31.6%) 5139BC-5091BC (21.3%) 5081BC-5051BC (15.4%)	5215BC-4999BC (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (42)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FB.AMSG .017	空釜遺跡(平田村) 2号遺物包含層 J8L.IIb	木炭	-33.69 ± 0.44	6100 ± 40	6104 ± 41	5198BC-5179BC (8.1%) 5064BC-4951BC (60.1%)	5209BC-4933BC (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AMSG .018	空釜遺跡(平田村) 2号遺物包含層 J8L.IIb	木炭	-28.17 ± 0.71	6230 ± 40	6234 ± 37	5160BC-5154BC (2.1%) 5146BC-5138BC (3.3%) 5128BC-5120BC (3.0%) 5094BC-5080BC (5.3%)	5306BC-5200BC (58.8%) 5178BC-5066BC (36.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告20
1	FB.AM09 .019	煙石遺跡(平田村) 1号製鉄炉跡014	炭化材	-25.47 ± 0.59	420 ± 30	418 ± 28	1439AD-1476AD (68.2%)	1429AD-1514AD (88.8%) 1600AD-1618AD (6.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .020	煙石遺跡(平田村) 1号製鉄炉跡01	炭化材	-24.84 ± 0.53	320 ± 30	324 ± 28	1516AD-1597AD (55.8%) 1618AD-1636AD (12.4%)	1481AD-1644AD (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .021	煙石遺跡(平田村) 1号廃滓場02	木炭	-26.02 ± 0.41	360 ± 30	358 ± 27	1469AD-1522AD (38.4%) 1575AD-1584AD (5.1%) 1590AD-1625AD (24.7%)	1452AD-1529AD (47.4%) 1543AD-1634AD (48.0%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .022	煙石遺跡(平田村) 1号木炭窯跡010	木炭	-23.70 ± 0.39	340 ± 30	341 ± 30	1490AD-1525AD (23.3%) 1558AD-1603AD (30.3%) 1609AD-1613AD (14.6%)	1469AD-1640AD (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .023	煙石遺跡(平田村) 1号木炭窯跡010	木炭	-25.61 ± 0.45	300 ± 30	300 ± 28	1522AD-1575AD (46.5%) 1584AD-1590AD (3.9%) 1625AD-1646AD (17.8%)	1491AD-1603AD (69.8%) 1613AD-1653AD (25.6%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .024	煙石遺跡(平田村) 1号木炭窯跡010	木炭	-23.79 ± 0.36	340 ± 30	339 ± 28	1491AD-1526AD (22.8%) 1557AD-1603AD (31.1%) 1610AD-1632AD (14.3%)	1471AD-1640AD (95.4%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .025	煙石遺跡(平田村) 2号平場作業場04	木炭	-25.44 ± 0.66	300 ± 30	301 ± 31	1522AD-1575AD (45.2%) 1583AD-1591AD (4.7%) 1623AD-1646AD (18.3%)	1488AD-1604AD (69.7%) 1609AD-1654AD (25.7%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21
1	FB.AM09 .026	煙石遺跡(平田村) 1号土坑01	木炭	-24.86 ± 0.65	560 ± 30	555 ± 29	1325AD-1345AD (28.2%) 1393AD-1418AD (40.0%)	1310AD-1360AD (44.6%) 1386AD-1431AD (50.8%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の結果と結果 (43)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	FB.AM09 .027	煙石F遺跡(平田村) 11号土坑01	木炭	-23.87 \pm 0.64	150 \pm 30	145 \pm 30	1675AD-1697AD(10.1%) 1726AD-1778(AD(24.3%) 1799AD-1814AD(7.3%) 1836AD-1845AD(3.7%) 1851AD-1877AD(10.7%) 1917AD-1942AD(12.2%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21	
1	FB.AM09 .028	煙石F遺跡(平田村) 13号土坑03	木炭	-27.00 \pm 0.46	440 \pm 30	444 \pm 31	1415AD-1489AD(94.6%) 1604AD-1608AD(0.8%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21	
1	FB.AM09 .029	煙石A遺跡(平田村) 1号土坑03	木炭	-26.18 \pm 0.33	420 \pm 30	415 \pm 29	1430AD-1517AD(86.5%) 1595AD-1619AD(8.9%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21	
1	FB.AM09 .030	煙石A遺跡(平田村) 2号土坑01	木炭	-27.54 \pm 0.66	200 \pm 30	198 \pm 29	1661AD-1681AD(18.4%) 1764AD-1801AD(35.6%) 1939AD-1952AD(14.2%)	有	福島空港・あぶくま南道路遺 跡発掘調査報告21	
3	No.3	葦田A遺跡(小野町) 14号住居跡01	炭化物	-23.50	6420 \pm 40	—	5465BC-5340BC	無	こまちダム遺跡発掘調査報告 3	
3	No.1	西田H遺跡(小野町) 8号住居跡02	炭化物	-25.70	6930 \pm 40	6920 \pm 40	5830BC-5740BC	無	こまちダム遺跡発掘調査報告 3	
3	No.2	西田H遺跡(小野町) 17号住居跡04	炭化物	-25.30	8410 \pm 40	8410 \pm 40	7540BC-7480BC 7390BC-7370BC	無	こまちダム遺跡発掘調査報告 3	
3	No.1	馬場前遺跡(梅葉町) 20号住居跡P2	炭化物	-26.40	4510 \pm 40	4490 \pm 40	BC3340-BC3095	無	常磐自動車道遺跡調査報告25	
3	No.2	馬場前遺跡(梅葉町) 20号住居跡P3	炭化物	-26.00	4440 \pm 40	4420 \pm 40	BC3100-BC3005 BC2975-BC2935	無	常磐自動車道遺跡調査報告25	
3	No.1	鍛冶屋遺跡(梅葉町) 117号住居跡	炭化物	-29.50	3450 \pm 50	3380 \pm 50	BC1730-BC1620	無	常磐自動車道遺跡調査報告28	
3	No.2	鍛冶屋遺跡(梅葉町) 6号鍛冶遺構 1号炉跡02	炭化物	-27.90	1430 \pm 40	1380 \pm 40	BC640-BC670	無	常磐自動車道遺跡調査報告28	
2	52	鍛冶屋遺跡(梅葉町) 123A号住居跡	炭化材	-25.75 \pm 0.12	3775 \pm 25	3777 \pm 25	2280BC-2250BC(18.2%) 2250BC-2220BC(4.2%) 2210BC-2190BC(14.5%) 2180BC-2140BC(31.3%)	有	日本考古学協会2005年度福島 大会シンポジウム資料集	

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(44)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	δ13C(‰) (AMS測定)	14C年代 (yrBP±1σ)	暦年較正用年代 (yrBP±1σ)	14C年代を暦年代に較正した年代範囲		暦年較正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
3	No.1	小山遺跡(楡葉町) 5a号溝跡	炭化物	-27.60	510±50	470±50	AD1420-AD1450	AD1400-AD1490	無	常磐自動車道遺跡調査報告30
3	No.2	小山B遺跡(楡葉町) 2号住居跡 P3竪土	炭化物	-26.60	1140±50	1120±50	AD880-AD990	AD790-AD1010	無	常磐自動車道遺跡調査報告30
3	No.3	小山B遺跡(楡葉町) 2号住居跡 P3床上	炭化物	-23.90	1120±60	1140±60	AD810-AD840 AD860-AD980	AD770-AD1010	無	常磐自動車道遺跡調査報告30
3	No.1	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 3号ブロックLIV	炭化物	-26.20	2990±50	2970±50	AD1280-AD1110	AD1380-AD1020	無	常磐自動車道遺跡調査報告31
3	No.2	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 3号ブロックLIV	炭化物	-24.70	3000±40	3000±40	AD1300-AD1190	AD1380-AD1110	無	常磐自動車道遺跡調査報告31
1	IAAA - 82166	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 4号焼土遺構01上面	炭化物	-25.46±0.52	6430±40	6432±39	5468BC-5375BC(68.2%)	5476BC-5328BC(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告56
1	IAAA - 82167	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 4号焼土遺構01上面	炭化物	-26.03±0.70	6360±40	6361±41	5463BC-5448BC(6.9%) 5378BC-5303B(61.3%)	5470BC-5294B(88.7%) 5266BC-5227BC(6.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告56
1	IAAA - 82163	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 85号土坑03	炭化物	-27.63±0.55	5960±40	5964±41	4907BC-4863B(25.5%) 4857BC-4791B(42.7%)	4946BC-4727BC(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告56
1	IAAA - 82164	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 95号土坑01	炭化物	-26.20±0.63	1290±30	1294±30	670AD-715AD(44.2%) 745AD-768AD(24.0%)	662AD-774AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告56
1	IAAA - 82165	大谷上ノ原遺跡 (楡葉町) 95号土坑01	炭化物	-24.85±0.98	1200±30	1201±33	779AD-872AD(68.2%)	694AD-701AD(0.7%) 708AD-748AD(8.5%) 766AD-896AD(84.5%) 924AD-938AD(1.8%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告56
3	No.1	上本町G遺跡(富岡町) I5グリッドLII	炭化物	-23.90	530±40	550±40	AD1400-AD1420	AD1310-AD1370 AD1380-AD1430	無	常磐自動車道遺跡調査報告33
3	1	上平A遺跡(大龍町) 12号住居跡01	炭化材	-26.00	5620±40	5600±40	BC4460~4360	BC4500~4350	無	常磐自動車道遺跡調査報告37
1	1	朴姐D遺跡(浪江町) 1号木炭炭跡025	木炭	-28.08±0.95	810±30	808±33	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	2	朴姐D遺跡(浪江町) 1号木炭炭跡025	木炭	-26.73±0.95	820±30	824±32	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	3	朴姐D遺跡(浪江町) 2号木炭炭跡010	木炭	-26.24±0.84	850±30	845±33	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (45)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	4	朴迫D遺跡(浪江町) 2号木炭燻跡010	木炭	-26.00 ± 0.78	930 ± 30	927 ± 30	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	5	朴迫D遺跡(浪江町) 3号木炭燻跡014	木炭	-27.38 ± 0.67	870 ± 30	872 ± 30	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	6	朴迫D遺跡(浪江町) 3号木炭燻跡014	木炭	-29.50 ± 0.63	880 ± 30	876 ± 30	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	7	朴迫D遺跡(浪江町) 4号木炭燻跡023	木炭	-30.71 ± 0.74	840 ± 30	841 ± 29	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	8	朴迫D遺跡(浪江町) 4号木炭燻跡023	木炭	-30.72 ± 0.69	830 ± 30	832 ± 34	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	10	朴迫D遺跡(浪江町) 5号木炭燻跡013	木炭	-31.52 ± 0.84	750 ± 30	751 ± 32	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	11	朴迫D遺跡(浪江町) 5号木炭燻跡013	木炭	-32.19 ± 0.59	840 ± 30	840 ± 33	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	12	朴迫D遺跡(浪江町) 6号木炭燻跡022	木炭	-28.95 ± 0.65	940 ± 30	942 ± 32	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	13	朴迫D遺跡(浪江町) 6号木炭燻跡022	木炭	-29.34 ± 0.79	800 ± 30	802 ± 32	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	14	朴迫D遺跡(浪江町) 7号木炭燻跡011	木炭	-25.24 ± 0.70	820 ± 30	819 ± 30	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	15	朴迫D遺跡(浪江町) 7号木炭燻跡011	木炭	-30.82 ± 0.89	820 ± 40	821 ± 35	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	17	朴迫D遺跡(浪江町) 8号木炭燻跡011	木炭	-29.95 ± 0.90	840 ± 30	836 ± 32	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	18	朴迫D遺跡(浪江町) 8号木炭燻跡011	木炭	-30.82 ± 0.66	800 ± 40	800 ± 34	—	—	有	常磐自動車道遺跡調査報告53
1	IAAA - 82176	古堤遺跡(浪江町) 9号土坑06	炭化物	-23.70 ± 0.83	6060 ± 40	6061 ± 40	5026BC-4930BC (60.6%) 4924BC-4910BC (6.4%) 4862BC-4859BC (1.3%)	5196BC-5180BC (1.7%) 5062BC-4843BC (93.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82173	古堤遺跡(浪江町) 6号土坑010	炭化物	-22.85 ± 0.66	5640 ± 40	5639 ± 35	4522BC-4448BC (62.1%) 4416BC-4405BC (6.1%)	4544BC-4436BC (73.5%) 4430BC-4368BC (21.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82168	古堤遺跡(浪江町) 2号土坑底面	炭化物	-22.95 ± 0.80	1290 ± 30	1294 ± 32	670AD-715AD (44.2%) 744AD-768AD (24.0%)	660AD-775AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (46)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年較正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲		暦年較正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	IAAA - 82169	古堤遺跡(浪江町) 3号土坑底面	炭化物	-24.59 \pm 0.78	1250 \pm 30	1254 \pm 31	688AD-778AD(68.2%) 836AD-869AD(6.9%)	672AD-831AD(88.5%) 836AD-869AD(6.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82170	古堤遺跡(浪江町) 3号土坑底面	炭化物	-24.40 \pm 0.68	1120 \pm 30	1117 \pm 33	894AD-972AD(68.2%)	784AD-787AD(0.4%) 825AD-842AD(1.8%) 862AD-1014AD(93.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82171	古堤遺跡(浪江町) 5号土坑底面	炭化物	-24.54 \pm 0.83	1320 \pm 40	1315 \pm 34	660AD-695AD(43.6%) 700AD-708AD(6.4%) 748AD-766AD(18.1%)	660AD-695AD(43.6%) 700AD-708AD(6.4%) 748AD-766AD(18.1%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82172	古堤遺跡(浪江町) 5号土坑04	炭化物	-21.40 \pm 0.84	1330 \pm 30	1328 \pm 32	655AD-691AD(56.4%) 750AD-763AD(11.8%)	648AD-723AD(75.1%) 740AD-771AD(20.3%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82174	古堤遺跡(浪江町) 7号土坑02	炭化物	-25.45 \pm 0.77	1290 \pm 30	1294 \pm 30	670AD-715AD(44.2%) 745AD-768AD(24.0%)	662AD-774AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 82175	古堤遺跡(浪江町) 8号土坑01	炭化物	-26.51 \pm 0.42	1300 \pm 30	1298 \pm 32	668AD-713AD(45.4%) 745AD-767AD(22.8%)	660AD-774AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告57
1	IAAA - 91586	鴻ノ巣遺跡(新地町) 2号土坑底面	木炭	-22.89 \pm 0.71	1230 \pm 30	1228 \pm 33	715AD-744AD(16.3%) 768AD-830AD(35.7%) 837AD-869AD(16.2%)	688AD-885AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66
1	IAAA - 91587	鴻ノ巣遺跡(新地町) 5号土坑02下面	木炭	-22.66 \pm 0.50	880 \pm 30	884 \pm 28	1055AD-1077AD(16.3%) 1154AD-1210AD(51.9%)	1043AD-1105AD(29.1%) 1118AD-1219AD(66.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66
1	IAAA - 91588	鴻ノ巣遺跡(新地町) 5号土坑底面	木炭	-24.14 \pm 0.51	820 \pm 30	820 \pm 28	1208AD-1260AD(68.2%)	1168AD-1265AD(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66
1	IAAA - 91589	鴻ノ巣遺跡(新地町) 8号土坑05	木炭	-21.18 \pm 0.54	870 \pm 30	867 \pm 28	1158AD-1216AD(68.2%)	1047AD-1090AD(13.7%) 1121AD-1140AD(4.1%) 1149AD-1253AD(77.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66
1	IAAA - 91590	鴻ノ巣遺跡(新地町) 8号土坑底面	木炭	-24.64 \pm 0.41	900 \pm 30	898 \pm 29	1047AD-1089AD(31.7%) 1122AD-1139AD(11.3%) 1149AD-1185AD(25.1%)	1040AD-1110AD(41.5%) 1116AD-1213AD(53.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66
1	IAAA - 91591	鴻ノ巣遺跡(新地町) 11号土坑05	木炭	-22.86 \pm 0.53	1370 \pm 30	1366 \pm 31	644AD-673AD(68.2%)	609AD-691AD(93.3%) 751AD-762AD(2.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66
1	IAAA - 91592	赤柴前遺跡(新地町) 2号土坑底面	木炭	-24.80 \pm 0.84	1210 \pm 30	1215 \pm 33	773AD-876AD(68.2%)	690AD-750AD(18.3%) 762AD-891AD(77.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告66

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (47)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	δ 13C (%) (AMS測定)	14C年代 (yrBP ± 1σ)	暦年校正用年代 (yrBP ± 1σ)	14C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
2	1	赤柴前遺跡(新地町) 6号土坑01	炭化材	-25.44 ± 0.16	1230 ± 20	1228 ± 18	720AD-742AD (17.4%) 769AD-819AD (39.9%) 842AD-859AD (10.8%)	694AD-701AD (1.3%) 708AD-748AD (23.4%) 766AD-878AD (70.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	2	赤柴前遺跡(新地町) 7号土坑02	炭化材	-25.81 ± 0.15	1275 ± 20	1274 ± 19	687AD-721AD (37.6%) 741AD-770AD (30.6%)	676AD-775AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
2	3	赤柴前遺跡(新地町) 9号土坑底面近く	炭化材	-27.76 ± 0.15	5785 ± 25	5787 ± 23	4689BC-4609BC (68.2%)	4709BC-4579BC (89.8%) 4573BC-4554BC (5.6%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	ST-ASM-1	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-28.40 ± 0.49	2840 ± 50	2843 ± 28	1044BC-974BC (55.7%)	1113AD-1100AD (2.5%) 1089AD-920AD (92.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-2	赤柴前遺跡(新地町) 18号土坑01	炭化物	-25.53 ± 0.46	1310 ± 20	1308 ± 24	664AD-694AD (44.0%) 702AD-707AD (3.8%) 748AD-765AD (20.4%)	658AD-723AD (67.3%) 740AD-771AD (28.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-3	赤柴前遺跡(新地町) 19号土坑01	炭化物	-29.71 ± 0.40	1230 ± 50	1228 ± 25	718AD-743AD (16.7%) 769AD-826AD (38.1%) 840AD-863AD (13.3%)	692AD-750AD (27.6%) 763AD-881AD (67.8%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-4	赤柴前遺跡(新地町) 24号土坑01	炭化物	-22.16 ± 0.49	1210 ± 50	1212 ± 25	776AD-870AD (68.2%)	713AD-745AD (9.1%) 767AD-889AD (86.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-7	赤柴前遺跡(新地町) 32号土坑03	炭化物	-21.55 ± 0.31	790 ± 20	786 ± 21	1225AD-1264AD (68.2%)	1218AD-1272AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-8	赤柴前遺跡(新地町) 33号土坑 02	炭化物	-23.31 ± 0.27	790 ± 20	786 ± 22	1225AD-1264AD (68.2%)	1218AD-1273AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-9	赤柴前遺跡(新地町) 33号土坑03	炭化物	-19.02 ± 0.38	790 ± 20	792 ± 22	1225AD-1261AD (68.2%)	1215AD-1273AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-12	赤柴前遺跡(新地町) 34号土坑03	炭化物	-23.79 ± 0.28	1170 ± 20	1174 ± 22	782AD-789AD (5.5%) 810AD-848AD (29.9%) 855AD-891AD (32.8%)	777AD-897AD (90.0%) 923AD-940AD (5.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-14	赤柴前遺跡(新地町) 39号土坑02	炭化物	-27.94 ± 0.39	1210 ± 20	1209 ± 23	778AD-830AD (43.1%) 837AD-868AD (25.1%)	721AD-741AD (5.1%) 770AD-888AD (90.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-15	赤柴前遺跡(新地町) 40号土坑02	炭化物	-22.05 ± 0.26	1190 ± 20	1192 ± 22	783AD-790AD (6.8%) 810AD-877AD (61.4%)	775AD-892AD (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-16	赤柴前遺跡(新地町) 41号土坑02	炭化物	-20.49 ± 0.32	1220 ± 20	1223 ± 22	725AD-738AD (8.0%) 771AD-828AD (42.6%) 839AD-865AD (17.6%)	695AD-699AD (0.8%) 708AD-748AD (17.4%) 766AD-884AD (77.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(48)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	δ 13C(%) (AMS測定)	¹⁴ C年代 (yrBP ± 1σ)	暦年校正年代 (yrBP ± 1σ)	¹⁴ C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
1	ST-ASM-18	赤柴前遺跡(新地町) 43号土坑01	炭化物	-26.23 ± 0.45	1220 ± 20	1221 ± 22	729AD-736AD(4.0%) 772AD-829AD(44.3%) 838AD-867AD(19.9%)	709AD-747AD(15.3%) 766AD-885AD(80.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-19	赤柴前遺跡(新地町) 43号土坑02	炭化物	-23.65 ± 0.35	2840 ± 20	1200 ± 23	780AD-793AD(11.4%) 803AD-870AD(56.8%)	729AD-736AD(1.1%) 771AD-891AD(94.3%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-22	赤柴前遺跡(新地町) 45号土坑02	炭化物	-23.65 ± 0.37	1200 ± 20	1203 ± 23	779AD-829AD(42.7%) 838AD-868AD(25.5%)	724AD-739AD(2.7%) 771AD-890AD(92.7%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-23	赤柴前遺跡(新地町) 46号土坑02	炭化物	-28.53 ± 0.41	1260 ± 20	1256 ± 24	692AD-750AD(56.6%) 763AD-776AD(11.6%)	673AD-818AD(93.3%) 843AD-859AD(2.1%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-24	赤柴前遺跡(新地町) 47号土坑03	炭化物	-28.12 ± 0.25	1260 ± 20	1257 ± 23	691AD-750AD(56.8%) 763AD-775AD(11.4%)	673AD-783AD(89.4%) 789AD-812AD(4.9%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-26	赤柴前遺跡(新地町) 48号土坑02	炭化物	-28.19 ± 0.27	1310 ± 20	1311 ± 23	662AD-694AD(49.1%) 748AD-765AD(19.1%)	657AD-722AD(69.4%) 740AD-770AD(26.0%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-27	赤柴前遺跡(新地町) 50号土坑01	炭化物	-23.20 ± 0.33	1230 ± 20	1229 ± 22	717AD-743AD(18.6%) 768AD-824AD(38.1%) 841AD-861AD(11.5%)	692AD-749AD(28.5%) 764AD-879AD(66.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-28	赤柴前遺跡(新地町) 50号土坑01	炭化物	-23.19 ± 0.24	1210 ± 20	1213 ± 22	775AD-830AD(44.3%) 837AD-868AD(23.9%)	720AD-742AD(6.7%) 769AD-886AD(88.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-30	赤柴前遺跡(新地町) 51号土坑02	炭化物	-25.12 ± 0.31	1300 ± 20	1304 ± 23	666AD-708AD(46.4%) 747AD-766AD(21.8%)	660AD-725AD(64.9%) 738AD-772AD(30.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-35	赤柴前遺跡(新地町) 54号土坑02	炭化物	-24.41 ± 0.35	1220 ± 20	1216 ± 22	774AD-830AD(44.9%) 837AD-869AD(23.3%)	715AD-745AD(9.8%) 767AD-886AD(85.6%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-38	赤柴前遺跡(新地町) 56号土坑02	炭化物	-26.01 ± 0.53	1430 ± 20	1429 ± 22	613AD-646AD(68.2%)	590AD-655AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-39	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-25.79 ± 0.33	1230 ± 20	1227 ± 20	720AD-742AD(15.3%) 770AD-824AD(40.3%) 841AD-861AD(12.5%)	694AD-748AD(23.9%) 765AD-880AD(71.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-44	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-26.44 ± 0.29	1210 ± 20	1207 ± 22	778AD-830AD(43.3%) 838AD-868AD(24.9%)	723AD-740AD(3.8%) 770AD-889AD(91.6%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-45	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-26.89 ± 0.36	1270 ± 20	1267 ± 21	690AD-727AD(42.0%) 737AD-752AD(15.8%) 762AD-771AD(10.4%)	675AD-778AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (49)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	ST-ASM-46	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-25.83 \pm 0.34	1190 \pm 20	1189 \pm 21	783AD-790AD (6.2%) 810AD-881AD (62.0%)	776AD-892AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-49	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-26.00 \pm 0.29	1200 \pm 20	1201 \pm 21	780AD-794AD (11.9%) 801AD-870AD (56.3%)	730AD-735AD (0.7%) 771AD-890AD (94.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-52	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-26.14 \pm 0.29	1280 \pm 20	1284 \pm 21	681AD-716AD (39.7%) 744AD-768AD (28.5%)	671AD-773AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ASM-54	赤柴前遺跡(新地町) 12号土坑05	炭化物	-23.49 \pm 0.29	1150 \pm 20	1151 \pm 20	879AD-900AD (29.6%) 918AD-963AD (38.6%)	781AD-791AD (2.8%) 807AD-905AD (50.5%) 912AD-970AD (42.1%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	4	大槻遺跡(新地町) 1号住居跡 P101	炭化物	-24.93 \pm 0.46	1220 \pm 30	1216 \pm 27	774AD-870AD (68.2%)	695AD-700AD (0.9%) 708AD-748AD (13.4%) 766AD-889AD (81.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	5	大槻遺跡(新地町) 2号住居跡 複式炉埋設土器内	炭化物	-24.52 \pm 0.43	4020 \pm 30	4016 \pm 28	2572BC-2512BC (53.5%) 2504BC-2488BC (14.7%)	2617BC-2611BC (1.2%) 2581BC-2471BC (94.2%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	6	大槻遺跡(新地町) 2号住居跡 複式炉08	炭化物を含む土	-25.97 \pm 0.38	3980 \pm 30	3981 \pm 29	2565BC-2532BC (36.8%) 2496BC-2470BC (31.4%)	2576BC-2461BC (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	7	大槻遺跡(新地町) 2号住居跡 複式炉石組部掘形	炭化物	-25.95 \pm 0.39	4060 \pm 30	4056 \pm 27	2624BC-2566BC (46.6%) 2524BC-2497BC (21.6%)	2836BC-2816BC (5.9%) 2667BC-2487BC (89.5%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	8	大槻遺跡(新地町) 5号土坑06	炭化物	-23.8 \pm 0.45	4140 \pm 30	4139 \pm 30	2864BC-2833BC (14.1%) 2819BC-2807BC (5.2%) 2759BC-2717BC (19.1%) 2711BC-2659BC (22.8%) 2652BC-2634BC (7.0%)	2874BC-2620BC (95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告67
1	ST-ARB-1	赤柴遺跡(新地町) H41グリッド3L.III	炭化物	-30.31 \pm 0.42	5830 \pm 30	5833 \pm 27	6716BC-6704BC (5.5%) 6677BC-6301BC (54.1%) 6585BC-6569BC (8.6%)	6733BC-6560BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ARB-2	赤柴遺跡(新地町) I41G228/1号隣葬L.III	炭化物	-24.39 \pm 0.32	20090 \pm 70	20085 \pm 65	24177BC-2385BC (68.2%)	24342BC- 23717BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ARB-3	赤柴遺跡(新地町) I41G404/5号隣葬L.III	炭化物	-25.55 \pm 0.49	20340 \pm 60	20341 \pm 55	24444BC- 24157BC (68.2%)	24490BC- 23945BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-ARB-4	赤柴遺跡(新地町) I41G107/3号隣葬L.III	炭化物	-29.47 \pm 0.37	20270 \pm 60	20270 \pm 63	24355BC- 24034BC (68.2%)	24445BC- 23907BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(50)

測定機関 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	δ 13C(%) (AMS測定)	¹⁴ C年代 (yrBP ± 1σ)	暦年校正年代 (yrBP ± 1σ)	¹⁴ C年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲		
1	ST-AKB-5	赤柴遺跡(新地町) J41G241/2号機群LIII	炭化物	-25.52 ± 0.38	20200 ± 60	20197 ± 58	24265BC- 23965BC(68.2%)	24394BC- 23864BC(95.4%)	無	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-6	赤柴遺跡(新地町) H41グリップF4LIII	炭化物	-23.16 ± 0.52	5770 ± 30	5767 ± 28	4683BC-4633BC(35.8%) 4622BC-4583BC(27.1%) 4568BC-4560BC(5.3%)	4702BC-4543BC(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-7	赤柴遺跡(新地町) H41グリップF5LIII	炭化物	-27.06 ± 0.47	6200 ± 30	6197 ± 30	5214BC-5205BC(6.3%) 5169BC-5075BC(61.9%)	5290BC-5268BC(2.5%) 5258BC-5253BC(0.4%) 5229BC-5048BC(92.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-8	赤柴遺跡(新地町) 1号土坑09	炭化物	-26.38 ± 0.41	5710 ± 30	5709 ± 28	4652BC-4641BC(1.6%) 4618BC-4460BC(93.8%)	4652BC-4641BC(1.6%) 4618BC-4460BC(93.8%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-9	赤柴遺跡(新地町) 4号土坑06	炭化物	-28.1 ± 0.43	5740 ± 30	5742 ± 28	4653BC-4640BC(7.4%) 4618BC-4542BC(60.8%)	4687BC-4518BC(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-10	赤柴遺跡(新地町) 16号土坑02	炭化物	-22.85 ± 0.32	1250 ± 30	1253 ± 25	691AD-751AD(55.5%) 762AD-777AD(12.7%)	675AD-826AD(91.7%) 840AD-862AD(3.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-16	赤柴遺跡(新地町) 24号土坑06	炭化物	-27.15 ± 0.55	860 ± 30	862 ± 25	1164AD-1213AD(68.2%)	1051AD-1082AD(7.7%) 1125AD-1136AD(1.6%) 1151AD-1253AD(86.1%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-17	赤柴遺跡(新地町) 24号土坑07	炭化物	-25.17 ± 0.5	850 ± 20	850 ± 24	1170AD-1218AD(68.2%)	1155AD-1259AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-18	赤柴遺跡(新地町) 25号土坑01	炭化物	-25.36 ± 0.48	1180 ± 30	1184 ± 25	782AD-790AD(6.2%) 810AD-886AD(62.0%)	774AD-896AD(92.8%) 925AD-938AD(2.6%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-21	赤柴遺跡(新地町) 35号土坑01	炭化物	-24.93 ± 0.58	1170 ± 20	1171 ± 24	782AD-790AD(5.5%) 810AD-893AD(62.7%)	776AD-899AD(85.5%) 919AD-949AD(9.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-22	赤柴遺跡(新地町) 39号土坑06	炭化物	-26.36 ± 0.57	1200 ± 30	1199 ± 26	780AD-792AD(10.5%) 804AD-807AD(57.7%)	721AD-741AD(3.4%) 770AD-894AD(92.0%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-23	赤柴遺跡(新地町) 40号土坑03	炭化物	-25.5 ± 0.41	1220 ± 30	1223 ± 26	723AD-740AD(9.2%) 771AD-831AD(40.0%) 836AD-869AD(19.0%)	693a1AD-749AD(21.5%) 765AD-885AD(73.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-24	赤柴遺跡(新地町) 44号土坑01	炭化物	-23.1 ± 0.67	820 ± 30	818 ± 25	1212AD-1259AD(68.2%)	1174AD-1265AD(95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-26	赤柴遺跡(新地町) 1号性格不明遺構 北溝01	炭化物	-25.15 ± 0.61	880 ± 20	833 ± 24	1058AD-1073AD(11.0%) 1155AD-1210AD(57.2%)	1045AD-1095AD(25.0%) 1119AD-1142AD(8.0%) 1147AD-1219AD(62.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68

表 1 加速器質量分析法 (AMS) による放射性炭素年代測定の試料と結果 (51)

測定機 番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($\text{yrBP} \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	ST-AKB-28	赤柴遺跡 (新地町) 1号性格不明遺構 東溝01	炭化物	-25.32 ± 0.59	1160 ± 20	1160 ± 24	783AD-788AD (3.2%) 815AD-844AD (17.4%) 859AD-898AD (32.6%) 922AD-943AD (15.0%)	779AD-794AD (6.7%) 801AD-902AD (63.8%) 917AD-967AD (24.9%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-30	赤柴遺跡 (新地町) 2号性格不明遺構 P201	炭化物	-25.26 ± 0.54	870 ± 20	865 ± 24	1164AD-1212AD (68.2%)	1094AD-1084AD (9.1%) 1123AD-1138AD (2.2%) 1151AD-1225AD (83.9%) 1249AD-1251AD (0.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-33	赤柴遺跡 (新地町) 2号性格不明遺構 焼成土坑03	炭化物	-25.66 ± 0.56	810 ± 20	811 ± 24	1218AD-1257AD (68.2%)	1182AD-1269AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-34	赤柴遺跡 (新地町)	炭化物	-24.01 ± 0.64	750 ± 20	748 ± 24	1280AD-1281AD (68.2%)	1225AD-1285AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-35	赤柴遺跡 (新地町) 52号土坑01	炭化物	-23.89 ± 0.49	760 ± 20	763 ± 23	1252AD-1278AD (68.2%)	1222AD-1280AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-36	赤柴遺跡 (新地町) 53号土坑01	炭化物	-24.58 ± 0.52	1330 ± 20	1326 ± 24	657AD-689AD (62.9%) 751AD-759AD (5.3%)	651AD-715AD (79.2%) 744AD-769AD (16.2%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-37	赤柴遺跡 (新地町) 65号土坑03	炭化物	-22.06 ± 0.46	5310 ± 30	5309 ± 28	4229BC-4220BC (4.6%) 4213BC-4198BC (8.2%) 4173BC-4151BC (11.6%) 4134BC-4056BC (43.8%)	4235BC-4047BC (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-38	赤柴遺跡 (新地町) 65号土坑06	炭化物	-24.07 ± 0.37	5390 ± 30	5385 ± 27	4324BC-4289BC (34.1%) 4268BC-4235BC (34.1%)	4233BC-4227BC (81.5%) 4202BC-4168BC (10.4%) 4128BC-4119BC (1.0%) 4095BC-4077BC (2.5%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-39	赤柴遺跡 (新地町) 71号土坑03	炭化物	-26.02 ± 0.33	1190 ± 30	1190 ± 26	783AD-790AD (6.6%) 810AD-880AD (61.6%)	730AD-735AD (0.6%) 771AD-895AD (93.1%) 925AD-937AD (1.7%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-41	赤柴遺跡 (新地町) 83号土坑01	炭化物	-24.34 ± 0.41	830 ± 20	826 ± 23	1208AD-1256AD (68.2%)	1171AD-1261AD (95.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68
1	ST-AKB-42	赤柴遺跡 (新地町) 93号土坑01	炭化物	-26.04 ± 0.52	1170 ± 30	1171 ± 26	782AD-790AD (5.6%) 809AD-893AD (62.6%)	776AD-900AD (83.6%) 918AD-953AD (11.4%) 958AD-961AD (0.4%)	有	常磐自動車道遺跡調査報告68

表1 加速器質量分析法(AMS)による放射性炭素年代測定の試料と結果(52)

測定機号	試料No.	遺跡データ	試料データ	$\delta^{13}C$ (‰) (AMS測定)	^{14}C 年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	暦年校正用年代 ($yrBP \pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に校正した年代範囲		暦年校正確率 分布図の有無	報告書名
							1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲		
1	ST-AKB-43	赤染遺跡(新地町) 94号土坑01	炭化物	-23.85 ± 0.35	1460 ± 30	1455 ± 25	591AD-640AD(68.2%) 6207BC-6168BC(28.4%)	564AD-648AD(95.4%)	有	常警自動車道遺跡調査報告68
1	ST-KOZ・A-1	北狼沢A遺跡(新地町) 1号住居跡01	木炭	-22.44 ± 0.50	7260 ± 30	7263 ± 31	6162BC-6141BC(14.7%) 6107BC-6072BC(25.1%)	6217BC-6062BC(95.4%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-KOZ・A-2	北狼沢A遺跡(新地町) 1号土坑02	木炭	-21.40 ± 0.43	1270 ± 20	1271 ± 22	689AD-723AD(37.6%) 740AD-771AD(30.6%)	675AD-777AD(95.4%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-KOZ・A-3	北狼沢A遺跡(新地町) 6号土坑03	木炭	-29.76 ± 0.40	7810 ± 40	7812 ± 37	6678BC-6670BC(6.4%) 6660BC-6600BC(61.8%)	6750BC-6722BC(2.6%) 6707BC-6564BC(91.0%) 6546BC-6528BC(1.8%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-1	北狼沢A遺跡(新地町) 1号木炭窯跡08	木炭	-28.31 ± 0.94	1310 ± 20	1309 ± 24	663AD-694AD(45.2%) 703AD-706AD(2.9%) 748AD-765AD(20.1%)	658AD-723AD(67.9%) 740AD-771AD(27.5%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-2	北狼沢A遺跡(新地町) 1号木炭窯跡08	木炭	-24.44 ± 0.41	1230 ± 20	1225 ± 24	722AD-741AD(11.9%) 770AD-828AD(40.4%) 839AD-865AD(16.2%)	693AD-748AD(22.8%) 765AD-883AD(72.6%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-3	北狼沢A遺跡(新地町) 1号木炭窯跡023	木炭	-28.01 ± 0.55	1300 ± 30	1298 ± 25	670AD-709AD(45.6%) 747AD-766AD(22.6%)	662AD-773AD(95.4%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-4	北狼沢A遺跡(新地町) 1号木炭窯跡023	木炭	-26.73 ± 0.31	1260 ± 30	1258 ± 25	690AD-751AD(56.7%) 762AD-775AD(11.5%)	672AD-818AD(93.4%) 843AD-859cAD(2.0%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-5	北狼沢A遺跡(新地町) 2号木炭窯跡底面	木炭	-25.46 ± 0.41	1230 ± 20	1234 ± 24	709AD-747AD(27.4%) 766AD-819AD(32.4%) 842AD-860AD(8.4%)	690AD-751AD(36.9%) 762AD-875AD(58.5%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-6	北狼沢A遺跡(新地町) 2号木炭窯跡底面	木炭	-25.85 ± 0.45	1320 ± 30	1318 ± 25	660AD-691AD(54.6%) 750AD-762AD(13.6%)	654AD-721AD(72.9%) 741AD-770AD(22.5%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-8	北狼沢A遺跡(新地町) 1号性格不明遺構01	木炭	-26.77 ± 0.43	1310 ± 20	1305 ± 24	665AD-708AD(47.3%) 747AD-766AD(20.9%)	660AD-724AD(65.5%) 739AD-771AD(29.9%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-10	北狼沢A遺跡(新地町) 1号土坑02	木炭	-25.61 ± 0.56	1240 ± 20	1239 ± 25	692AD-749AD(41.9%) 764AD-782AD(14.1%) 790AD-810AD(12.3%)	687AD-871AD(95.4%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-12	北狼沢A遺跡(新地町) 10号土坑01	木炭	-25.66 ± 0.46	1280 ± 30	1276 ± 25	685AD-722AD(37.8%) 741AD-770AD(30.4%)	670AD-777AD(95.4%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69
1	ST-MO・B-14	北狼沢A遺跡(新地町) 10号土坑03	木炭	-25.74 ± 0.41	1230 ± 30	1228 ± 25	718AD-743AD(16.7%) 769AD-826AD(38.1%) 840AD-863AD(13.3%)	692AD-750AD(27.6%) 763AD-881AD(67.8%)	有	常警自動車道遺跡調査報告69

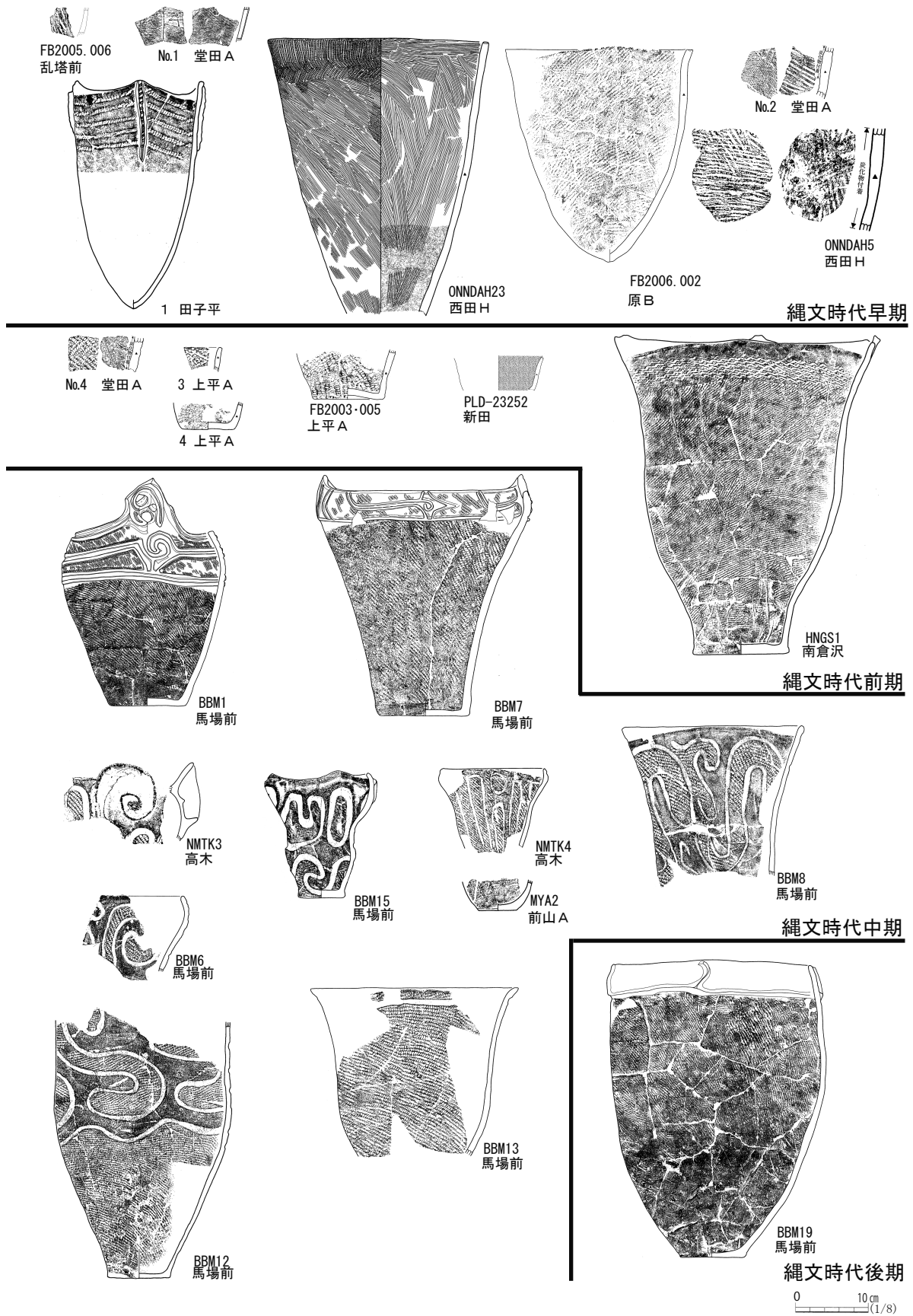


図1 測定試料(1)

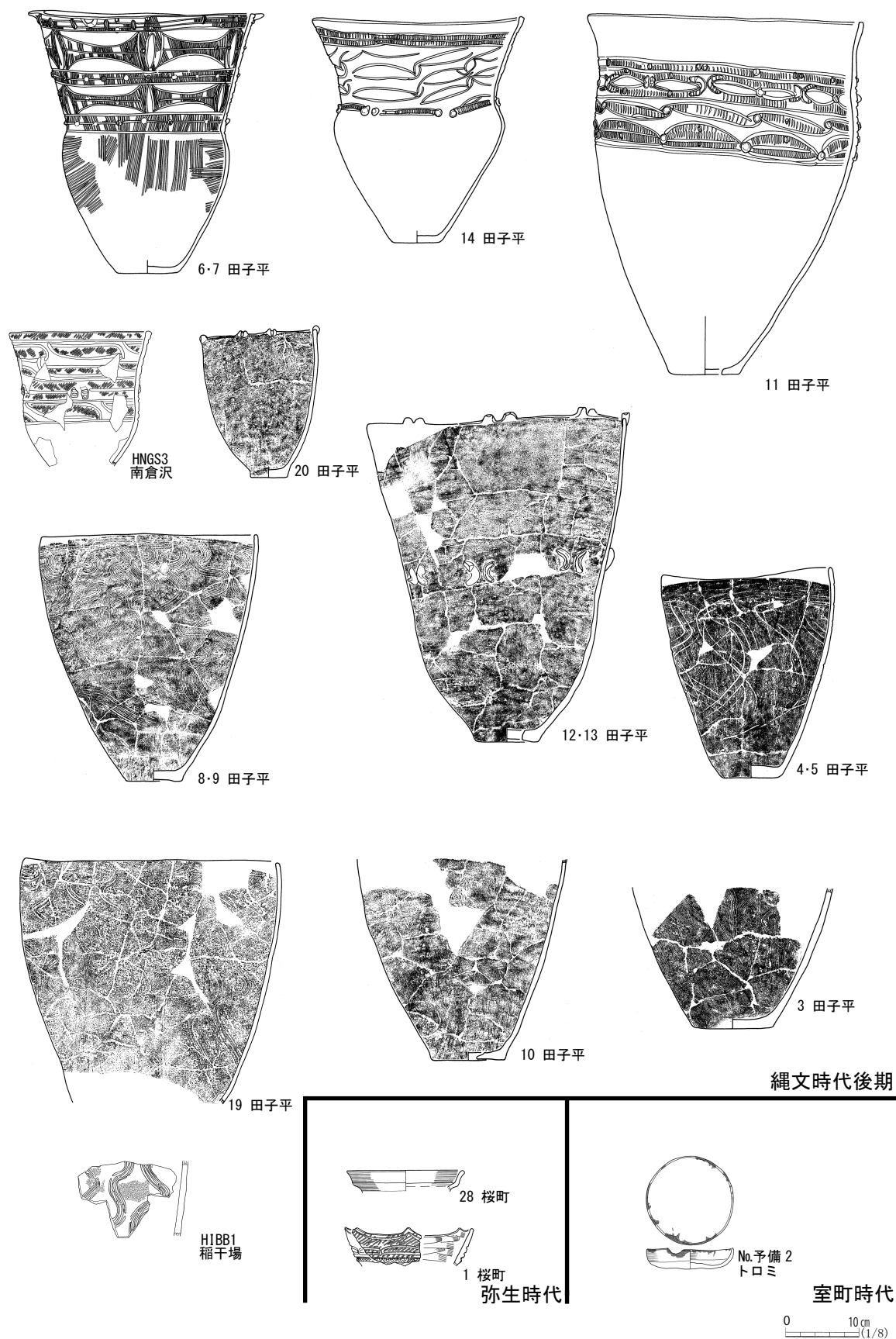


図2 測定試料(2)

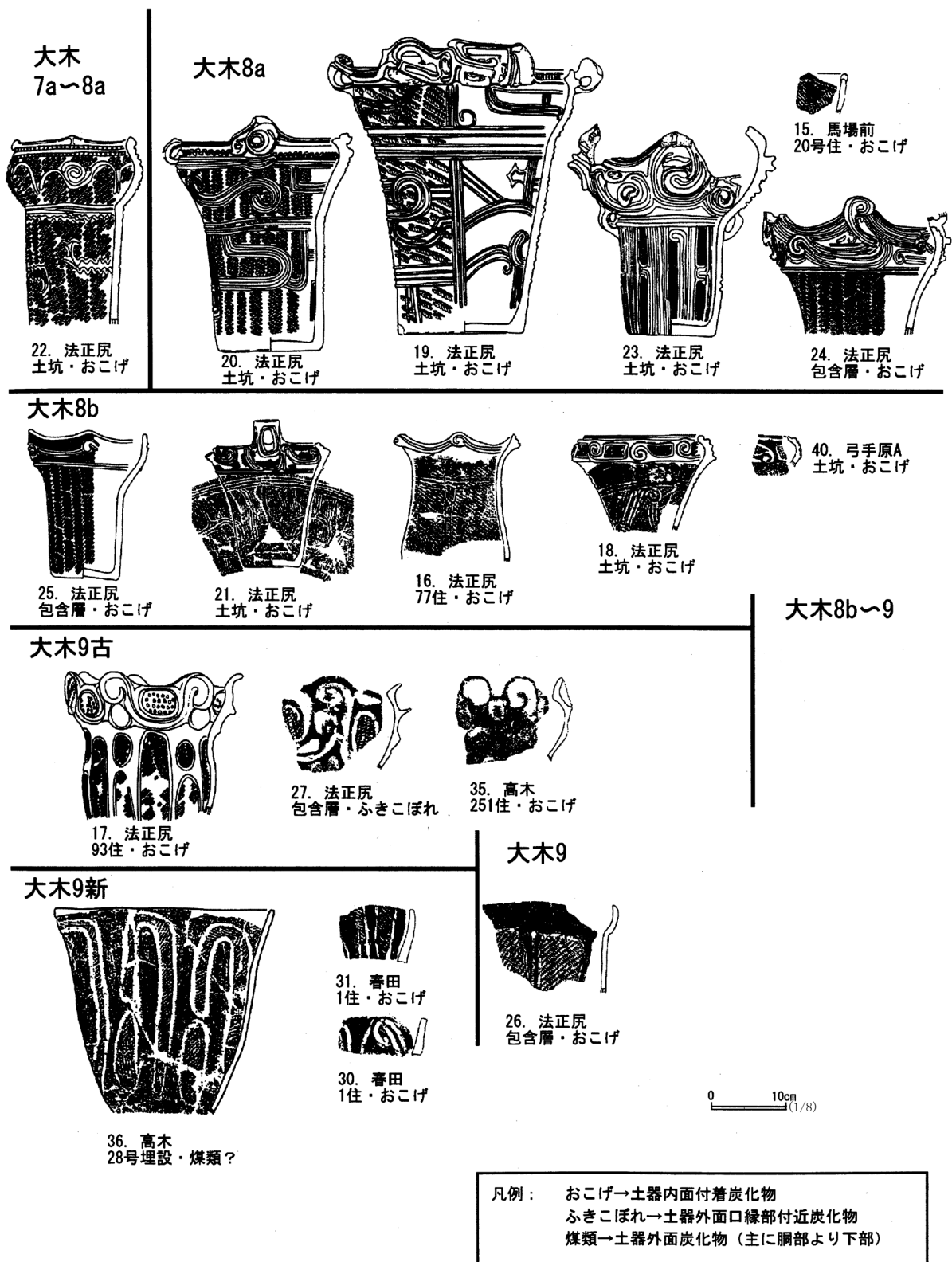


図3 測定試料(3)

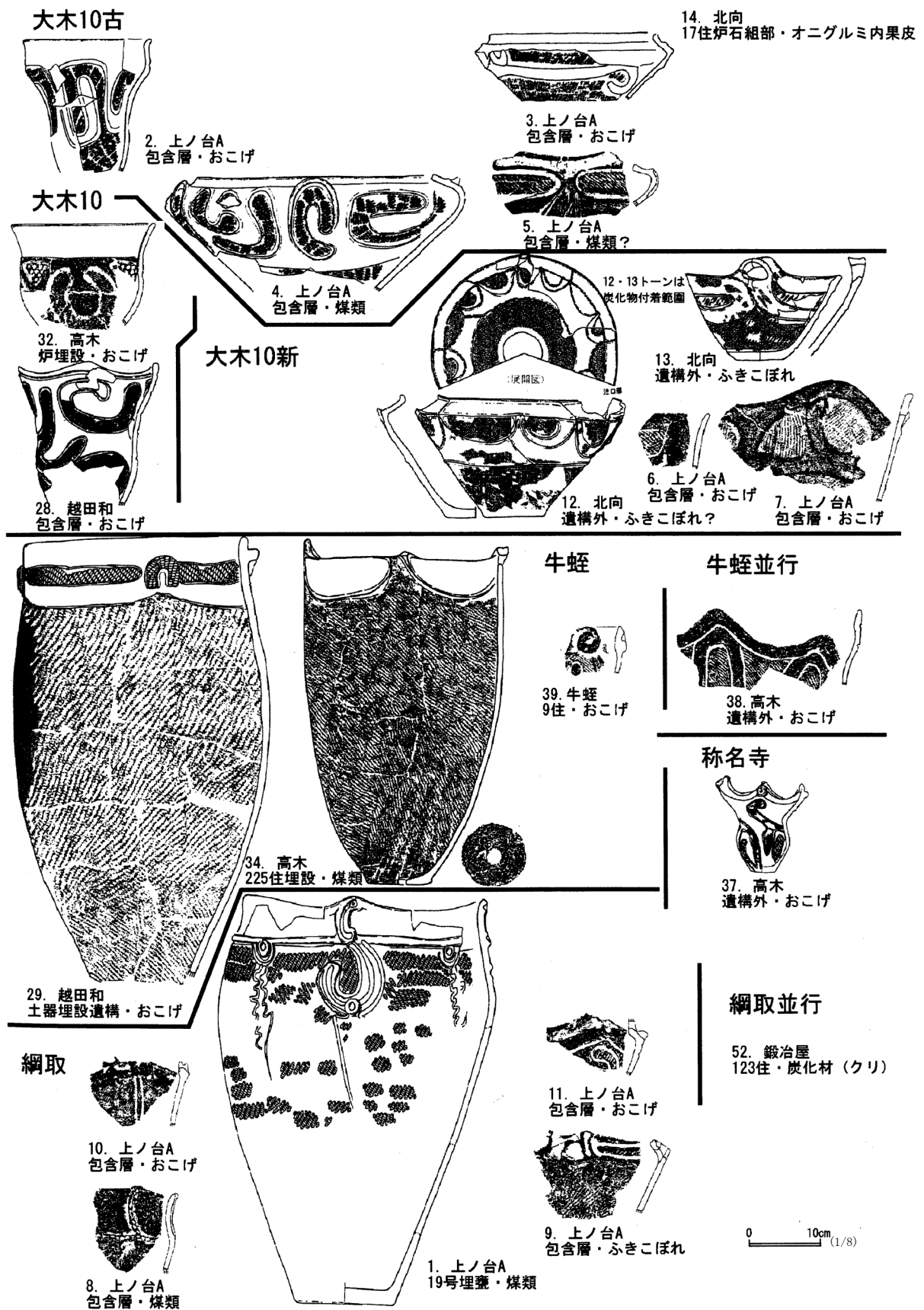


図4 測定試料(4)